



SEA-DOO®



2013

オペレーターズガイド

セーフティビークルおよびメンテナン
ス情報を含みます



GTS™ / GTI™ / GTR / WAKE™

シリーズ



このガイドをよく読んでください。安全に関する重要な情報が載せられています。

運転者の推奨最低年齢：16歳。

船体からこの「オペレータガイド」を持ち出さないでください。

2 1 9 0 0 1 0 2 1

警告

この『オペレーターズガイド』、『安全性DVD』および製品に添付されている安全性ラベルに記載されている安全のための注意や指示を無視すると、死亡の可能性を含む負傷の原因となる場合があります！



カナダの製品代理店は、Bombardier Recreational Products Inc. (BRP)です。
米国の製品代理店は、BRP US Inc.です。

Knight's Spray-Nine⁺は、Korkay System Ltdの商標です。

GTX⁺は、Castrol Ltdの商標です。許諾のもとに使用されています。

以下の商標は、Bombardier Recreational Products Inc.またはその子会社に帰属します：

4-TEC™	O.T.A.S.™	T.O.P.S.™
D.E.S.S.™	Rotax®	VTSTM
iBR™	GTI™ 130	XPSTM
iControl™	Sea-Doo®	GTI™ SE 130
Learning Key™ (ラーニングキー)	Sea-Doo LK™	GTI™ SE 155
iTC™	S ³ Hull™	GTI™ Limited 155
WAKE™ 155	GTR™ 215	

前書き

Deutsch	Dieses Handbuch ist möglicherweise in Ihrer Landessprache verfügbar. Bitte wenden Sie sich an Ihren Händler oder besuchen Sie: www.operatorsguide.brp.com .
English	This guide may be available in your language. Check with your dealer or go to: www.operatorsguide.brp.com .
Español	Es posible que este manual esté disponible en su idioma. Consulte a su distribuidor o visite: www.operatorsguide.brp.com .
Français	Ce guide peut être disponible dans votre langue. Vérifier avec votre concessionnaire ou aller à: www.operatorsguide.brp.com .
日本語	このガイドは、言語によって翻訳版が用意されています。ディーラーに問い合わせるか、次のアドレスでご確認ください： www.operatorsguide.brp.com .
Nederlands	Deze handleiding kan beschikbaar zijn in uw taal. Vraag het aan uw dealer of ga naar: www.operatorsguide.brp.com .
Norsk	Denne boken kan finnes tilgjengelig på ditt eget språk. Kontakt din forhandler eller gå til: www.operatorsguide.brp.com .
Português	Este manual pode estar disponível em seu idioma. Fale com sua concessionária ou visite o site: www.operatorsguide.brp.com .
Suomi	Käyttöohjekirja voi olla saatavissa omalla kielelläsi. Tarkista jälleenmyyjältä tai käy osoitteessa: www.operatorsguide.brp.com .
Svenska	Denna bok kan finnas tillgänglig på ditt språk. Kontakta din återförsäljare eller gå till: www.operatorsguide.brp.com .

新しいSea-Doo®パーソナル・ウォータークラフト(PWC)のご購入、おめでとうございます。本製品はBRPの保証および、お客様が必要とされる部品、サービスやアクセサリを準備しているSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの認定ディーラーのネットワークによって支えられています。

ディーラーはお客様の満足を保証いたします。ディーラーは初期セットアップやウォータークラフトの点検を実行するためのトレーニングを受けており、お客様が本製品を所有される前の最終的な調整を完了しております。より詳細なサービス情報が必要な場合は、ディーラーまでお問い合わせください。

納入時に、お客様には保証範囲をお知らせし、新しいウォータークラフトがご満足いただけるものであることを保証するために納入前チェックリスト(PREDELIVERY CHECK LIST)にご署名を頂いております。

乗船前に確認すべきこと

お客様または他の乗員が負傷や死亡する危険を避ける方法を学ぶために、ウォータークラフトを操作する前に以下のセクションをよくお読みください。

- 安全に関する情報
- ウォータークラフトについての情報。

ウォータークラフトに記載されている全てのラベルをよく読んで、理解し、安全性DVDを注意深く見てください。

『オペレーターズガイド』の指示内容に従わない場合は、重傷事故や死亡事故を招く恐れがあります。

BRPは、お客様が安全な航路をとるよう強く推奨いたします。お客様の地域のディーラーまたは地元の協会等にご確認ください。

場合によっては、プレジャーボートの操縦にはオペレーター能力カードが必須です。

警告

PWCに習熟してください。従来の他のPWCを上回る性能があります。

安全メッセージ

この『オペレーターズガイド』では、特定の情報を強調するために次のような警告記号と文章を用います。

安全喚起記号は、**△**人が負傷する恐れがあることを示します。

警告

指示に従わなかった場合、重傷事故や死亡事故を招く潜在的な恐れがあることを示します。

△注意 指示に従わなかった場合、中度または軽度の負傷を招く潜在的な恐れがあることを示します。

必ずお読みください 指示に従わなかった場合は、ウォータークラフトの構成部品やその他に重大な損傷を招く恐れがあることを示します。

この『オペレーターズガイド』について

『オペレーターズガイド』は、このパーソナル・ウォータークラフトとそのさまざまな操作、メンテナンス、そして安全な乗船のための注意事項について、オーナー/オペレーターあるいは同乗者の方によく知っていたくために作成されています。

この『オペレーターズガイド』はウォータークラフトとともに保管し、メンテナンス、トラブルシューティングやその他の場合に参照してください。

また本ガイドは各種言語に翻訳されています。内容に不一致が生じた場合は、英語版の内容が正しいものと見なされます。

『オペレーターズガイド』の追加コピーの参照または印刷を希望される場合は、次のウェブサイト www.operatorsguide.brp.com にアクセスしてください。

本書に記載されている情報は、発行時点で正しいものです。ただし、BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改善を施す義務を負うことなく、製品を継続的に改善する方針を維持します。その後の変更により、製造された製品と本ガイドにおける説明および/または仕様との間に差異が生じる場合もあります。BRPは何らの義務を負うことなく、製品の仕様、設計、機能、型式、装置などをいつでも変更し、あるいは製造を終了する権利を留保します。

ウォータークラフトを売却する場合も、この『オペレーターズガイド』および**安全性DVD**ビデオは必ずウォータークラフトに搭載しておいてください。

目次

前書き	1
乗船前に確認すべきこと	1
安全メッセージ	2
この『オペレーターズガイド』について	2
安全に関する情報	
一般的な注意	8
ー酸化炭素中毒の回避	8
ガソリンによる火事や他の危険の回避	8
高温部分による火傷の回避	8
アクセサリーと改変	8
特別な安全メッセージ	10
安全な運転に関して覚えておくこと	10
ウォータースポーツ(ウォータークラフトによる曳航)	14
低体温	16
安全な航路	16
アクティブテクノロジー(iCONTROL)	17
はじめに	17
ITC(インテリジェントスロットルコントロール)	17
IBR(インテリジェントブレーキおよびリバース)	18
安全器材	20
必要な安全器材	20
追加で推奨される装置	22
練習の実行	23
練習を行う場所	23
練習の実行	23
無視してはならない重要な要素	24
航行規則	25
運航規則	25
燃料	27
給油の手順	27
推奨燃料	28
トレーラーによる運搬情報	29
重要な製品に貼付されたラベル	31
ウォータークラフトの安全ラベル	31
適合ラベル	36
乗船前の点検	38
ウォータークラフトを水に浮べる前に実施すべきこと	38
ウォータークラフトを水に浮べた後に実施すべきこと	42

ウォータークラフトについての情報

コントロール	44
1) ハンドルバー	47
2) エンジンのスタート / ストップボタン	47
3) エンジンカットオフスイッチ	47
4) スロットルレバー	49
5) iBR(インテリジェントブレーキおよびリバース)レバー	49
6) [モード(MODE)]/[セット(SET)]ボタン	50
7) [上]/[下]ボタン	50
8) クルーズボタン	51
9) VTSボタン(可変トリムシステム)	51
10) スポーツ・ボタン	51
11) ECOボタン	52
インフォメーションセンター(ゲージ) (GTS)	53
多機能ゲージの説明	53
ゲージのセットアップ	55
インフォメーションセンター(ゲージ) (GTI/GTR/WAKE)	56
多機能ゲージの特徴	57
多機能ゲージの説明	57
多機能表示の操作	63
数値表示の表示の変更	67
数値表示の表示のリセット	67
多機能ゲージのセットアップ	67
アナログ式スピードメーターの説明	68
アナログ式タコメーターの説明	68
装備	69
1) グローブボックス	69
2) フロントストレージコンパートメント	69
3) シート	70
4) 同乗者のつかみ所	70
5) ボーディングステップ	71
6) ボーディングプラットフォーム	71
7) フロントおよびリアのアイレット	72
8) ビルジドレンプラグ	72
9) スキー / ウェイクボードポスト	73
10) ウェイクボードラック	74
慣らし運転期間	77
慣らし運転期間中の運転	77
使用上の諸注意	78
ウォータークラフトへの乗船	78
エンジンの始動方法	81
エンジンの停止方法	82
ウォータークラフトの操船方法	82
ニュートラルにする方法	83
前進にする方法	83

使用上の諸注意 続き	
リバースの使用法	84
ブレーキの使用法	85
可変トリムシステム(VTS)の使用法	86
一般的な操作の推奨	91
動作モード	93
ツーリングモード	93
スポーツモード	93
ECOモード(燃料節約モード)	95
クルーズモード	96
低速モード	99
スキーモード	101
ラーニングキーおよびレンタルキーモード	104
特殊な手順	106
ジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃	106
ウォータークラフトが転覆したとき	109
ウォータークラフトが水没したとき	110
エンジン内に水を吸い込んだとき	110
水上でのウォータークラフトの曳航	110

メンテナンス情報

メンテナンスのスケジュール	112
メンテナンスの手順	116
エンジンオイル	116
エンジン冷却液	118
イグニッションコイル	119
スパークプラグ	120
エキゾーストシステム	121
ライドプレートとウォーターインテークプレート	123
スキー/ウエイクボードポスト(Wake)	123
ヒューズ	124
ウォータークラフトのお手入れ	126
使用後のお手入れ	126
ウォータークラフトの清掃	126
保管、シーズン前の準備	127
保管	127
シーズン前の準備	129

技術情報

ウォータークラフトの識別	132
船体識別番号	132
エンジン識別番号	132

エンジンの排出ガスに関する情報.....	133
製造者の義務.....	133
ディーラーの義務.....	133
オーナーの義務.....	133
EPA排出ガス規制.....	133
仕様.....	134

トラブルシューティング

トラブルシューティングのガイドライン.....	146
モニタリングシステム.....	151
故障コード.....	151
故障インジケーターおよびメッセージ表示の情報.....	152
ブザーのコード情報.....	154

保証

BRP 限定保証-米国およびカナダ: 2013 SEA-DOO® パーソナル・ウォータークラフト.....	156
® 4-TEC® エンジン搭載の 2013 年モデル SEA-DOO パーソナル・ウォータークラフトに対するカリフォルニア州の排出ガス制御保証規定.....	160
BRP 国際限定保証: 2013 SEA-DOO® パーソナル・ウォータークラフト..	164
ヨーロッパおよびロシア経済地域およびトルコにおける BRP 限定保証 2013 SEA-DOO® パーソナル・ウォータークラフト.....	168

顧客情報

プライバシー情報.....	174
住所と所有権の変更.....	175

安全に関する情報

一般的な注意

一酸化炭素中毒の回避

すべてのエンジン排気は、致命的なガスである一酸化炭素を含みます。一酸化炭素を吸うと頭痛、めまい、眠気、吐き気、錯乱や時には死亡に至ることがあります。

一酸化炭素は、全くエンジン排気を見たり、その匂いを感じないとしても存在する恐れがある、無臭、無臭、無味のガスです。一酸化炭素は極めて早く致死濃度に高まることあり、あっという間に悪影響を受けて、自身を守れなくなりますが、閉じ込められた場所や換気が悪い場所では、一酸化炭素の致死濃度が数時間あるに過ぎない場合があります。一酸化炭素中毒の徴候を感じたら、すぐにその場所を離れ、新鮮な空気を得て、治療を求めてください。

一酸化炭素による重傷または死を防ぐには：

- ウォータークラフトハウス、堤防または他のボートの付近のように地味換気が悪いか、部分的に閉じた地域では、決してウォータークラフトを運転しないでください。エンジン排気を通気しようとしていても、一酸化炭素が危険なレベルに速く達する場合があります。
- 窓やドアなどの開口を通してエンジン排気が建物に吸い込まれて屋外でウォータークラフトを運転しないでください。
- エンジンが稼働している時は、決してウォータークラフトの後ろにいないでください。稼働しているエンジンの後に人が立つと、高濃度の排気ガスを吸い込む恐れがあります。一酸化炭素を含む排気ガスを高濃度で吸入すると、CO中毒、深刻な健康障害や死亡に至ることがあります。

ガソリンによる火事や他の危険の回避

ガソリンは可燃性が高く、非常に爆発性があります。燃料の蒸気は拡散し、エンジンから遠く離れた火の粉

や炎によって引火することもあります。火事や爆発の危険性を低減させるために、以下の指示に従ってください：

- 燃料の保存には、承認された赤いガソリン容器だけを使ってください。
- 給油セクションの指示は厳密に守ってください。
- エンジンコンパートメントにガソリンの液やガソリンの蒸気の臭気がある場合は、決してウォータークラフトを始動しないでください。
- 決して、燃料キャップが正しく取り付けられていない状態で、エンジンを始動、運転しないでください。
- ウォータークラフトのフロントの貯蔵コンパートメントや他のどの場所であっても、ガソリン容器を運び込まないでください。

ガソリンは有毒で、傷害や死亡を引き起こす場合があります。

- 決して、口によりガソリンをサイフォンしないでください。
- ガソリンを飲み込んだり、目に入ったり、ガソリンの蒸気を吸い込んだ場合は、すぐに医者にかかってください。

ガソリンが体にかかった場合は、石鹸と水で完全に洗い、衣服を着替えてください。

高温部分による火傷の回避

一部のコンポーネントは、動作中に高温になります。こうした部分には触れないでください。

アクセサリーと改変

承認を受けていない改変や、BRPが認定していないアクセサリーの使用は止めてください。これらの変更はBRPによる試験を受けていないので、事故や負傷の危険性を高め、ウォータークラフトの水上での使用が不正となる場合があります。

ウォータークラフトで使用できるアクセサリーについては、認定Sea-Dooディーラーにご相談ください。

ウォータークラフトのジェットスラストで負傷する恐れがあります。ジェットポンプが漂積物を巻き上げて後方へ飛ばし、人が負傷したり、ジェットポンプや他の部分に損傷を与える場合があります。

全ての安全ラベルの指示に注意してください。それらの指示は、安全で楽しい運行のために記載されています。

特に保管用に設計されていないエリアには、何も保管しないでください。

同乗者を乗せたり、チューブ、水の上をスキー、ウエイクボードを曳航するとPWCのハンドリングは変化し、より高い技量が求められます。

一部のモデルのPWCには水上スキー、チューブまたはウエイクボード用の引き綱を付けるのに使用できる曳航用アイレットがある場合があります。ポールが装備されています。これらの固定ポイントやウォータークラフトの他のどの部分も使わないでください。人の負傷や重大な損傷に至る恐れがあります。

内燃エンジンの運転には空気が必要です。したがって、このPWCを完全防水にすることはできません。連続した急旋回、波を通して船首を激しく上下させたり、ウォータークラフトを転覆させると、吸気口の開口が水没し、水の吸入による重大なエンジントラブルの原因になります。この『オペレーターズガイド』の使用上の諸注意のサブセクションと保証のセクションを参照してください。

エンジン排気には一酸化炭素(CO)が含まれ、大量に吸入すると深刻な健康障害または死亡に至る場合があります。狭い場所でPWCを運転したり、係留中やラフティング中などは一酸化炭素(CO)がPWCの周囲や閉じた場所などに溜まらないようにしてください。他のPWCの排気による一酸化炭素(CO)の危険性に注意してください。

さらに、水域自体に関する知識も必要です。海流、潮汐、早瀬、航跡や波などが、安全な運航に影響します。波が荒い場合や悪天候下でのウォータークラフトの使用は推奨できません。

水深の浅い場所では十分な注意を払い、ごく低速で走行してください。座礁や急激な停止は事故を招き、ウォータークラフトを損傷させます。また、水底の砂や異物がジェットポンプにより巻き上げられて後方へ飛ばされ、人や物に当たる恐れがあります。

綱コードは常にオペレーターのPFDまたは手首(リストストラップが必要で)につないでおくとともに、ハンドバーにからまないようにしてください。これにより、オペレーターが転落した場合にエンジンを自動的に停止することができます。ライディング後は、子供や他の人がエンジンを始動させてしまうことのないように、エンジンカットオフスイッチから綱コードを外してください。綱コードを推奨通りにつなげないと、オペレーターが転落してもウォータークラフトのエンジンが停止しません。

自身の限界と技量の範囲内での操船を心がけてください。

常に責任と安全に留意して操船してください。常識と節度を心がけてください。

低速航行水域、環境およびその水域を利用する他の人々の権利に十分な注意を払ってください。PWCの「オペレーター」および「オーナー」として、PWCの航跡による他のウォータークラフトへの損害に責任を持たなければなりません。誰にも海中にゴミを放り投げさせないでください。

ウォータークラフトは十分な高速性能を有していますが、高速走行は理想的な条件が整い、なおかつ高速走行が許されるような場合だけに限り、非常に強く推奨いたしません。速度が大きくなるほど高い技量が求められ、重大な事故が発生する可能性があります。

旋回、波や航跡の通過、荒れた水面の上での走行、ウォータークラフトからの転落などによってライダーの体にかかる力は、特に高速の場合、骨折があるいはそれ以上の重傷を招く恐れがあります。常に余裕のある走行を心がけ、急旋回は避けるようにしてください。

また、PWCは夜間使用するようには設計されていません。

非常に波が荒い場合の乗船や、波や航跡でジャンプするなどの極端な操船は避けてください。

航行前に

安全上の理由と適切な整備のために、ウォータークラフトを使用する前に、必ず『オペレーターズガイド』に定める始業点検を行ってください。

ウォータークラフトの積載量や定員を超えないでください。過積載を及ぼす縦性、安定性、性能に悪影響を及ぼす可能性があります。なお、荒海の場合は積載能力が低下します。積載量や定員プレートは、常識や良好な判断の行使を怠る弁解にはなりません。

PWC、船体、エンジン、安全器材や他の全てのポート用具を定期的に点検し、安全な作動状態に保ってください。

最低限必要な安全器材、PFDや船旅に必要な全ての追加用具が揃っていることを確認してください。

消火器を含む全ての救命器材が安全な作動状態にあり簡単に利用できることを確認してください。全ての乗員のPWCに保管されている安全器材の場所を示し、全員が使用方法を知っていることを確認してください。

天候に注意してください。出航前に地元の天気予報を確認してください。状況の変化に気を配ってください。

乗船中は航行域の正確で最新の水路図を保ってください。航行前に、予定している航行域の天候状況を確認してください。

予定している旅程に十分な燃料を保ってください。出航前や航行中は、常に燃料レベルを確認してください。燃料の1/3は目的地のため、1/3は帰還のため、残りの1/3は予備という原則を守ってください。逆の天気または他の遅れによる変化を考慮に入れてください。

オペレーターおよび同乗者が注意すべきこと

PWCを操作する前に、Sea-Doo PWCの全ての安全ラベル、『オペレーターズガイド』、全ての他の安全関連資料をよく読んで理解し、安全性DVDビデオを見てください。

適用される法律を遵守してください。ウォータークラフトを使用する場合は、その水域に適用される地元および国の船舶関連法令を確認してください。地元の航行規則を学んでください。その水域で使用されている航行システム（ブイや標識）についても十分に調べ、内容をよく理解しておかなければなりません。

太陽、風、疲労あるいは病気は判断力や反応時間を損なう場合があることを覚えておいてください。

16才未満の人、あるいは視力、反応時間、判断力または制御操作に障害がある人による、このPWCの操作は推奨されません。

ウォータークラフトを運行するときには、常に綱コードを使用し、全ての同乗者がその使用方法に精通していることを確認してください。

オペレーターおよび同乗者が泳げるこつと、水中からPWCに戻る方法を知っていることを確認してください。水深の深いところでウォータークラフトに乗るには、かなりの努力を要します。ウォータークラフトを使用したたり、水深の深い場所に乗り入れた度りする場合は、事前に胸の高さ程度り水深の場所から水中からウォータークラフトに戻る練習をしてください。同乗者が泳ぎ方を知らない場合は、同乗者が常にPFDを着用しているこつとを確認し、十分な予防措置をとってください。

誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。ステアリング用可動部品（ノズル、iBRゲート、リンケージ等）には人を近づけないでください。

付近の水中やウォータークラフトの後部付近に人がいる場合は、決してウォータークラフトを始動、操作しないでください。

エンジンの始動、停止の際やiBRレバーを使用するときは、iBRゲートの動きに気をつけてください。ゲートの自動的な動きによって、後部につるかまっている人やPWCに乗っている人の指やつま先を挟み込むことがあります。

ウォータークラフトの始動時はオペレーターも乗者もシートに正しく座り、しっかり状態を保つておく必要があります。乗者は、前の人や腰に手をかけるのを避け、各々の足下を確保してください。

ブレーキをかける場合、乗員は減速力に対して上での移動したり、バランスを失うのを防がなければなりません。

特に同乗者を乗せた状態でPWCを加速する場合は、徐急に加速するよう同乗者には、急加速を避けるよう知らせる必要があります。乗者は、急加速を避けるよう同乗者には、急加速を避けるよう知らせる必要があります。

落水やジェットスラストノズルに近づくと、内臓に重大な損傷を与える恐れがあります。下半身の着用を強く推奨いたします。

エンジンがかかっているときは、インテークグレートに近づかないでください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣（PFD）のストラップなどが可動部分に絡むことがあります。

ブレーキをかけている間にスロットルレバーを押し下げると、iBRシステムが1-ギア-によるスロットルの指令を無効にします。スロットルレバーを押し下げたままiBRレバーを放すと、スロットルの指令が再び制御を取り戻し、短い遅延の後に加速が生じます。加速が不要なら、スロットルレバーを放してください。

再搭乗する場合は、エンジンがオフであり、綱コードをエンジンカッターオフスイッチから取り外してあることを確認してください。

人がウォータークラフトに乗ろうとしている場合や近くにいる場合、あるいはインテークグレートから海草や異物を取り外す場合は、誤ってエンジンを始動してしまうことのないよう、必ずエンジンカッターオフスイッチから綱コードを外してください。

PWC使用時は、旋回半径を小さくするために足を水中に入れないでください。

未成年者による操縦

未成年者によるウォータークラフトの操縦は、常に成人が監視してください。最低年齢に関する法律や未成年者の免許に関する要件は、地域によって異なります。使用を考へる地域におけるPWCの合法的な操縦に関する情報は、必ず地域の船舶運航に関する当局に問い合わせてください。BRPは、ウォータークラフトの操作は16才以上に限ることを推奨いたします。

薬物やアルコール

アルコールや薬物を使用した場合、決してPWCを操作しないでください。自動車の運転と同様に、ウォータークラフトの操船には冷静で、注意深く、機敏であることが必要です。酔っている場合や、薬物の影響を受けている場合にウォータークラフトを操

縦することは危険であるだけでなく、重大な罰則を伴う連邦法の違反にもなります。これらの法律は、厳しく適用されます。薬物やアルコールの使用は、単独であれ組み合わせであれ、反応時間を低下させ、判断力を鈍らせ、視覚を損ねて、安全にウォータークラフトを操縦する能力を阻害します。

警告

アルコールとボートは別にお楽しみください！アルコールや薬物を使用し後に操作すると、同乗者、他の船員の乗員およびあなた自身の命を危険にさらします。連邦法は、アルコールまたは薬物の影響を受けてウォータークラフトを操縦することを禁止しています。

ウォータースポーツ(ウォータークラフトによる曳航)

警告

怪我を避けてください！PWCは他の船舶、パラセイル、カイト、グライダーまたは離陸するような物体を牽引するように設計されていませんし、そのような用途で使用すべきではありません。ウォータークラフトは、設計の対象であるウォータースポーツでのみ使用してください。

水上スキー、ウェイクボード、または膨らませて使う装置を牽引して乗ることなどが、ポピュラーなウォータースポーツの一例です。どんなウォータースポーツに参加する場合でも、参加者やウォータークラフトのオペレーターはより安全を認識する必要があります。今までにPWCの後に誰がかを牽引した経験が無い場合は、観察者として数時間を過ごすのが良いアイデアであり、経験豊かなオペレーターから学びましょう。また、牽引される人のスキルや経験を意識することも重要です。

ウォータースポーツに参加する人は、以下のガイドラインを守らなければなりません：

- 同乗者を乗せたり、チューブ、水上スキー、ウェイクボードを曳航したりするとウォータークラフトのハンドリングが変化し、より高い操縦技量が求められます。
- 走行時は、同乗者、およびスキーやウェイクボードの利用者の安全と快適性を常に考慮してください。
- チューブ、水上スキー、ウェイクボードなどを曳航する場合は必ず監視役を乗せ、牽引されている人を監視し、仲間の手信号を運転者に知らせるようにしてください。オペレーターは常にウォータークラフトの操縦と前方の水域に集中しなければなりません。
- 必要な速度を超えないようにするとともに、監視役の指示に従って走行してください。
- チューブ、水上スキー、ウェイクボードを曳航する場合、止むを得ない場合を除き、急な旋回やプレーキの使用はしないでください。このPWCには高い操縦性や停止機能がありますが、牽引されている人が障害物や牽引しているPWCを避けられないことがあることを覚えておいてください。
- 上手に泳げる人だけが、ウォータースポーツに参加できます。
- 常に、認定された救命胴衣 (PFD) を着用してください。適切にデザインされたPFDを着用していれば、気絶したり意識を失っても水上に浮かんでいられます。
- 水域を共有する他の人達に十分配慮してください。
- ウォータースポーツを楽しむ場合は、オペレーターと観察者は引き網の位置を注視しなければなりません。緩んだ引き網は、PWC上や水中で人や物体に絡むことがあり、急転したり、旋回する際に深刻な負傷を引き起こすことがあります。

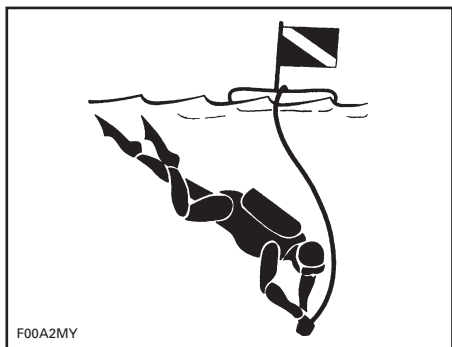
- どんなウォータースポーツであれ、人が高濃度の排気ガスを吸入してしまふような短い引き綱で人を牽引しないでください。酸化炭素を含む排気ガスを高濃度で吸入すると、CO中毒、傷害や死亡に至ることがあります。
- 曳航口は十分な長さとし、接続もかりとウォータークラフトにしっかりとされていることを確認してください。特別製の曳航装置を取り付けることができない場合もありますが、PWCには曳航用ポールを取り付けることが避けられず、怪我を恐れたり、危険です。
- 人が落下した場合には、直ちに注意してください。彼または彼女は単独で水中にいと弱りやすく、他のボートとも会わないかもしれません。
- 水中にいる人には、風下の側（風の方向の反対側に）から接近してください。人に接近する前に、モーターを切ってください。
- ウォータースポーツは安全な水域でのみお楽しみください。他のボート、航路、浜辺、制限区域、スイマーや航行量が多い水路や水中の障害物から離れていてください。
- 泳ぐ場合は、事前にエンジンを停止し、ウォータークラフトを錨で固定してください。
- 泳いでも安全であると示されている水域でのみ泳いでください。通常は、遊泳域を示すブイでマーカーはされています。一人である場合は、夜間は、泳がないでください。



遊泳域を示すブイ

- 日没から日の出の間は水上スキーをしないでください。大部分の地域で違法です。
- 水上スキーヤー、チューブやウエイクボードに乗っている人のすぐ後でウォータークラフトを運転しないでください。毎時40 km/hの速さの場合、ウォータークラフトの前方60mの場所で水に落ちた人を約5秒で追いついてしまいます。
- 近くの水中に人がいる場合は、エンジンを切って、綱コードをエンジンカットオフスイッチから取り外します。
- 潜水中のダイバーのフロートによって指定される水域からは、少なくとも45mは離れてください。

怪我を避けてください！エンジンがオフであっても、推進システムやインテークグレートの近くには人が近寄らないようにしてください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣のストラップなどが可動部分に絡んで、大きな怪我を負ったり、溺れたりするおそれがあります。浅瀬では、貝、砂、小石または他の物がジェットポンプに吸い込まれ、後方に吹き飛ばされる場合があります。



F00A2MY

潜水中のダイバーのフロート

認定された合法で安全なウォータースポーツに関する詳細情報については、ウォータースポーツの実行を考えている地域の法的権限を持つ当局に問い合わせてください。

低体温

低体温、正常以下の体温にいたる体熱の損失は、ボートの事故における死亡の重要な原因です。人は低体温になると、意識を失い、溺れます。

PFDFは、その断熱効果により、生存可能時間を長くできます。

当然、水がより暖かければ、断熱はあまり必要ではありません。冷たい水中(4°C以下)で動作する場合、ベストスタイルのPFDFより体を広くカバーするので、コートまたはジャケットスタイルのPFDFの着用を考慮してください。

低体温に対する保護について覚えておくべきポイント：

- 水中に浮いている間、近くのウォータークラフト、仲間の生存者あるいは乗り出すか、登ることができず浮遊物に達するまでは、泳ごうとしないでください。不要に泳ぐと、体熱損失率を上昇させます。冷たい水中で、頭を水に入れることを必要とする水難救助法は推奨されません。頭は、常に水上に出しておいてください。これは、大いに体熱損失を少なくし、生存可能時間を長くします。

- 生存と救出について積極的な態度を保ってください。こうすることで、救出までの生存時間を長くさせる可能性を向上させます。あなた自身の生きる意志の違いを生じさせます！
- 水中に複数の方がいる場合は、一緒にいることが推奨されます。この行動は、熱損失の率を減らして、結果として生存時間を長くさせる傾向があります。
- 常にPFDFを着用してください。水中にいたときに着用していないと、低体温症の影響を退けるのを助けてくれません。

安全な航路

多くの国が、安全なコースで航海することを推奨、要求しています。地元の所管官庁に相談してください。

ウォータークラフトを使用する場合は、その水域に適用される地元および国の船舶関連法令を確認してください。地元の航行規則を学んでください。その水域で使用されている航行システム(ブイや標識)についても十分に調べ、内容をよく理解しておかなければなりません。

アクティブテクノロジー(iCONTROL)

はじめに

注: このセクションで説明する機能や特徴はすべてのモデルのPWCに当てはまるわけではありませんし、オプションとして利用できる場合もあります。

iControl™(インテリジェント制御システム)は、ハンドルバーから手を放さなくてもオペレータが多くのシステムを制御できる環境を提供します。

オペレーターは指で全てを制御でき、ボタンを押すか、レバーを引くことによって起動します。このため、オペレータは水面に集中して操船を続けられます。

各々の制御は電子式であり、設定されたパラメータの範囲内でそのシステムの適切な動作を保証する機能を備えた電子モジュールに命令信号を提供します。

iControlの様々なシステムは次のようにグループ化されます。

- iTCTM(インテリジェントスロットルコントロール)
- iBR(インテリジェントブレーキおよびリバース)
- O.T.A.S.(オフスロットルアシストステアリング)。

これらのシステムは協調して機能し、クルーズモード、低速モード、ブレーキ、オペレータの入力へのウォータークラフトの応答の改良、操作性と制御の向上などの機能を提供します。

オペレーターは、この『オペレーターズガイド』に記載されている全ての情報を読み、このウォータークラフト、そのシステム、制御、能力と制限を理解することが極めて重要です。

iTC(インテリジェントスロットルコントロール)

このシステムは、ECM(エンジンコントロールモジュール)への指令信号を提供する電子的スロットルコントロール(ETC)を使用しています。このシステムでは、従来型のスロットルケーブルは不要です。

iTCには、以下のような動作モードがあります：

- ツーリングモード
- スポーツモード
- ECOモード
- クルーズモード
- 低速モード
- スキーモード

O.T.A.S.TM(オフスロットルアシストステアリング)は、iTCによってコントロールすることもできます。

ツーリングモード

ツーリングモードは、デフォルトの操船モードです。

ツーリングモードでは、完全な停止状態からの加速や特定の状況での低エンジン出力範囲で、使用できるエンジンの出力や加速が低減します。

スポーツモード

スポーツモードでは、エンジンの動作範囲を通じて最大のエンジン出力を使用できます。

詳細な指示は、**動作モード**のサブセクションを参照してください。

ECOモード

ECOモードを選択していると、燃料消費を低減させるために、最的なクルーズ速度を維持できるようにエンジンのRPMが制限されます。

詳細な指示は、**動作モード**のサブセクションを参照してください。

クルーズモード

クルーズモードを使用すると、ウォータークラフトの希望する最高速度を設定できます。

クルーズモードは、ウォータークラフトの速度を制限しますが、一定の速度を維持するわけではありません。アクセルペダルを放しても一定の速度を維持する自動車用のクルーズコントロールとは違って、オペレータ

は前進速度を維持するためにスロットルレバーを押し続けなければなりません。

一定の航行速度設定で前進し続けるので、スロットルレバーは一杯に押したままで、状況に関する注意力をよい状態で保ち続けます。

詳細な指示は、**動作モード**のサブセクションを参照してください。

低速モード

低速モードとは、1.6 km/h - 11 km/h のウォータークラフト速度に対応するアイドル速度を調整、設定できるクルーズモード機能です。低速モードで動作している間は、スロットルレバーは押しはなりません。

詳細な指示は、**動作モード**のサブセクションを参照してください。

スキーモード

スキーモードでは、水上スキーヤーやウェイクボードに乗っている人を曳航する場合に、コントロールされた進水や最大曳航速度の正確な維持が可能になります。

詳細な指示は、**動作モード**のサブセクションを参照してください。

O.T.A.S.TMシステム

(オフスロットルアシステッドステアリング)

O.T.A.S.(オフスロットルアシステッドステアリング)システムは、オフスロットル状態での追加の操作性を提供します。

O.T.A.S.システムは、オペレータがフルターンを開始して、同時にスロットルを放した場合に、電子的に起動します。

制限

O.T.A.S.システムは、いかなる状況においても制御の維持や衝突の回避を支援することはできません。

詳細は、**使用上の諸注意**のサブセクションを参照してください。

ラーニングキーおよびレンタルキーモード

Sea-DooTMラーニングキーは、ウォータークラフトの速度を制限して、初めて操縦する人や経験の浅いオペレータが、不安を感じたりコントロールを失ったりせずにウォータークラフトの操縦方法を学べるようにします。

レンタルキーは、レンタルモードでしか機能しません。機能は、ラーニングキーとほぼ同様です。

制限

ラーニングキーまたはレンタルキーを使用している場合、ウォータークラフトの操作が初心者以上の能力以上を必要とする場合があります。

詳細は、**動作モード**のサブセクションを参照してください。

iBR (インテリジェントブレーキおよびリバース)

GTS以外の全モデル

このウォータークラフトでは、iBRシステム(インテリジェントブレーキおよびリバース)と呼ばれる電子的制御のブレーキおよびリバースのシステムを使用しています。

iBRモジュールは、iBRゲートの位置をコントロールして以下を行います：

- 前進
- リバース (後退)
- ニュートラル
- ブレーキ

オペレータは、前進位置の場合はスロットルレバーを、ニュートラル、後退およびブレーキの場合にはiBRレバーを使用して、iBRゲートのポジションを制御します。

注: iBRレバーを使用してゲートのポジションを変更する指令が出せるのは、エンジンが稼動している間だけです。

直進、回転、高速または低速、あるいはドック入りの際のウォータークラフトの後退や非常に狭い場所での

操船など、どんな場合でも使用できるので、iBRシステムの使用によってウォータークラフトの停止距離を短縮し、操作性を大きく向上できます。

理想的な条件下で、経験豊富なオペレータであれば、iBRシステムを装備したウォータークラフトの初速80 km/hからの停止距離を一定して約33%短縮できます。

制限

iBRシステムを装備していても、ウォータークラフトには陸上の乗り物のような能力はありません。

初速、荷重、風、水流、水面の状況やブレーキの量などにより、停止距離は大きく変化します。

iBRシステムは後方への動きには全く効果がありません。

ウォータークラフトが水流や風によって漂うのを防ぐことはできません。

安全器材

必要な安全器材

オペレーターと同乗者には、PWCでの使用に適した認定の救命胴衣(PFD)の着用が義務付けられています。

オペレーターと乗員は、乗船状況や個人の好みに合わせて、シャッタープルーフのメガネを使用できるようにしておく必要があります。

風や水の飛沫、高速走行などによって水が目に入り、視界がぼやけてしまうことがあります。

ウォータークラフトの所有者として、あなたには全ての必要な安全装備を、あなたに備える責任があります。さらに、あなた自身や同乗者の安全のためにも必要と思われる追加装備の用意も検討するべきです。必要な安全装備に関する国や地域の規制を確認してください。

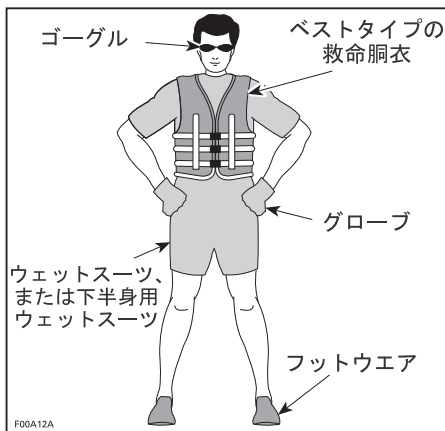
規制によって要求される安全装備は必須です。地域の規制が追加の装備を要求する場合、それは所管官庁によって認定されたものでなければなりません。最低限度に必要な装備としては以下があります。

- 救命胴衣(PFD)
- 最低15mの浮揚性のヒービングライン
- 防水懐中電灯または認定発炎筒
- 信号装置
- 音響発生装置(エアホーンまたはホイッスル)。

推奨される保護用具

PWCのオペレーターと同乗者は、以下のような身体を保護用具を必ず着用してください。

- ウェットスーツの下半身部分、あるいは織り目が細かく体に合った服でも、同等の保護効果が期待できるもの。例えば、薄手の自転車用ショーツは適切ではありません。落水やジェットスラストノズルに近づくことによって体腔内に水が入ると、内臓に重大な損傷を与え、恐れがあります。通常の水着では、男女を問わず、高圧の水が下半身から体内外へ浸入するのを十分に防ぐことはできません。
- 靴、グローブ、安全ゴーグルまたはメガネの着用を推奨いたします。足にも軽量かつ柔軟な保護具を着用するようにしてください。これは、水中の鋭い岩などによる怪我の防止に役立ちます。



救命胴衣(PFD)

ウォータークラフトに乗船する場合、必ず全員が救命胴衣(PFD)を常に着用する必要があります。PFDが、使用する国の規制に適合していることを確認してください。

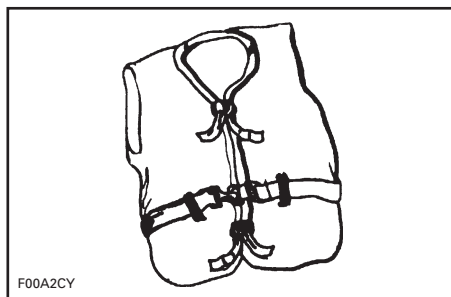
PFDは頭や顔を水上に出しておくのを助け、水中にいる間、安全な姿勢でいるのを助ける浮力を提供します。PFDを選ぶ際は、体重と年齢を考慮

してください。PFDが提供する浮力は、水中で体重を支える程度ではありません。着用者に合っていないサイズを着用する一般的な方法は、体重と胸囲に合わせた適切な数と、同乗者が保管場所や使用方法を知っていることと、オーナーの責任です。

PFDのタイプ

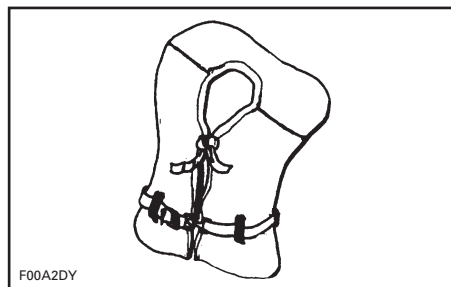
5種類の認定済みPFDがあります。

PFDタイプI、着用型、このタイプは最大の浮力を備えています。そのデザインは、水中で大部分の意識を失った人をうつ伏せの位置から、垂直または少し後方に、仰向けの位置まで回転させることを考慮しています。そのため、生存の可能性を大いに高めることができます。タイプIは、すべての水域、特に救出が遅れる可能性がある場合にも最も効果的です。また、波が荒い場合にも最も効果的です。



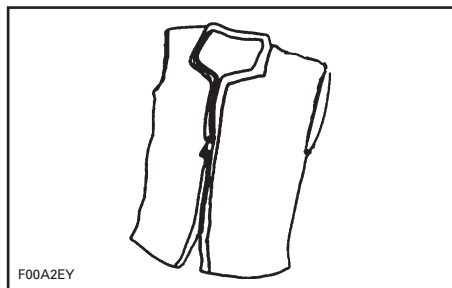
タイプI—着用型

PFDタイプII、着用型、タイプIと同様に着用者を回転させますが、タイプIほど効果的ではありません。タイプIIが同じ条件下で回転させられる人数は、タイプIと同じではありません。例えば、一般的に他の人も水中での活動に熱中しており、迅速に救出される可能性がある区域では、このPFDの使用が好ましいかもしれません。



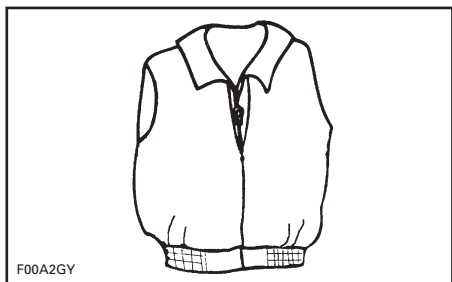
タイプII—着用型

PFDタイプIII、着用型、着用者を垂直、あるいはわずかに後方の位置に配置させます。着用者を回転させません。着用者を垂直、あるいはわずかに後方の位置で支え、うつ伏せには回転させません。タイプIIのPFDと同程度の浮力であり、他の人々がウォータースポーツを楽しんでいるような区域に適しています。



タイプIII—着用型

PFDタイプV、着用型、着用しなければなりません。膨らますと、タイプI、IIまたはIIIのPFDに相当する浮力を提供します。しかし、しぼんでいる場合は、人々をサポートできません。



F00A2GY

タイプV—着用型

ヘルメット

重要な注意点

ヘルメットは、頭部への衝撃を緩和できるように設計されています。ほとんどのモータースポーツにおいて、ヘルメットの着用がその欠点を補って余りあることは明らかです。しかし、パーソナルウォータークラフトなどのようなモーターウォータースポーツの場合、水上であることに伴う特別なリスクがあるため、このような利点は必ずしもあてはまりません。

利点

ヘルメットは、衝突の際に相手のウォータークラフトに当たる場合など、頭部表面への衝撃による怪我のリスクを低下させます。同様に、チンガードの付いたヘルメットは顔面、顎、歯などの負傷防止に役立ちます。

リスク

一方で、ウォータークラフトから転落した場合など一部の状況では、ヘルメットが“バケツ”のように水を捉えてしまい、首や脊椎に大きな力が加わる恐れがあります。これは窒息、首や脊椎の重大な損傷や回復不能な至り損傷を招き、最悪の場合は死亡に至ります。

また、ヘルメットが周囲の視界や聴覚を妨げたり疲労をもたらすことによつて、衝突の危険が増す恐れもあります。

リスクと利点の兼ね合い

ヘルメットを着用すべきかどうかの判断にあたって最も望ましい経験的考慮を断的な航行環境や個人の多様なライディングスタイルなどのようです。

結論

どのような選択をした場合でも、あらゆる種類のリスクを最小限に抑えることはできない一方、他のリスクは増大し得ます。従つてヘルメットを着用するかどうは、具体的な状況に基づいてその都度判断を下す必要があります。

ヘルメットを着用することにした場合は、さらに、その状況にはどのタイプが最も適しているかを判断しなければなりません。ヘルメットはDOT規格またはスネル規格を満たすものを探し、可能であればモーターウォータースポーツ用に設計されたものを選んでください。

追加で推奨される装置

安全で、楽しい航行のために、追加の装置も入手することを推奨いたします。このリストは、すべては含んでいませんが、入手を検討すべきアイテムを含んでいます。

- 小さな工具キット
- 地域の地図
- 救急箱
- 曳航用ロープ
- 発炎筒
- 櫂（かい）
- 錨
- 係船コード。

また、防水バッグやコンテナに携帯電話を入れておくのも有用で、遭難した場合や陸上と連絡を取る場合に使用できる場合があります。

練習の実行

練習して、水上へ出る前にウォータークラフトのすべての制御、機能および操船の特性に習熟しておくことは非常に良いアイデアです。

必ず、綱コードをエンジンカットオフスイッチに、クリップをPFDかリストストラップにしっかりつないでください。

練習を行う場所

練習を行うのに適している場所を見つけてください。以下の条件を満たす場所であればなりません：

- 水上交通がない
- 障害物がない
- 遊泳者がいない
- 流れがない
- 操作するのに十分なスペース
- 水深が適切である。

練習の実行

一人で以下の練習を行います。

旋回

低速で、両方向へ丸く旋回する練習をします。自信が付いてきたら、難度を上げて「8」の字を描いてみましょう。

これをマスターしたら、速度を上げて、上記の練習を行います。

停止距離

iBRを装備していないウォータークラフト

様々な速度で、直線でウォータークラフトを停止させる練習をしてみます。

ウォータークラフトの速度を低下させ、停止距離を短くする主要な要因は水の抵抗であることを覚えておいてください。

注：ウォータークラフトの速度、積載荷重、水流や風なども停止距離に影響します。

iBRを装備しているウォータークラフト

様々な速度とブレーキ力で、直線でウォータークラフトを停止させる練習をしてみます。

停止距離は、ウォータークラフトの速度、水面、水流や風によって影響を受けることを覚えておいてください。

リバース（後退）

iBRを装備していないウォータークラフト以外

リバース操作を練習して、リバースではウォータークラフトがどのように動作するか、ステアリングの入力にどのように反応するかを学びます。

注：必ず、この練習を低速で行ってください。

障害物の回避

スロットルを維持しながら、ウォータークラフトのステアリングを操作して、障害物（水上に仮想のポイントを選びます）を回避する練習を行います。

練習を繰り返しますが、旋回中にスロットルを放してみます。

注：この練習で、ウォータークラフトの方向を変えるにはスロットルが必要であることを学びます。

ドック入れ

iBRを装備していないウォータークラフト

スロットルおよびステアリングを使用してドック入れを練習することで、PWCの反応に習熟し、コントロールの技量を磨きます。

iBRを装備しているウォータークラフト

スロットル、iBRレバーおよびステアリングを使用してドック入れを練習することで、PWCの反応に習熟し、コントロールの技量を磨きます。

注: 後退時、反対側にステアリングを切ることを覚えておいてください。

低速モード、スキーモードおよびクルーズモード

ウォータークラフトがこれらのモードである場合の動作を理解し、他の人に乗せて操船する前にこうした特徴に慣れておいてください。



警告

スキーモードおよびクルーズモードは、自動操縦ではありません。あなたの代わりにウォータークラフトを運転するわけではありません。

無視してはならない重要な要素

さらに、以下の条件はウォータークラフトが様々な操作に対してどのように反応するか直接影响到することを必ず覚えておいてください。

- 積載荷重
- 流れ
- 風
- 水面の状況

必ずこれらの状況に気を配り、適切に対応してください。可能であれば、さらにこうした状況で練習してください。

難しい操作の場合、最善の助言は必ず最低速度まで減速することです。

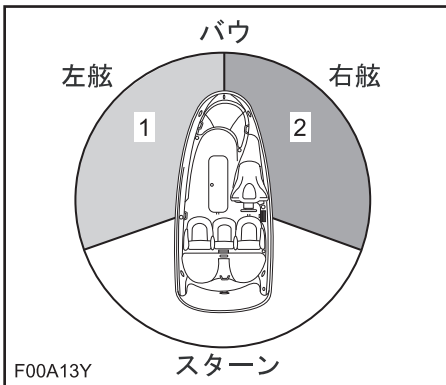
航行規則

運航規則

ウォータークラフトによる走行は、標識のない高速道路や道路上の走行に例えることができます。他の船舶との衝突の防止あるいは回避のために、運航規則には必ず従ってください。これは単なる常識ではなく、法令で定められています！

通常は右側を航行し、他のウォータークラフト、ボート、遊泳者や障害物との間に安全な距離を保ちながら回避します。

下の図は、方向の参照点として使われるボートの異なる部分を示しており、船首(バウ)がボートの正面です。ボートの左舷側(左側)は赤色灯によって、右舷の側(右側)は緑色灯によって視覚的に認識されます。



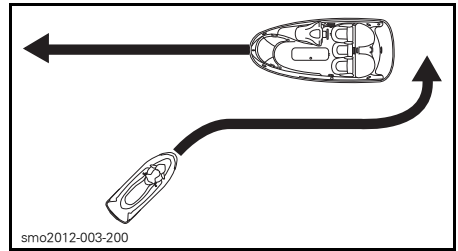
代表的な例 - 方向の参照点

1. 赤色灯
2. 緑色灯 (回避方向)

交差

前方の船舶に進路の権利を譲って、右側に回避します。決して船舶の前を横切らず、相手の赤色灯を見て、相手にはこちらの緑色灯が見えるようにします(相手側に進路の権利があります)。

パーソナルウォータークラフト(PWC)にはこうした色灯はありませんが、規則は適用されます。



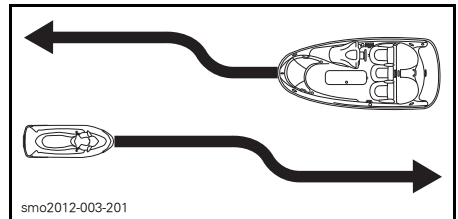
代表的な例

街路の交通信号と同様に、赤い灯が見える場合は、停止して、進路を譲ります。他の船舶が右にあり、相手に進路の権利があります。

緑の灯が見える場合は、注意しながら通り過ぎます。他の船舶が左にあり、あなたに進路の権利があります。

対向の場合

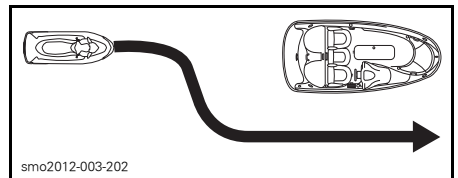
互いに右へ回避。



代表的な例

追い越し

他の船舶に進路を譲り、距離を保ちます。



代表的な例

航行システム

標識やブイなどの航行支援設備は、安全な水路の確認に役立ちます。ブイは、そのブイの右側(右舷)を通過すべきか左側(左舷)を通過すべきか、あるいは、どの水路を進むべき

水理航行情報や船舶の有様、速度、航路、水深、気象、海況、その他航行に必要となる情報を示す。また、航行の安全を確保するため、航行の危険性を示す。また、航行の安全を確保するため、航行の危険性を示す。また、航行の安全を確保するため、航行の危険性を示す。

ウォータークラフトを使用する水域において、水路に適用される航行シミュレーションをよく理解しておくようにしてください。

衝突回避

障害物を回避しようとするときは、スロットルを離さないでください。エンジンのパワーやジェットポンプの推進力がウォータークラフトの操船に必要です。

他の遊泳者、ボート、障害物などに対する見張りを常に怠らないでください。自分自身の視界が制限されたり、他の人から見えにくくなったりするような状態に陥らないよう、十分な注意が必要です。

レクリエーションを楽しむ他の人々や周囲の人々の権利を尊重し、常に他のウォータークラフト、ボート、人や障害物などから安全な距離を保ってください。

航跡や波のジャンプ、波打ち際の走りを禁ずる行為は、ウォータークラフトのしぶきは禁ずる行為です。ウォータークラフトの能力や自分自身の技量に関する判断を誤ると、他のボート、ウォータークラフトや人に衝突する恐れがあります。

このウォータークラフトは他のボート類よりも小さな半径で旋回することができ、緊急の場合を除き、高速での急旋回は行わないでください。このような操作は、第三者から見ただけの場合、回避や進路予測を困難にします。また、オペレーターや同乗者が落水してしまう恐れもあります。

iBRを装備しているウォータークラフト

大半の他のウォータークラフトとは異なり、このPWCにはブレーキシステム(iBR)があります。

iBRを装備したウォータークラフトを操作する場合は、後続あるいは近くで動作している他のボートは同じように迅速には停止できないことに注意してください。

速度が出ていて、最初にブレーキをかけると、ウォータークラフトの後方で空中まで水柱が立ち上がり、ブレーキが動作していることを示します。

船の形式で後続しようとしているウォータークラフトのオペレーターには、あなたのPWCのブレーキや操船能力、水柱が示す意味、両者の間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。

停止距離は走行速度、積載荷重、風、水面の状況などによって異なります。

障害物を回避する望ましい操作は、スロットルを開けながら操縦することですが、一杯にブレーキを入れてiBRを使用することで、障害物を回避できる適切な方向へ旋回することもできます。

燃料

給油の手順

警告

ガソリンは可燃性であり、特定の条件下では爆発性があります。常に換気の良い場所で作業を行ってください。近くで喫煙したり、裸火や電気スパークを近づけたりしてはいけません。

1. エンジンを止めます。

警告

給油を行う前に必ずエンジンを止めてください。

2. 必ず全員がウォータークラフトから降りてください。
3. ウォータークラフトを給油用棧橋にしっかりと係留します。
4. 手近なところに消火器を用意してください。
5. フロントストレージコンパートメントカバーを開けます。
6. 燃料タンクキャップを探します。



代表的な例 - 燃料タンクキャップの位置

1. 燃料タンクキャップ(フロントストレージカバーが開いた状態)
7. 燃料タンクキャップをゆっくり緩めます。

警告

燃料タンクに圧力がかかっており、燃料タンクキャップを外す時に燃料の蒸気が放出される場合があります。

8. ガソリンポンプの噴出口をフィルターに挿入し、燃料タンクを満たしてください。

警告

燃料をこぼさないために、燃料タンクから空気が逃げるようにゆっくりと燃料タンクに注いでください。

9. ガソリンポンプのノズルハンドルがリリースされたらただちに給油を止めて、少し待ってから噴出口を抜きます。より多くの燃料を燃料タンクに入れるために、ガスポンプのノズルを引き込むことはしないでください。

警告

燃料を入れすぎたり、給油口ぎりぎりまでガソリンを入れたり、ウォータークラフトを日の当たる場所に長時間置かないようにしてください。温度の上昇と共にガソリンが膨張して、オーバーフローすることがあります。

10. 燃料タンクキャップを再取り付けして、時計まわりにしっかりと締めます。

警告

給油時にこぼれた燃料は必ずウォータークラフトから拭き取ってください。

11. 燃料補給後は、必ずシートを開けて、エンジンコンパートメントでガソリンの蒸気の匂いがしないことを確認してください。



警告

ガソリンの液やガソリンの蒸気の匂いがある場合は、決してウォータークラフトを始動しないでください。

推奨燃料

次のオクタン価の無鉛ガソリンを使用してください。

必ずお読みください それ以外の燃料は決して使用しないでください。10%を超えるエタノールを含んだ燃料を使用しないでください。推奨以外の燃料を使用すると、エンジン性能の低下、燃料システムやエンジンの重要な部品の損傷につながる可能性があります。

北米

最低オクタン価		
エンジン	オクタン	
		87
130/155 エンジン 自然吸気	X	--
215 エンジン スーパーチャージャー 付きインタークーラー	X	X ⁽¹⁾
⁽¹⁾ 最適なエンジン性能を得る場合		

北米以外

最低オクタン価		
エンジン	オクタン	
		92
130/155 エンジン 自然吸気	X	--
215 エンジン スーパーチャージャー 付きインタークーラー	X	X ⁽¹⁾
⁽¹⁾ 最適なエンジン性能を得る場合		

トレーラーによる運搬情報

必ずお読みください バンクの幅を含むトレーラーの木製バンクの幅は、船体の全長を支えられるように調整しなければなりません。トレーラーの木製バンクの両方の端が、ウォータークラフトの長さを上回らなければならないというわけではありません。

ウォータークラフトの重量を適切に支えられるように、ウォータークラフトの重心が車輪の少し前に来るようにトレーラーの車輪の位置を確認してください。

警告

このウォータークラフトを立てて運搬するのはやめてください。通常の使用時の姿勢でウォータークラフトを運搬することを推奨いたします。

その地域におけるトレーラーの牽引に適用される法律や規制、特に次のような点を確認してください。

- ブレーキシステム
- 牽引車両の重量
- バックミラー。

ウォータークラフトを牽引トレーラーで運搬する場合は、次のような点に注意してください：

- メーカーが推奨する、牽引車両の最大重量とタンク重量限度を遵守してください。
- ウォータークラフトを前後（バウ/スターン）のアイレットを使って拘束し、トレーラーにしっかり固定してください。必要があれば、さらに追加の固定ベルトを使用してください。
- 燃料タンクのキャップ、フロントストレージコンパートメントのカバー、グローブボックスのカバーやシートなどが適切に固定されていることを確認してください。
- トレーラー牽引の安全に関する注意事項を守ってください。

必ずお読みください それらの部分が完全に損傷するおそれがあるので、シートまたはグラブハンドルの上にロープや固定ベルトをかけないでください。ロープや固定ベルトがウォータークラフトのボディに触れる可能性のある場所では、布くずや同等のプロテクターなどでロープまたはベルトを包んでください。

警告

トレーラー輸送の前に、シートのラッチがしっかりかかっていることを確認してください。

Sea-Dooカバーを取り付けるとウォータークラフトを保護することができません。特に未舗装路を牽引する場合は、エアインテークからの埃の侵入を防ぎます。

警告

ウォータークラフトをトレーラーで運搬する場合、決してウォータークラフトには装置を放置しないでください。

WAKE モデル

警告

ウエイクボードをラックに取り付けたままにしないでください。ウエイクボードのフィンが近くにいる人に当たって怪我をさせたり、ウエイクボードが外れて路上に落ちる可能性があります。

警告

また、バンジーコードには張力が働いているため、外れたときに鞭のように勢いよく戻って、近くにいる人に当たるおそれがあります。十分に注意して取り扱ってください。

注: ウォータークラフト2槽をトレーラーで運搬する時、内部ウエイクボードラックを取り外さなければならないこともあります。

重要な製品に貼付されたラベル

ウォータークラフトの安全ラベル

これらのラベルは、オペレーター、同乗者(2名まで)または周囲の人々の安全のため、ウォータークラフトに貼付されています。

ウォータークラフトには、以下のページに示すようなラベルが記載されています。ラベルが剥がれたり読めなくなったりした場合は、新しいラベルに交換してください。Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

ウォータークラフトを操縦する前に、これらの各ラベルを注意深く読んでください。

注: 最初のウォータークラフトの図は、様々なラベルのおおよその位置を示しています。点線はそのラベルが外側の表面にはないことを示し、一部のシートまたはカバーは開けないとラベルが見えません。

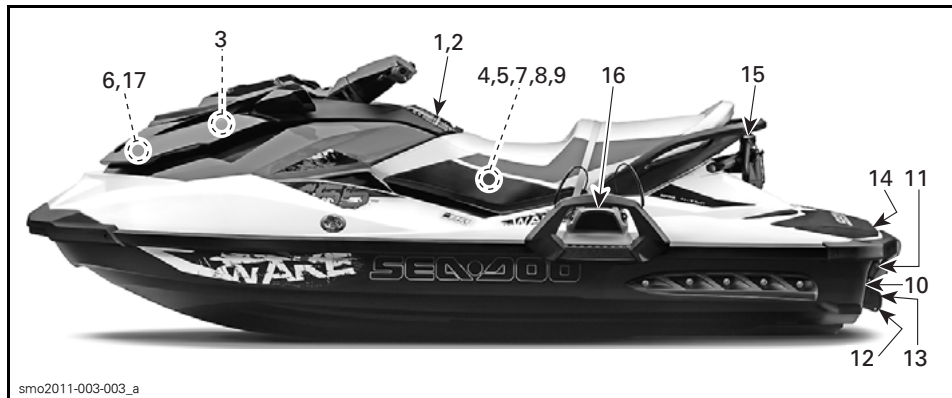
注: このガイドとウォータークラフトに貼付されているラベルに不一致がある場合、ウォータークラフトに貼付されているラベルがこのガイドより優先されます。



ウォータークラフトの安全ラベルの位置 - GTSモデル



ウォータークラフトの安全ラベルの位置 - GTIシリーズ



ウォータークラフトの安全ラベルの位置 - WAKE モデル



ラベル1-メインの警告、左手(GTSモデルのみ)

▲ WARNING

- After refueling, always open the seat to ensure there is no gasoline vapor odor inside the engine compartment.
- Gasoline vapor may cause fire or explosion.
- Do not overfill gas tank.
- Keep the craft away from open flames and sparks.
- Do not start watercraft if liquid gasoline or gasoline vapor odor is present.
- Always replace seat before starting.

▲ 警告

- 燃料補給後は、必ずシートを開けて、エンジンコンパートメントでガソリンの蒸気の匂いがないことを確認してください。
- ガソリンの蒸気は、火事や爆発の原因となります。
- ガソリンタンクを満杯にしないでください。
- ウォータークラフトは、炎や火の粉から遠ざけてください。
- ガソリンの液やガソリンの蒸気の匂いがある場合は、決してウォータークラフトを始動しないでください。
- 始動する前に、必ずシートを交換してください。

219903501

ラベル3

▲ 注意

エンジンオイルやエンジンコンパートメントの特定のコンポーネントはとて熱く、直接皮膚に触れると火傷の原因になります。エンジンオイルレベルを点検してください。

- エンジンが運転温度に達していることを確認してください。エンジンに損傷を及ぼすおそれがあるので、フラッシュキックが継続されていないエンジンは水を供給せずにかけないでください。
- 確認を行う場合、ボートは水平でなければなりません。
- 少なくとも30秒ほどアイドリングさせてください。
- エンジンを停止し、少なくとも30秒ほど待ってください。
- オイルレベルゲージを使用してオイルレベルを点検してください。

219903184

ラベル4

▲ WARNING / 警告

When disconnecting coil from spark plug, always disconnect coil from main harness first. Never check for engine ignition spark from an open coil and/or spark plug in the engine compartment as spark may cause fuel vapor to ignite.

スパークプラグからイグニッションコイルを取り外す場合は、常にメインハーネスとイグニッションコイルの接続を最初を外してください。エンジンコンパートメント内でスパークプラグ、イグニッションコイルからのスパーク（火花）点検は決して行わないでください。

F18L0NV

ラベル5

▲ 警告

- 充電する場合は、バッテリーをボートから取り外してください。
- バッテリーは過充電してはなりません。
- バッテリーの充電が適切でないと、爆発を引き起こす恐れがあります

smo2009-002-106_aen

ラベル6

通知

- 騒音規制に適合するために、このエンジンはエアインテークサイレンサーで動作するように設計されています。
- エアインテークサイレンサーなしでの動作、または適切に装着しないで動作させると、エンジンを損傷させることがあります。

219903177A

ラベル7

▲ 注意

エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

219903132A

ラベル8

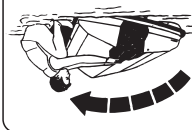


ラベル9

▲ 注意

ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、ライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷のおそれがありますので、プレートには触れないようにしてください。

219903301



スロットルレバーを回すときは、必ずスロットルレバーを完全に閉鎖してからエンジンを始動してください。

スロットルレバーを完全に閉鎖してからエンジンを始動してください。

219903301

ラベル10



smo2009-002-109_a

ラベル 11



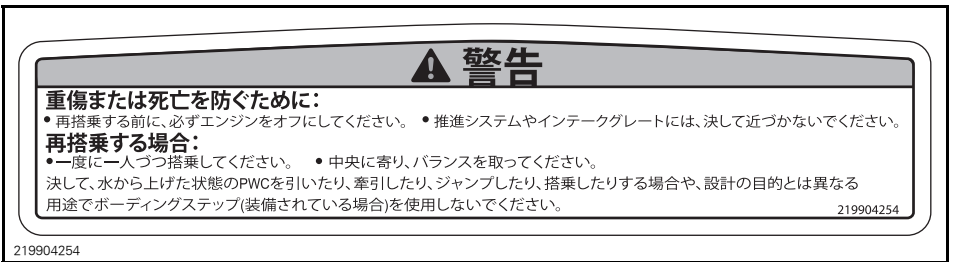
smo2009-002-110_aen

ラベル 12



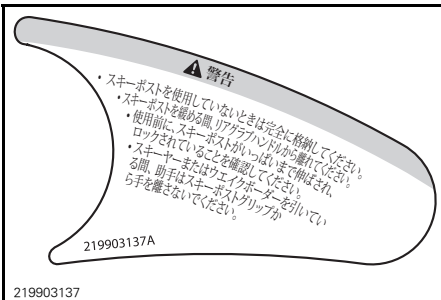
smo2009-002-111_a

ラベル 13



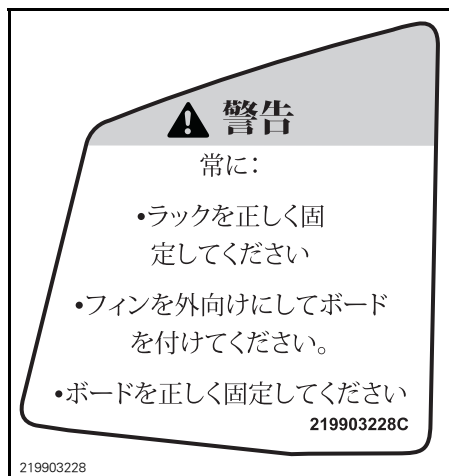
219904254

ラベル 14 - GTI SE, GTI LTD および WAKEモデル

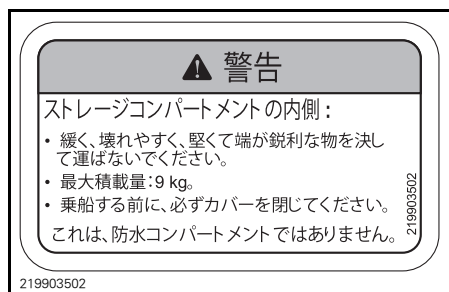


219903137

ラベル 15

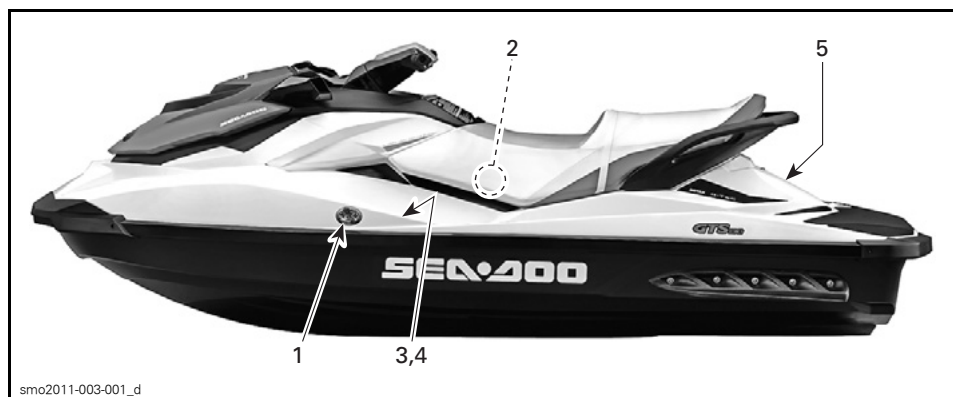


ラベル 16

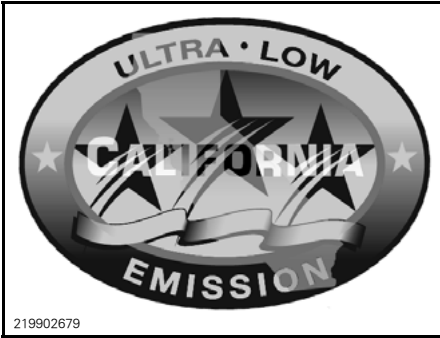


ラベル 17

適合ラベル



適合ラベルの位置



ラベル 1 - 排出ガス制御ラベル

EMISSION CONTROL INFORMATION
 THIS ENGINE IS CERTIFIED TO OPERATE ON UNLEADED GASOLINE AND CONFORMS TO U.S., EPA & CALIFORNIA EMISSION / EVAP REGULATIONS FOR MARINE SI ENGINES.

ENGINE FAMILY: エンジンファミリー
 FEL: ファミリー排出限度
 ENGINE DISPLACEMENT: エンジン排気量
 EXHAUST EMISSION CONTROL SYSTEM: 排気エミッションコント
 POWER: ロールシステム
 電源

排出コントロール情報
 このエンジンは、無鉛ガソリンでの動作と、米国環境保護庁およびカリフォルニア州のマリンエンジンに対する 排出ガス規制への適合が保証されています

SEE OPERATOR'S GUIDE FOR MAINTENANCE SPECIFICATIONS
 メンテナンスの仕様に関しては『オペレーターズガイド』を参照してください。
BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC.
 219903139

ラベル 2 - 北米地域内限定

CANADIAN COMPLIANCE NOTICE
カナダ適合性通知

MAXIMUM RECOMMENDED SAFE LIMITS
 最大推奨安全限度

	kg lbs/lb
+	kg lbs/lb

CATEGORY / カテゴリー: C
 MAXIMUM WAVE / 最大の波 2.0 m
 MAXIMUM WIND SPEED / 最大の風速 33.0 knots / ノット

BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCT INC.
BOMBARDIER PRODUITS RECREATIF INC.
 VALCOURT, QUÉBEC, CANADA (YDV)

MODEL / モデル:

THE MANUFACTURER DECLARES THAT THIS PRODUCT COMPLIES WITH THE CONSTRUCTION REQUIREMENTS OF THE SMALL VESSEL REGULATIONS, AS THEY READ ON THE DAY ON WHICH THE CONSTRUCTION OF THE VESSEL WAS STARTED OR ON THE DAY ON WHICH THE VESSEL WAS IMPORTED.
 製造者は、この製品が、船の建造が始まった日、または船が輸入された日に小型船舶建造規則に記載されていた要件に適合していることを宣言します。

219903554

ラベル 3 - カナダ適合性通知(カナダ向けモデルのみ)

CE 0609

ボートのカテゴリ: C

最大 = 3
 最大 + = 273 kg

Bombardier Recreational Products Inc. 219902637

ラベル 4 - 通常(北米以外のウォータークラフト)

このボートは、証明の日に有効な以下の米国沿岸警備隊安全基準への適合は要求されません:

- 燃料システム
- 安全な積載
- 積載能力情報の表示
- 浮揚
- 強制換気

米国沿岸警備隊による免除付与の認可(CGB 88-001).
BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC.
 565 DE LA MONTAGNE STREET VALCOURT, QUEBEC CANADA, JOE 2L0

カナダ製

219903510

ラベル 5 : 代表的な例

乗船前の点検

⚠ 警告

毎回の乗船前に、操作中に発生する可能性がある問題を検出するために乗船前点検を実施します。乗船前点検により、問題になる前に磨耗や劣化を監視できます。発見した問題に対処して、故障または事故のリスクを低減します。必要に応じてSea-Doos認定ディーラーまでお問い合わせください。

乗船前点検を実施する前に、コントロールのセクションを読んで、理解してください。

ウォータークラフトを水に浮べる前に実施すべきこと

⚠ 警告

次の各項目の確認を行うまではエンジンをかけず、必ず綱コードキャップをエンジンカットオフスイッチから外しておいてください。全項目の点検を終え、正しく作動することを確認してから、ウォータークラフトを始動してください。

ウォータークラフトを水に浮べる前に、次のテーブルに一覧表示されている項目を点検してください。

項目	作業内容	✓
船体	点検	
ジェットポンプウォーターインテーク	点検 / 清掃。	
ドレンプラグ	締める。	
燃料タンク	燃料を補給してください。	
エンジンコンパートメント	燃料漏れやガソリンの蒸気の匂いを点検。	
エンジンオイルレベル	点検 / 補充。	
エンジン冷却液レベル	点検 / 補充。	
ステアリングシステム	作動を点検。	
スロットルレバー	作動を点検。	
iBRレバー(GTSモデルを除く)	作動を点検。	
フロントストレージコンパートメントカバー、グローブボックスやシート	しっかり閉じられ、ラッチがかかっていることを確かめてください。	

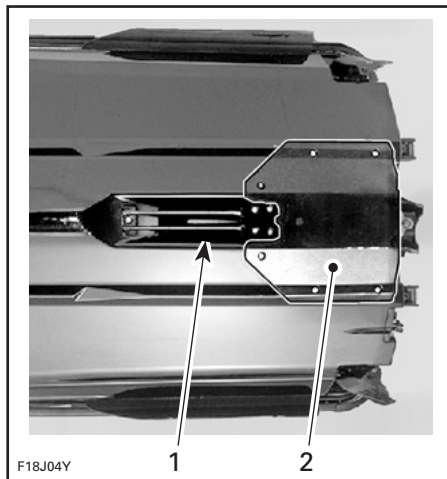
項目	作業内容	✓
ウエイクボードラック(WAKEモデル)	<ul style="list-style-type: none"> - ラックが正しく取り付け、固定されているか確認。 - バンジーコードに損傷などがないことを確認。 - ウエイクボードがラックに正しく取り付け、固定されているか確認。 	
スキー/ウエイクボードポスト(WAKEモデル)	作動の点検と確認。	
エンジンカットオフスイッチおよびエンジンのスタート/ストップボタン	作動を点検。	

船体 (ハル)

船体にひび割れやその他の損傷がないか点検してください。

ジェットポンプウォーターインテーク

水草、貝殻、異物などを取り除いてください。これらは水の流れを妨げ、推進ユニットを損傷する可能性があります。必要に応じて清掃してください。どうしても除去できないものがある場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

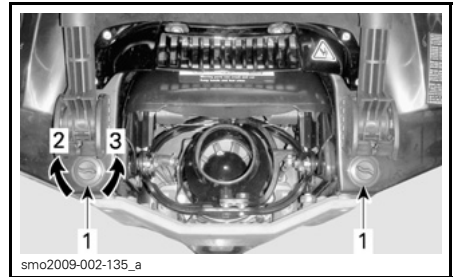


代表的な例 — これらの部分を点検

1. ウォーターインテーク
2. ライドプレート

ドレンプラグ

ビルジドレンプラグをしっかりと締めてください。



代表的な例 - ビルジドレンプラグの位置

1. ビルジドレンプラグ
2. 締まる
3. 緩む

警告

ウォータークラフトを水に浮べる前に、ビルジドレンプラグが正しくしっかりと締まっていることを確認してください。

燃料タンク

燃料タンクに給油します。

警告

給油の手順セクションの指示は厳密に守ってください。

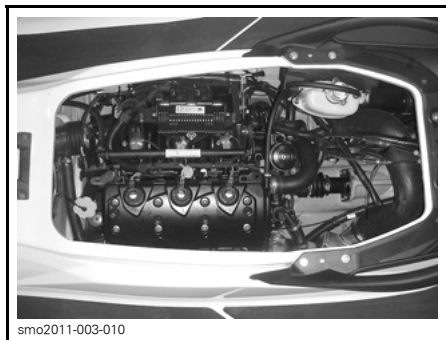
エンジンコンパートメント

エンジンコンパートメントで燃料の蒸気の匂いがしないか点検してください。

警告

漏れがあったりガソリンの臭気を感じられる場合は、電源を入れたり、エンジンを始動しないでください。そのまま使用せずに、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

エンジンコンパートメントにアクセスするには、シートを開けます。



エンジンコンパートメント、シートを取り外した状態

エンジンオイル

オイルレベルがメンテナンスの手順のセクションで指定された範囲内であることを確かめてください。

エンジン冷却液

冷却液レベルがメンテナンスの手順のセクションで指定された範囲内であることを確かめてください。

エンジン本体、ビルジ内、ライドプレートに冷却液の漏れがないか点検してください。

警告 注意 ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、エンジンやライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷の部おそれがありますので、エンジン部品やライドプレートには触れないようにしてください。

ステアリングシステム

誰かに手伝ってもらいながら、ステアリングが自由に動くことを確認します。

ハンドルバーが水平（直進状態）になっているとき、ジェットポンプノズルは真直ぐのポジションにあるはずで、ジェットポンプノズルが簡単に、ハンドルバーと同じ方向に回転することを確認します（例、ハンドルバーを左に回転させると、ノズルの開口がウォータークラフトの左側に向かなければなりません）。

警告

エンジンを始動する前に、ハンドルバーとステアリングノズルの動きが一致していることを確かめてください。誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。ステアリング用可動部品（ノズル、iBRゲート、リンケージ等）には人を近づけないでください。

スロットルレバー

電子的スロットルコントロール(ETC)レバーが引っかかりなくスムーズに作動するか点検してください。レバーから手を放したときは、すぐにレバーが元のポジションに戻らなければなりません。

警告

スロットルレバーの作動の点検は、エンジンを始動する前に行ってください。スロットルレバーに摩擦が感じられる場合は、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

iBRレバー

GTS以外の全モデル

iBRレバーが引っかかりなくスムーズに作動するか点検してください。レバーから手を放したときは、すぐにレバーが元のポジションに戻らなければなりません。

 **警告**

iBRレバーの作動の点検は、エンジンを始動する前に行ってください。iBRレバーに摩擦が感じられる場合は、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

ストレージコンパートメント、グローブボックスとシート

全ての必要な安全および救命装置と追加の積荷が、ストレージコンパートメントに適切に保管されていることを確認します。

フロントカバー、グローブボックス、およびシートが閉じられてラッチがかかっていることを確認します。

 **警告**

シート、グローブボックス、およびフロントストレージコンパートメントのカバーにしっかりラッチがかかっていることを確認します。

ウエイクボードラック

WAKE モデル

 **警告**

ウォータークラフトを使用する前に、ウエイクボードラックがウォータークラフトのボディに正しく固定されていること、およびウエイクボードがラックの正しい位置に確実に固定されていることを確認してください。ウエイクボードのリテーニングストラップが傷んでいないことを確認してください。

スキー / ウエイクボードポスト

WAKE モデル

使用前に、スキー / ウエイクボードポストがいっぱいまで伸ばされ、ロックされていることを確認してください。

使用していないときは完全に格納して、ロックしてください。

 **警告**

スキーヤー/ウエイクボーダーがロープを放すと、ロープが反動でウォータークラフトの方へ戻ってくる可能性がありますので、注意してください。スキーヤー、ウエイクボーダーまたは遊具などを牽引しているときは、急旋回を行わないでください。

必ずお読みください スキー / ウエイクボードポストは、最大グロス重量が114kgのスキーヤーやウエイクボーダーを牽引できるように設計されています。

エンジンカットオフスイッチおよびエンジンのスタート/ストップボタン
エンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けしないで一度だけスタートボタンを押します。

エンジンカットオフスイッチに綱コードキャップを取り付けます。

スタート/ストップボタンを押してエンジンを始動させ、次にもう一度スタート/ストップボタンを押してエンジンを停止させます。

注: エンジンを始動するには、スタート/ストップボタンを押してから5秒以内にエンジンカットオフスイッチに綱コードキャップを取り付けなければなりません。

エンジンを再始動させ、エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外して停止させます。

警告

綱コードキャップのはめ合いが緩かったり、エンジンカットオフスイッチから外れてしまうような場合は、危険を避けるためただちに綱コードを交換してください。エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外したり、スタート/ストップボタンを押してもエンジンが停止しない場合は、決してウォータークラフトを使用しないでください。Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

ウォータークラフトを水に浮かべた後に実施すべきこと

ウォータークラフトを水に浮かべたら、出発する前に以下のテーブルの項目を点検してください。

項目	作業内容	✓
インフォメーションセンター	作動を点検。	
インテリジェントブレーキおよびリバースシステム(iBR)	作動を点検。	
可変トリムシステム(VTS)(ある場合)	作動を点検。	

インフォメーションセンター(ゲージ)

1. スタート/ストップボタンを押して、エンジンカットオフスイッチに綱コードキャップを取り付けます。
2. インフォメーションセンターがセルフテスト機能を繰り返し、全ての表示が点灯することを確認します。

警告

綱コードクリップは常にオペレーターのPFDまたは手首(リストストラップが必要です)につないでください。

iBRシステム**GTS以外の全モデル**

必ずお読みください iBRシステムをテストする際は、衝突を避けるためにウォータークラフトの前後に十分な空間があることを確認してください。テスト中、ウォータークラフトは動きます。

1. ウォータークラフトをドックに固定している係留設備を取り外してください。
2. エンジンを始動させ、ウォータークラフトが動かないことを確認します。
3. 左のハンドルバーのiBRレバーを完全に押し込むと、ウォータークラフトはゆっくりと後進するはずです。
4. iBRレバーを放すと、後退スラスト(推進力)はなくなるはずです。

警告

ウォータークラフトで航行する前に、必ずiBRシステムが適切に作動することを確認してください。

可変トリムシステム(VTS)**GTS以外の全モデル**

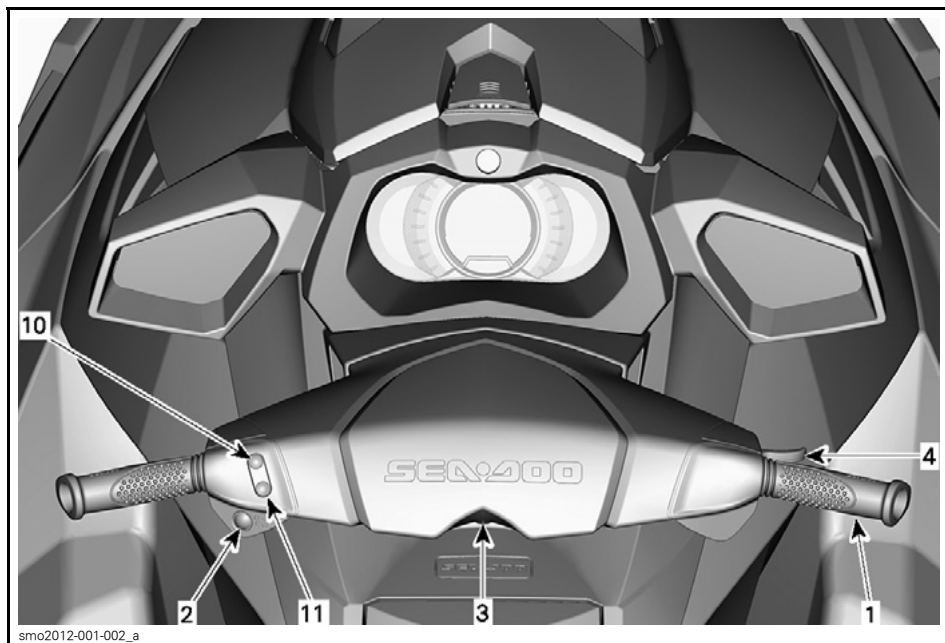
エンジンを前進ポジションで動作させ、VTSTMシステムを使用して、ジェットポンプノズルを上下に動かしてVTSの作動を確認してください。インフォメーションセンターのVTSポジションインジケータの動きを確認してください。

VTSの[上]/[下]ボタンをダブルクリックして、VTSプリセットトリムポジションもテストします(対応モデルの場合)。

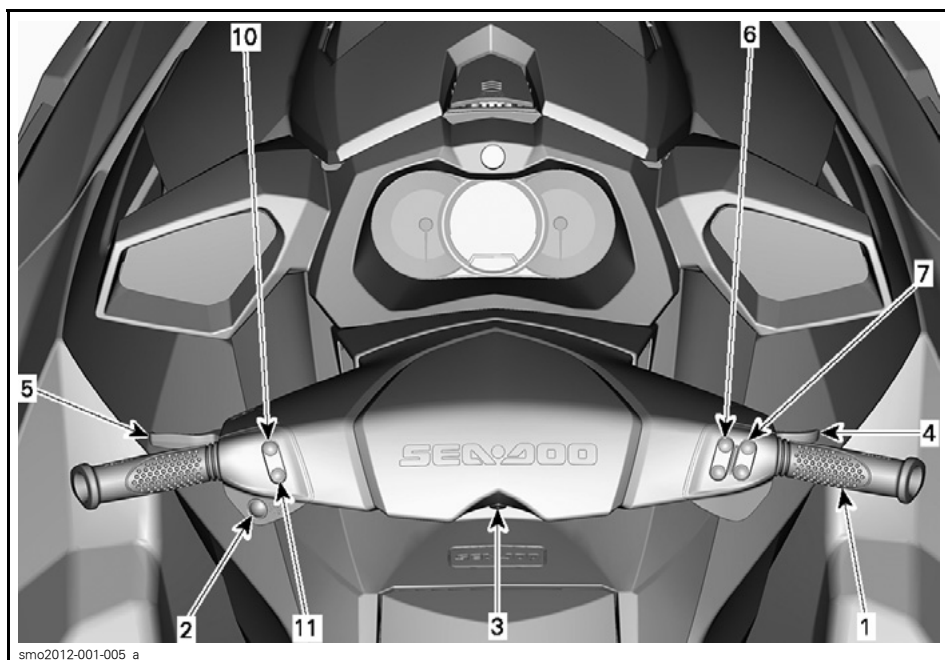
詳細な指示は、*使用上の諸注意*のサブセクションを参照してください。

ウォータークラフト についての情報

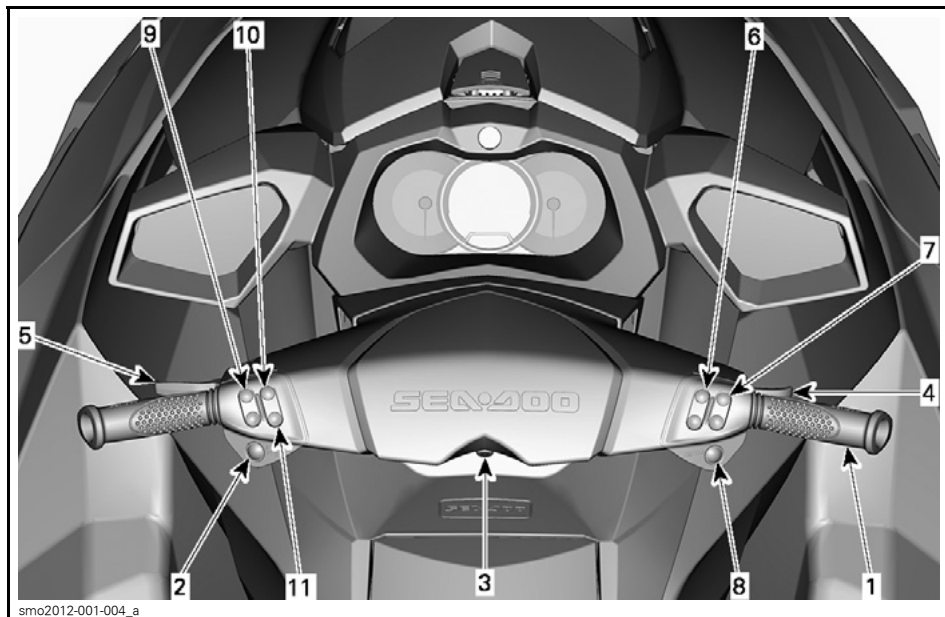
コントロール



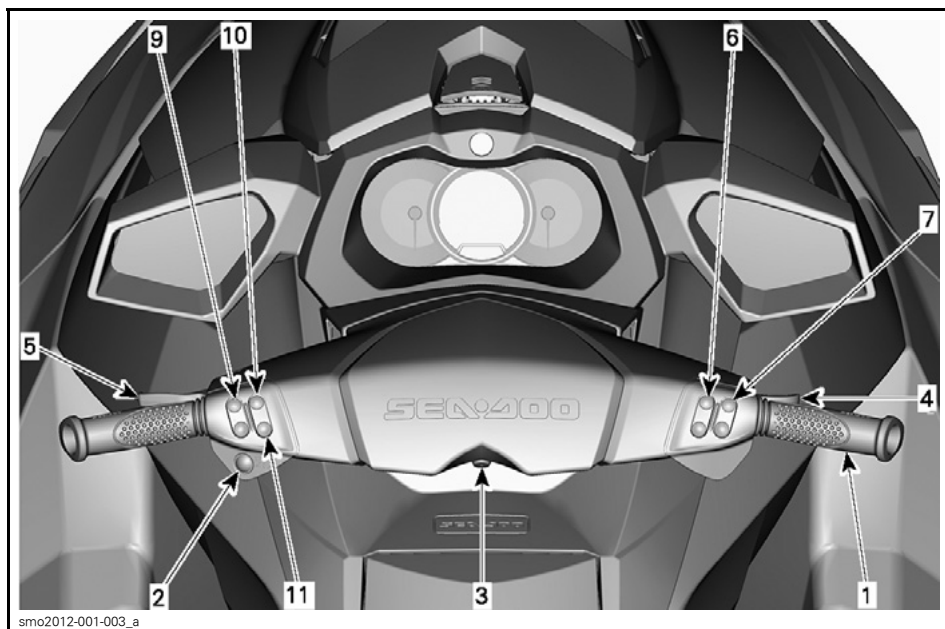
GTSモデル



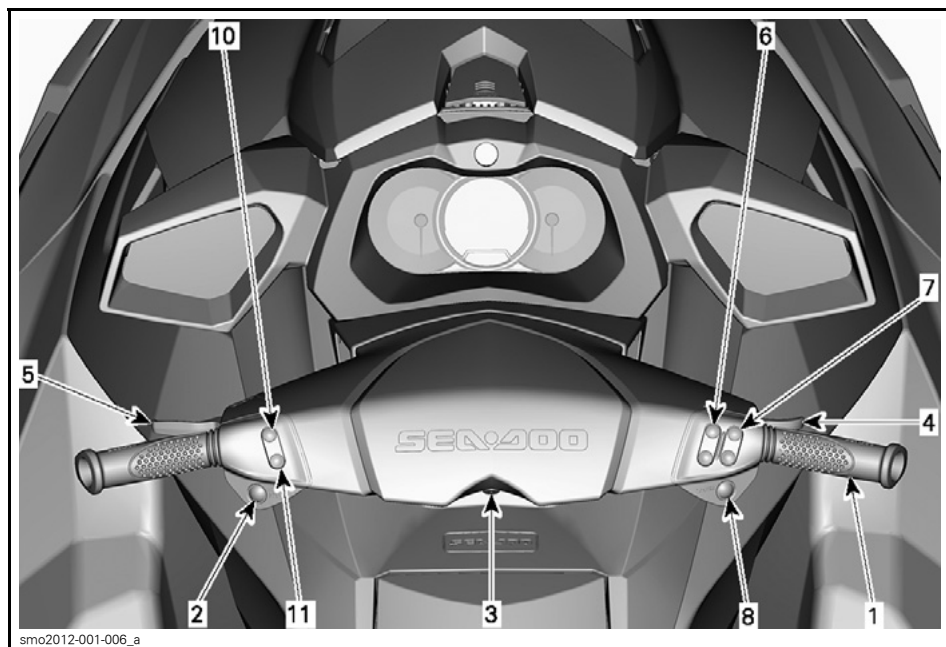
GTIおよび GTI SEモデル



GTX LIMITEDモデル



GTRモデル



smo2012-001-006_a

WAKEモデル

1) ハンドルバー

ハンドルバーはウォータークラフトの進行方向を制御します。前進中に、ハンドルバーを右に回すとウォータークラフトは右へ旋回し、左に回すと左へ旋回します。

警告

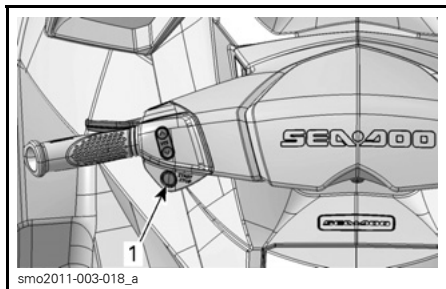
エンジンを始動する前に、ハンドルバーとステアリングノズルの動きが一致していることを確かめてください。誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。推進システムには近づかないでください。

GTS以外の全モデル

後進中は、ステアリングの方向が逆になります。後進中にハンドルバーを右に回すと、ウォータークラフトは左へ旋回します。詳細な指示は、**使用上の諸注意**のサブセクションを参照してください。

2) エンジンのスタート / ストップボタン

エンジンのスタート/ストップボタンは左手のハンドルバーにあります。



代表的な例

1. スタート / ストップボタン

エンジンの始動と停止

詳細な指示は、**使用上の諸注意**のサブセクションを参照してください。

電子システムの起動

エンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けずに一度だけスタート/ストップボタンを押します。

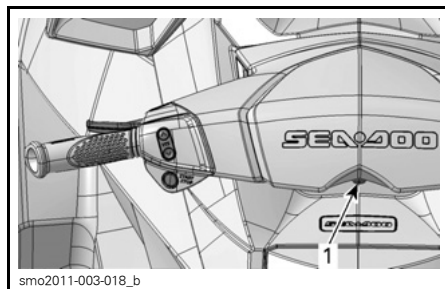
これで電子システムに電源が入ります。インフォメーションセンターがセルフテスト機能を繰り返し、数秒後には表示は空白になります。

スタート/ストップボタンを押してから、約3分の間、電子システムの電源は入ったままになります。

注: 綱コードを取り付けずにスタート/ストップボタンを押し続けている間、インフォメーションセンターの表示も続きます。

3) エンジンカットオフスイッチ

エンジンカットオフスイッチはハンドルバーの中央にあります。



代表的な例

1. エンジンカットオフスイッチ

エンジンを始動するには、綱コードキャップをエンジンカットオフスイッチにしっかり投げ入れることが必要です。

警告

必ず、綱コードのクリップをオバレーター救命胴衣(PFD)または手首(リストストラップが必要)につないでください。



代表的な例

1. エンジンカットオフスイッチの綱コードキャップ
2. オペレーターの救命胴衣(PFD)につながれた綱コードのクリップ

エンジンを止めるには、綱コードキャップをエンジンカットオフスイッチから引き外します。

警告

エンジンを停止すると、ブレーキ機能(iBR搭載モデル)や全てのウォータークラフトの方向制御はできなくなります。

警告

ウォータークラフトを使用しないときは、誤ってエンジンを始動したり、他人や子供が許可なく使用したり、盗まれないように、必ず綱コードを外してください。

デジタル暗号化セキュリティシステム(D.E.S.S.)

綱コードキャップには、固有の電子シリアルナンバーを発信する電子回路D.E.S.S.キーが組み込まれています。これが従来のキーと同じ役割をします。

D.E.S.S.システムは、エンジンカットオフスイッチに取り付けられた綱コードキャップのキーを読み取り、キーを認識できる場合にだけエンジンの始動を許可します。

D.E.S.S.システムには高い柔軟性があります。追加の綱コードを購入すれば、それをあなたのウォータークラフト用のD.E.S.S.キーとしてプログラムすることができます。

同一のウォータークラフトに対して、合計で10個までのD.E.S.S.をプログラムできます。

あなたのウォータークラフト用にキーをプログラムするには、BRP認定Sea-Dooディーラーにご相談ください。

D.E.S.S.キーの認識

短いピーブ音が2回鳴って、システムはエンジンを始動できる状態になったことを知らせます。それ以外の場合は、トラブルシューティングのセクションを参照してください。

D.E.S.S.キーのタイプ

3タイプのキーを使用できます。

- ノーマルキー
- ラーニングキー(LEARNING KEY)
- レンタルキー(レンタルモード)

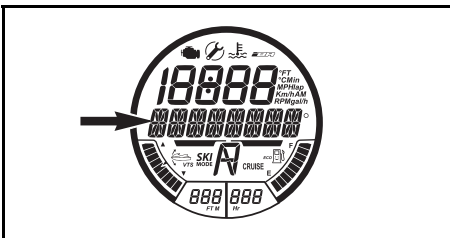
キーのタイプを簡単に見分けられるように、綱コードのフロートは違う色になっています。

キーのタイプ	フロートの色
ノーマル	黄色または黒
ラーニング	緑色
レンタル	オレンジ



代表的な例 - D.E.S.S.キー(網コード)
 1. ラーニングキー、緑色のフロート
 2. レンタルキー、オレンジ色のフロート

インフォメーションセンターに、使用したキーのタイプが表示されます。



キーのタイプがここに表示されます。

メッセージ可能性:

- ノーマルキー(NORMAL KEY)
- ラーニングキー
- レンタルキー

SEA-DOOラーニングキーまたはレンタルキーはウォータークラフトの速度やエンジンのトルクを制限して、初めて操縦する人や経験の浅いオペレーターが、不安を感じたりコントロールを失ったりせずにウォータークラフトの操縦方法を学べるようにします。

ラーニングモードおよびレンタルモードでも、ウォータークラフトの最高速度を設定できます。

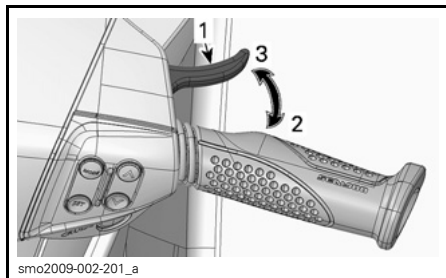
詳細は、動作モードのサブセクションを参照してください。

4) スロットルレバー

右手のハンドルバーにあるスロットルレバーは、エンジン速度を電子的にコントロールします。

ウォータークラフトの速度を上昇させるが、維持するには、スロットルレバーを指で引きます。

ウォータークラフトの速度を下げるには、スロットルレバーを放します。



代表的な例
 1. スロットルレバー
 2. 加速時
 3. 減速時

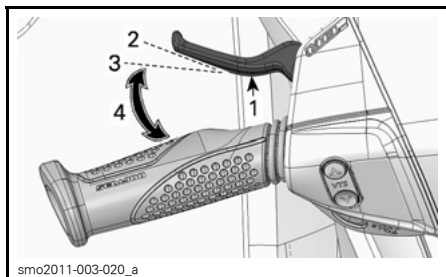
スロットルレバーにはばねが付いていて、押ししていないと静止位置(アイドリング)に戻ります。

5) iBR(インテリジェントブレーキおよびリバース)レバー

左手のハンドルバーにあるiBRレバーは、次のような電子的な指令を出します。

- リバース(後退)
- ニュートラル
- ブレーキ

注: iBR機能を有効にするには、最低で25%のレバーの遊びが必要です。



代表的な例 - iBRレバー

1. iBRレバー
2. レバーの静止位置
3. iBR機能を有効にするには25%のストロークが必要
4. 動作範囲

8 km/h以下の速度では、iBRレバーを引くとリバースになります。

注: 水の流れが8 km/hまたはそれ以上であれば、リバースの速度限界を超えているので、リバースは使用できません。

8 km/h以上の速度では、iBRレバーを引くとブレーキになります。

ブレーキまたはリバース操作の後にiBRレバーを放すと、ニュートラルになります。

警告

iBRレバーを放したときにスロットルレバーを引いていると、少し遅れて前進が始まります。加速が不要なら、スロットルレバーを放してください。

注: iBRシステムをトリムすることで、ニュートラルの位置を微調整できます。

詳細な指示は、*使用上の諸注意*のサブセクションを参照してください。

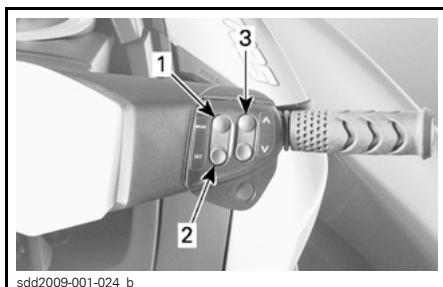
6) [モード(MODE)]/[セット(SET)]ボタン

GTS以外の全モデル

これらのボタンは右手のハンドルバーにあります。

[モード(MODE)]ボタンを押すと、インフォメーションセンターで使用できる様々な機能をスクロールできます。

[セット(SET)]ボタンを押して、希望する機能を選択するか、機能のサブメニューをナビゲートし、あるいは修正した設定を保存します。



代表的な例

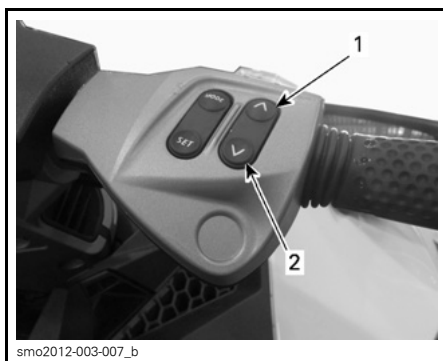
1. [モード(MODE)]
2. [セット(SET)]
3. [上/下]ボタン

詳細な指示は、*使用上の諸注意*のサブセクションを参照してください。

7) [上/下]ボタン

GTS以外の全モデル

これらのボタンは右手のハンドルバーにあります。



代表的な例

1. [上]ボタン
2. [下]ボタン

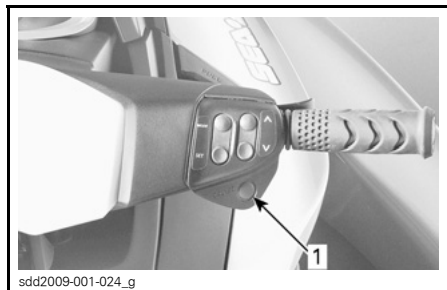
[上]/[下]ボタンを使用して、インフォメーションセンターで次のような設定の選択や変更を行うことができます：

- ゲージ機能
- スキーモード
- クルーズモード
- 低速モード
- iBRニュートラルの調節。

8) クルーズボタン

GTI LimitedおよびWAKEモデル

クルーズボタンは右手のハンドルバーの[上]/[下]ボタンのすぐ下にあります。



代表的な例

1. クルーズボタン (Cruise)

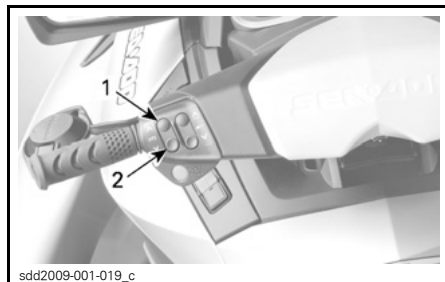
[クルーズ(CRUISE)]モードの起動、停止や[低速モード(SLOW SPEED MODE)]への切り替えに使用します。

詳細な指示は、**動作モード**のサブセクションを参照してください。

9) VTSボタン(可変トリムシステム)

GTI LimitedおよびGTRモデル

VTSボタンは左手のハンドルバーにあります。



代表例 - VTSコントロールボタン

1. バウアップ
2. バウダウン

このモデルのウォータークラフトには、プログラム可能な高性能のVTSが装備されています。

ジェットノズルの垂直ポジションを調整して、ウォータークラフトのピッチトリムを調整します。

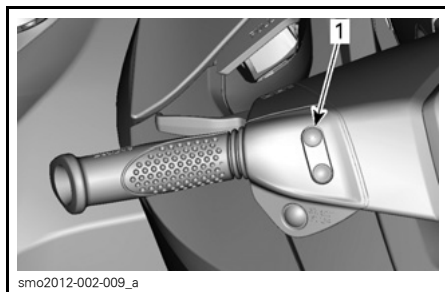
VTSは、希望する姿勢あるいは2つのプリセットされたトリムポジションのどちらかに電子的にトリムできます。

VTSコントロールボタン([上]または[下]の矢印)を押して、ウォータークラフトのライディング姿勢を調整します。

詳細は、**使用上の諸注意**のサブセクションを参照してください。

10) スポーツ・ボタン

スポーツ・ボタンは左手のハンドルバーにあります。



代表的な例

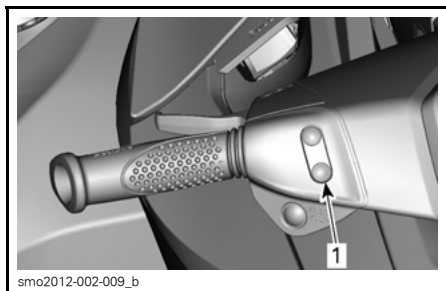
1. スポーツ・ボタン

スポーツ・モードの起動または停止で使用します(SPORT)。

詳細は、**動作モード**のサブセクションを参照してください。

11) ECO ボタン

ECO ボタンは左手のハンドルバーにあります。



smo2012-002-009_b

代表的な例

1. ECO ボタン

ECOモードの起動または停止で使用します。

詳細は、**動作モード**のサブセクションを参照してください。

インフォメーションセンター(ゲージ) (GTS)

警告

運転中は、制御できなくなる場合があるので、表示を調整しないでください。

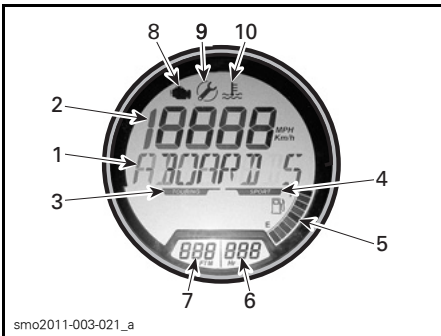


smo2011-003-024_a

代表的な例 - GTSモデル

1. 多機能ゲージ

多機能ゲージの説明



smo2011-003-021_a

1) 多機能表示

多機能表示を使用して、次を行えます：

- 電源投入時のウェルカムメッセージの表示(WELCOME)
- キー認識メッセージの表示(KEY)

- エンジンのRPMの表示
- 故障メッセージの表示。

注：故障が発生すると、対応する故障メッセージが定期的にスクロール表示され、検出した故障の重要度によってはRPMの表示に戻ります。

2) 数値表示

数値表示は、算出したウォータークラフトの速度を表示します。

3) ツーリングモードインジケータ
ツーリングモードインジケータがオンであると、デフォルトでツーリングモードが有効です。

詳細は、動作モードのサブセクションを参照してください。

4) スポーツモードインジケータ
スポーツ(SPORT)モードインジケータは通常は消灯しています。

スポーツモードの操作を選択すると、スポーツ(SPORT)モードインジケータが点灯し、スポーツモードを解除するか、ウォータークラフトを停止するまで点灯し続けます。

注: スポーツモードは、デフォルトの操船モードではありません。スポーツモードを有効にするには、必ずエンジンを始動してから選択する必要があります。

詳細な指示は、動作モードのサブセクションを参照してください。

5) 燃料レベル表示

多機能表示の下部右手にあるバーゲージは、ライディング中の燃料タンクの燃料の量を継続的に表示します。

燃料タンクが満杯の場合、インジケータの8セグメント(バー)全部が点灯します。トップのセグメントは使用されません。

燃料残量が少ない表示

燃料レベルの表示が2セグメントしか表示されない場合(燃料タンク容量の残りが約25%であるが、または14L)、以下のインジケータが点灯し、燃料の残りが少ないことを知らせます。

燃料残量が少ない表示	
燃料ゲージの最後の2セグメント	点滅
燃料タンクの記号	
音による忠告(1回の長いビープ音)	定期的
スクロールするLOW FUEL 忠告メッセージ	

6) 時間メーター表示

累積のエンジン時間を継続的に表示します。

7) 深度計

水深表示は、湖水の深さを表示します。

このシステムでは、船体の下の水深を50mまで増分単位で表示できます。

注: 特定の条件下では、深度表示が停止することがあります。水深の表示能力は、使用の状況によって変わります。

注: 深度計インジケータは、深度計が取り付けられていて、検出している場合だけオンになります。

警告

深度計を水深が浅い場所で運行するときの警告装置として用いないでください。

8) エンジン点検ライト

エンジンマネージメントシステムが故障を検出すると、エンジン点検ライトが点灯します。

エンジン点検ライトに対応して、多機能表示にスクロールするメッセージが表示されます。

エンジン点検ライトが点灯した場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

9) [メンテナンスが必要]インジケータ

必要なメンテナンスの時期になると、[メンテナンスが必要]インジケータが点灯します。

このインジケータが点灯したら、使用中のウォータークラフトをSea-Doo認定ディーラーに持ち込んでサービスを受け、[メンテナンスが必要]インジケータをリセットしてください。

10) エンジン高温インジケータ

エンジンまたはエキゾーストシステムが高温になると、エンジン高温インジケータが点灯します。トラブルシューティングのセクションを参照してください。

ゲージのセットアップ

多機能ゲージは、km/hまたはMPHで速度を表示できます。様々な言語でメッセージを表示することもできます。

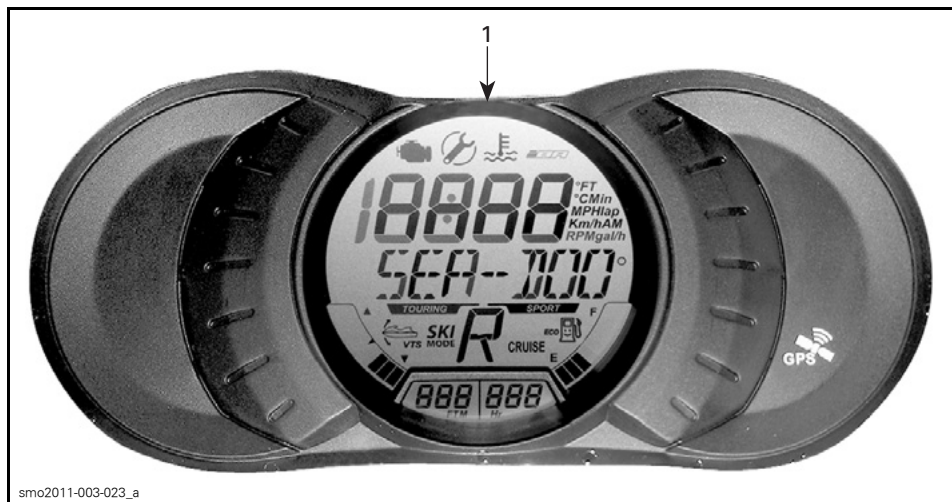
ゲージの測定単位や可能な言語をセットアップするには、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

インフォメーションセンター(ゲージ) (GTI/GTR/WAKE)



警告

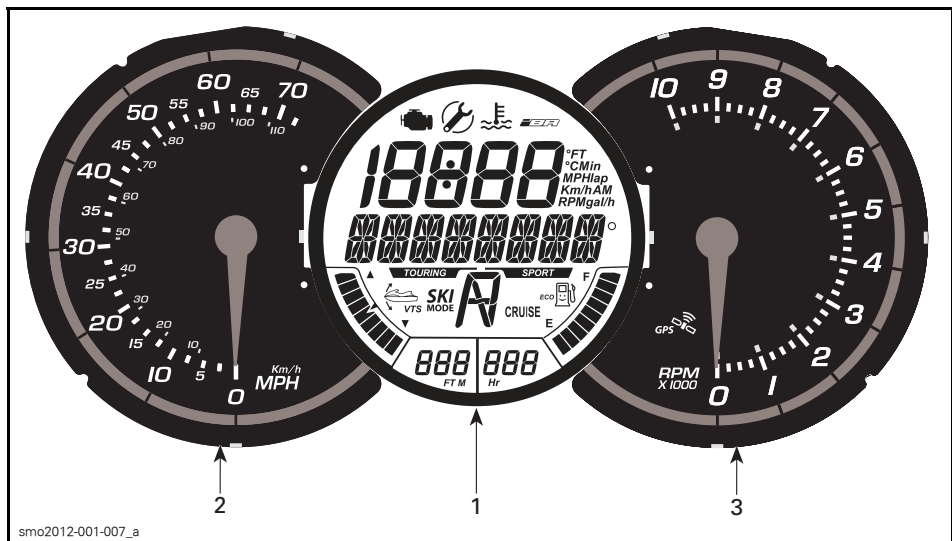
運転中は、制御できなくなる場合があるので、表示を調整しないでください。



smo2011-003-023_a

代表的な例 - GTI および GTI SEモデル

1. 多機能ゲージ



smo2012-001-007_a

代表的な例 - GTI LIMITED、GTRおよび WAKEモデル

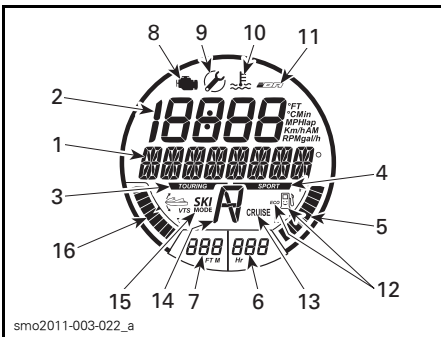
1. 多機能ゲージ
2. アナログ式スピードメーター
3. アナログ式タコメーター

多機能ゲージの特徴

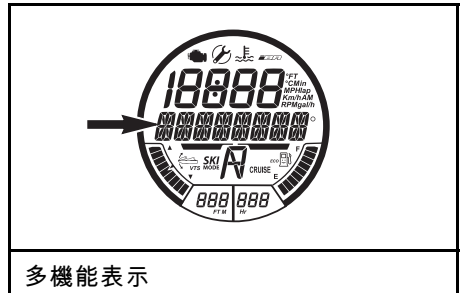
	GTI	GTI SE	GTI LIMITED	GTR	WAKE
ツーリングモードインジケータ ー(Touring)	X	X	X	X	X
スポーツモードインジケータ (Sport)	X	X	X	X	X
燃料レベル表示	X	X	X	X	X
時間メーター	X	X	X	X	X
水深の表示	オプ シヨ ン	オプ シヨ ン	オプション	オプシ ョ ン	オプシ ョ ン
エコモード/インジケータ ー(ECO)	X	X	X	X	X
クルーズモード・インジケ ータ	オプ シヨ ン	オプ シヨ ン	X	オプシ ョ ン	X
iBRポジション・インジケ ータ	X	X	X	X	X
スキーモード・インジケ ータ (SKI)	オプ シヨ ン	オプ シヨ ン	オプション	オプシ ョ ン	X
VTSポジション表示	オプ シヨ ン	X	X	X	X

X = X は標準機能を示します
 Opt = オプションで利用可能な機能を示します

多機能ゲージの説明



- キー認識メッセージの表示(KEY)
- オペレーターの選択による様々な表示の提供
- 様々な機能または動作モードの起動または変更
- 機能の起動やシステムの故障に関するスクロールメッセージの表示
- 故障コードの表示。



1) 多機能表示

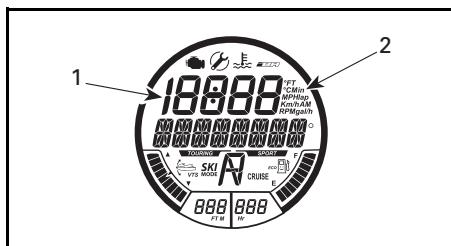
多機能表示を使用して、次を行えます:

- 電源投入時のウェルカムメッセージの表示(WELCOME)

注: 多機能表示のデフォルトでの表示は、コンパスによる方向表示です。

2) 数値表示

数値表示は、多機能表示の表示機能を使用してオペレータが選択した様々な表示を提供するのに使用されます (DISPLAY)。



数値表示
1. 数値表示の表示
2. 測定単位の表示

数値表示で使用可能なインジケーター

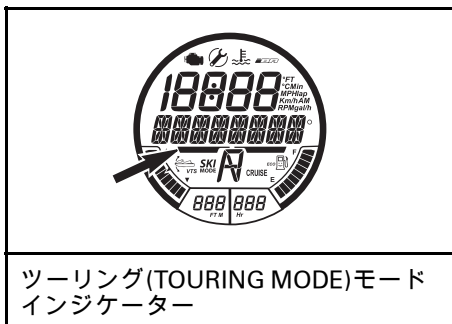
	GTI	GTISE	GTI Limited	GTR	WAKE
ウォータークラフト速度	デフォルトで表示				
エンジンRPM	X	X	X	X	X
エンジン温度	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション
時計	該当なし	X	X	X	X
ラーニングキーの設定	X	X	X	X	X
クルーズ速度の設定	オプション	オプション	X	オプション	X
低速(SLOW SPEED MODE)モードの設定	オプション	オプション	X	オプション	X
VTSプリセット	オプション	オプション	X	オプション	オプション
VTS設定	オプション	X	該当なし	X	X
スキー(SKI MODE)モード設定	オプション	オプション	オプション	オプション	X
燃料消費 (瞬間および平均)	オプション	X	X	X	X
燃料残量 (空になるまでに可能な 走行距離および時間)	オプション	オプション	X	オプション	オプション
ラップタイマー	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション

数値表示で使用可能なインジケーター					
	GTI	GTI SE	GTI Limited	GTR	WAKE
ウォータークラフト速度	デフォルトで表示				
エンジンRPM	X	X	X	X	X
エンジン温度	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション
時計	該当なし	X	X	X	X
ラーニングキーの設定	X	X	X	X	X
クルーズ速度の設定	オプション	オプション	X	オプション	X
低速(SLOW SPEED MODE)モードの設定	オプション	オプション	X	オプション	X
VTSプリセット	オプション	オプション	X	オプション	オプション
VTS設定	オプション	X	該当なし	X	X
スキー(SKI MODE)モード設定	オプション	オプション	オプション	オプション	X
燃料消費 (瞬間および平均)	オプション	X	X	X	X
燃料残量 (空になるまでに可能な 走行距離および時間)	オプション	オプション	X	オプション	オプション
最高速度/RPM 平均速度/RPM	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション
高度	該当なし	該当なし	標準	該当なし	該当なし
X = X は標準機能 Opt = オプションで利用可能な機能 該当なし = 該当なし					

インフォメーションセンターに電源を入れたときは、数値表示は最後に選択していた表示を示します。

3) ツーリングモードインジケータ

ツーリング(TOURING)モードインジケータがオンであると、デフォルトでツーリング(TOURING)モードでの動作が有効です。



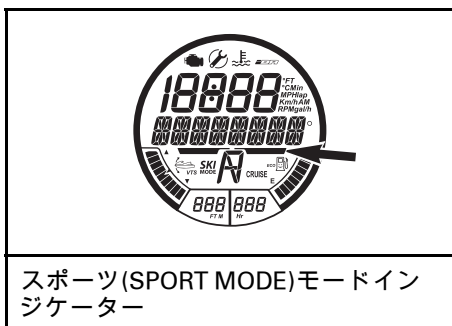
ツーリング(TOURING MODE)モードインジケータ

詳細な指示は、**動作モードのサブセクション**を参照してください。

4) スポーツモードインジケータ

スポーツモードインジケータは通常は消灯しています。

スポーツモードの操作を選択すると、スポーツ(SPORT)モードインジケータが点灯し、スポーツモードを解除するか、ウォータークラフトを停止するまで点灯し続けます。



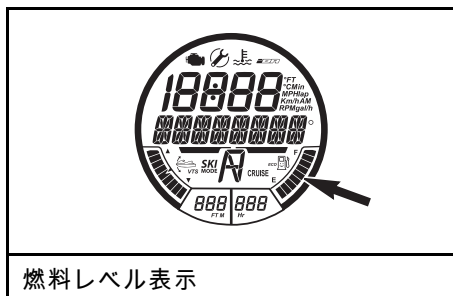
スポーツ(SPORT MODE)モードインジケータ

注: スポーツモードは、デフォルトの操船モードではありません。スポーツモードを有効にするには、必ずエンジンを始動してから選択する必要があります。

詳細な指示は、**動作モードのサブセクション**を参照してください。

5) 燃料レベル表示

多機能表示の下部右手にあるバーゲージは、ライディング中の燃料タンクの燃料の量を継続的に表示します。



燃料レベル表示

燃料タンクが満杯の場合、インジケータの8セグメント(バー)全部が点灯します。トップのセグメントは使用されません。

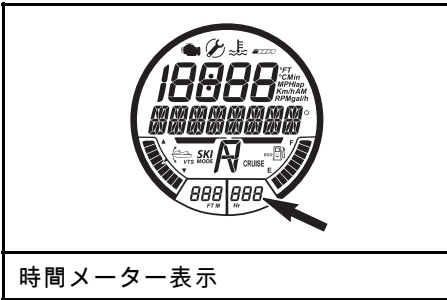
燃料残量低レベル警告

燃料レベルの表示が2セグメントしか表示されない場合(燃料タンク容量の残りが約25%であるか、または14L)、以下の警告が点灯します。

燃料残量が少ない警告	
燃料ゲージの最後の2セグメント	点滅
燃料タンクの記号	
音による警告 (1回の長いピーブ音)	定期的
スクロールする LOW FUEL WARNING のメッセ	

6) 時間メーター表示 (HR)

累積のエンジン時間を継続的に表示します。



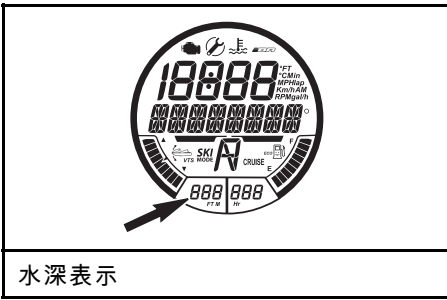
時間メーター表示

7) 深度計

水深表示は、湖水の深さを表示します。

このシステムでは、船体の下の水深を50mまで増分単位で表示できます。

注: 特定の条件下では、深度表示が停止することがあります。水深の測定、表示能力は、使用の状況によって変わります。



水深表示

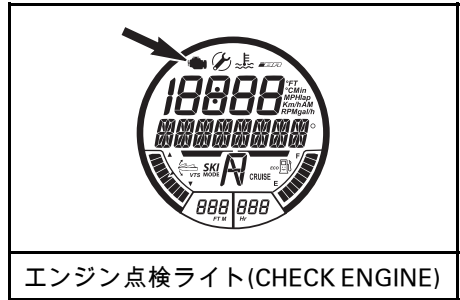
注: 深度計インジケータは、深度計が取り付けられていて、検出している場合だけオンになります。

警告

深度計を水深が浅い場所で運行するときの警告装置として用いないでください。

8) エンジン点検ライト

エンジンマネジメントシステムが故障を検出すると、エンジン点検ライトが点灯します。



エンジン点検ライト(CHECK ENGINE)

エンジン点検ライトが点灯した場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

9) [メンテナンスが必要]インジケータ

必要なメンテナンスの時期になると、[メンテナンスが必要]インジケータが点灯します。

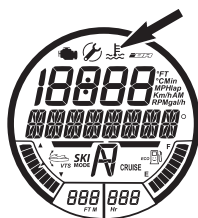


[メンテナンスが必要]インジケータ

このインジケータが点灯したら、使用中のウォータークラフトをSea-Doo認定ディーラーに持ち込んでサービスを受け、[メンテナンスが必要]インジケータをリセットしてください。

10) エンジン高温インジケータ

エンジンまたはエキゾーストシステムが高温になると、エンジン高温インジケータが点灯します。

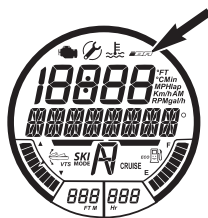


エンジン高温(HIGH TEMPERATURE)
インジケータ

詳細は、トラブルシューティングのサブセクションを参照してください。

iBR 故障インジケータ

iBRシステムの故障が検出されると、iBR 故障インジケータが点灯します。



iBR故障インジケータ

詳細は、トラブルシューティングのサブセクションを参照してください。

12) ECOインジケータ

燃料節約(FUEL ECONOMY MODE)モードが有効であると、ECOインジケータと燃料タンクの記号の笑顔アイコンが点灯します。



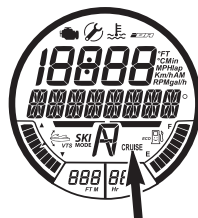
ECOモードインジケータ
(燃料節約モード)

詳細な指示は、動作モードのサブセクションを参照してください。

13) クルーズ(CRUISE)モードインジケータ

次の場合に、クルーズモードインジケータが点灯します：

- クルーズ(CRUISE MODE)モードが起動されている。
- 低速(SLOW SPEED MODE)モードが起動されている。



クルーズ(CRUISE MODE)モードインジケータ

詳細な指示は、動作モードのサブセクションを参照してください。

14) iBR ポジションインジケータ

iBRゲートのポジションを表示します。

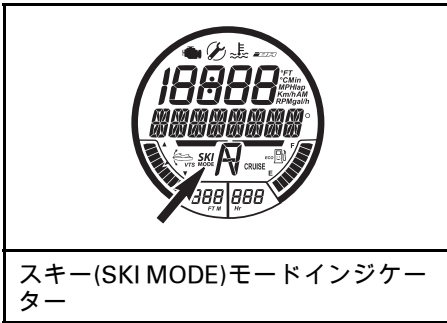
- N(ニュートラル)
- F(フォワード、前進)
- R(リバース、後進)。



iBRポジションインジケータ

15) スキー(SKI MODE)モードインジケータ

スキー(SKI MODE)モードが有効であると、スキー(SKI MODE)モードインジケータが点灯します。



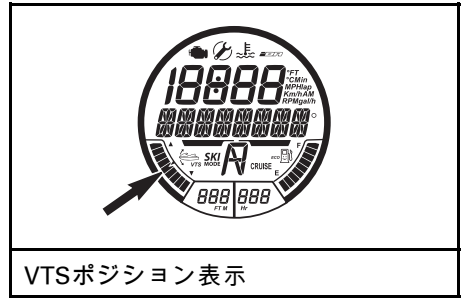
スキー(SKI MODE)モードインジケータ

詳細な指示は、動作モードのサブセクションを参照してください。

16) VTSポジションインジケータ

VTSポジションインジケータは、ポンプのノズルの位置を表示します。

バーゲージタイプのインジケータの単一セグメントが点灯して、ウォータークラフトのバウの相対的姿勢を示します。



VTSポジション表示

詳細な指示は、使用上の諸注意のサブセクションを参照してください。

多機能表示の操作



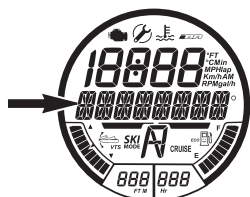
警告

制御できなくなる場合がありますので、運転中は、表示を調整しないでください。

機能の選択

一定の速度で動作している場合、多機能表示はデフォルトではコンパスの方向やウォータークラフトが航行している方位角を示します。

- 多機能表示で使用できる様々な機能を選択するには、次の中から使用したい機能が表示されるまで[モード(MODE)]ボタンを繰り返して押します。
 - ラップタイマー
 - SKI MODE(スキーモード)
 - FUEL ECONOMY MODE (燃料節約モード)
 - FUEL CONSUMPTION (燃料消費)
 - VTS MODE(VTSモード)
 - DISPLAY(表示)
 - FAULT CODES(故障コード)
 - KEY MODE(キーモード)
 - SETTINGS(設定)。



[モード(MODE)]ボタンを繰り返し押すと、機能サブメニューが順番に表示されます

2. 次に[セット]ボタンを押して、その機能に入ります。

注: 使用できる機能、およびそれらが表示される順番は、ウォータークラフトのモデルによります。故障コード機能は、故障がある場合にだけ使用できます。設定機能は、エンジンが止まっている場合にだけ使用できます。キーモード機能を使えるのはノーマルキーだけです。

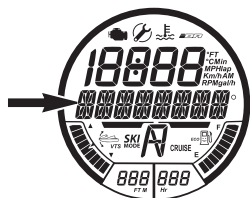
機能の説明

コンパス

インフォメーションセンターに組み込まれたGPSが多機能表示に表示します。

ウォータークラフトが航行しているときは、デフォルトとして多機能表示に、ウォータークラフトが航行している方位角と共に、方位点や中間方位点が表示されます。

表示するコンパス表示に関して、GPSはナビゲーション衛星と良好なリンクを保っていなければなりません。



コンパスの方向が表示されます

注: コンパス表示を使用できるのは、5 km/h以上の場合に限られます。

警告

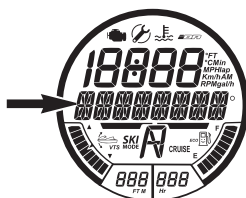
コンパスはあくまでも目安として使用してください。正確な航法目的では使用できません。

ラップタイマー

ラップタイマーを使用すると、最高で50の個別のラップタイムを記録できます。

ラップタイマーを起動して、使用するには、以下を実行します:

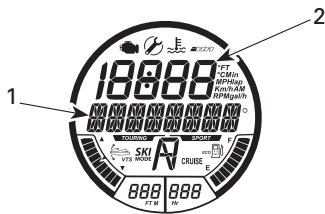
1. 多機能表示に[ラップタイム(LAP TIME)]が表示されるまで、[モード(MODE)]ボタンを繰り返し押しします。



メッセージ表示

LAP TIME(ラップタイム)

2. [セット(SET)]ボタンを押して機能に入ると、ラップタイマーが起動され、表示されます。



ラップタイマー機能(LAP TIMER)

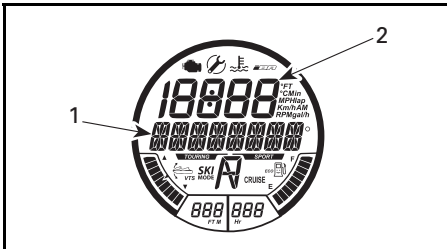
1. 00'00'00のラップタイム表示
2. ラップ数「0」の表示

3. タイマーを始動させるには、[セット(SET)]ボタンを押します。

注: [セット(SET)]ボタンを押すと、すぐにタイマーが始動します。

4. それぞれのラップタイムを記録するには、各ラップの開始時点で[セット(SET)]ボタンを押します。

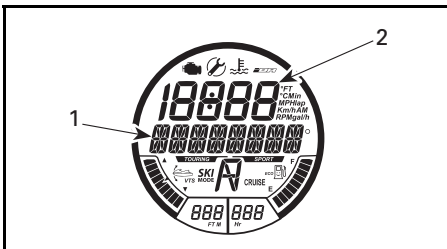
注: ラップタイムが記録され、数値表示のラップカウンターが記録したラップの数をカウントし、タイマーは動き続けます。



ラップタイマー機能の例

- 01'02'34 のラップタイム表示
- ラップ数「1」の表示

5. 最後のラップを保存してタイマーを止めるには、[モード(MODE)]ボタンを押します。

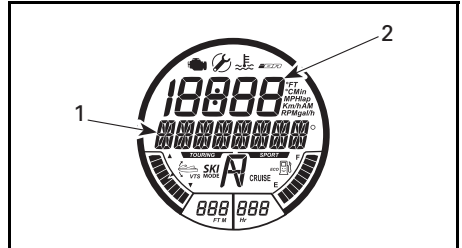


ラップタイマー機能の例

- 01'21'03 のラップタイム表示
- ラップ数「2」の表示

それぞれのラップタイムを表示するには、[上]/[下]ボタンを使います。ラップカウンターが、どのラップを表示しているかを示します。

記録したすべてのラップの累積ラップタイムを表示するには、ラップカウンターに[すべて(ALL)]が表示されるまで[上]/[下]ボタンを使います。



ラップタイマー機能の例

- 合計ラップタイム 02'23'37 がここに表示されます
- ラップ数「すべて(ALL)」の表示

ラップタイマーとラップカウンターをリセットするには、タイマーとカウンターが0(ゼロ)にリセットされるまで[セット(SET)]ボタンを押し続けます。

スキーモード

スキーモード(Ski mode)は、水上スキーヤーやウエイクボードに乗っている人を曳航する場合に、コントロールされた進水を繰り返す場合に使用します。詳細は、**動作モード**を参照してください。

ECOモード

ECOモードは、エンジンの燃料消費を低減できる機能です。詳細な指示は、**動作モード**のサブセクションを参照してください。

燃料消費

燃料消費(FUEL CONSUMPTION)機能は、ウォーターークラフトの燃料消費を4種類の方法で表示します。

- 1時間当たりの瞬間燃料流量(gal/h または l/h)
- 1時間当たりの平均燃料流量(gal/h または l/h)

- 残量での走行可能距離(マイルまたはキロメートル)(Mi/Km)
- 残量での走行可能時間(時間または分)(h/min)

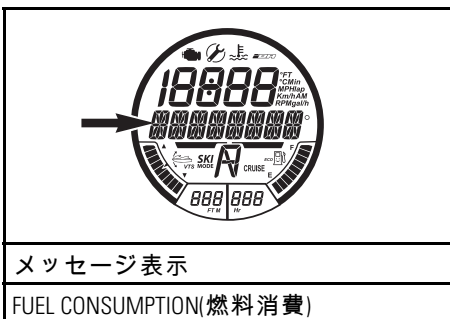
燃料消費機能は、いつでも有効ではありません。

燃料消費機能が有効になるのは、数値表示での表示として選択した場合だけです。

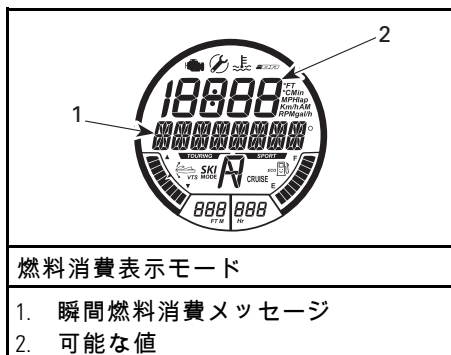
多機能ゲージで燃料低下表示がオンになると、表示が選択されている場合、「空になるまでに可能な走行時間」および「空になるまでに可能な走行距離」の機能は「0」(ゼロ)を表示します。

ウォータークラフトの燃料消費を表示するには、以下を実行します：

1. 多機能表示に[FUEL CONSUMPTION]が表示されるまで、[モード(MODE)]ボタンを繰り返し押します。



2. [上]/[下]ボタンを押して希望する燃料消費の表示モードに切り替えます。



3. [セット(SET)]ボタンを押して設定を保存し、メイン表示に戻ります。

注：選択した燃料消費の値が、数値表示に表示されます。[セット(SET)]ボタンをダブルクリックして、平均燃料消費の表示をリセットします。表示はしばらくゼロ(0)を表示します。

VTSモード

VTSモード機能は、VTSを手動で設定したり、VTSプリセット(VTS PRESET)の設定を変更する場合に使用します。

詳細な指示は、使用上の諸注意のサブセクションを参照してください。

表示

表示(DISPLAY)機能は、数値表示の表示方法を変更する場合に使用します。数値表示の表示の変更を参照してください。

故障コード

故障コード(Fault Codes)機能は、有効な故障コードを表示するために使用します。

詳細は モニタリングシステムのサブセクションを参照してください。

キーモード

キーモード(KEY MODE)機能は、ラーニングキー(LEARNING KEY)の設定を変更する場合に使用します。

詳細な指示は、動作モードのサブセクションを参照してください。

設定

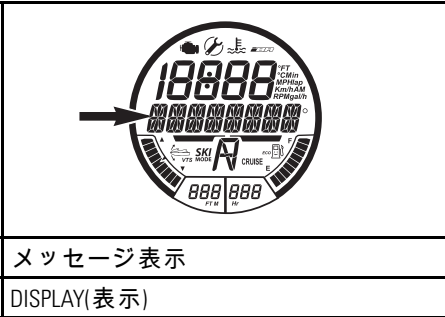
[設定(SETTING)]機能は、以下の場合に使用します：

- 時計の設定の変更については、**多機能ゲージのセットアップ**を参照してください。
- iBR優先機能を有効にするには、**特殊な手順**を参照してください。

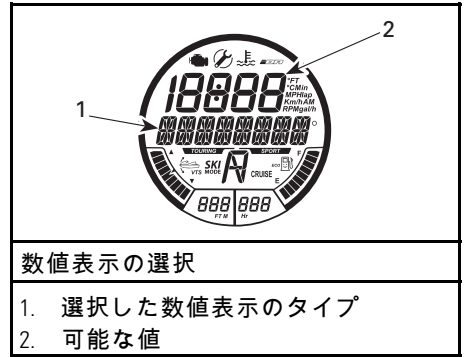
数値表示の表示の変更

数値表示で表示を変更するには、以下を実行します：

1. 多機能表示に DISPLAY が表示されるまで、右手のハンドルバーの [モード] ボタンを押します。



2. [セット (SET)] ボタンを押して、DISPLAY 機能に入ります。
3. 多機能表示に希望する表示が現れるまで、[上]/[下] ボタンを押します (該当するモデルの場合)。
 - RPM
 - SPEED(速度)
 - CLOCK(時計)
 - ENGINE TEMP(エンジン温度)
 - ALTITUDE(高度)
 - TOP SPEED(トップスピード)
 - AVG SPEED(平均スピード)
 - TOP RPM(トップRPM)
 - AVG RPM(平均RPM)



4. [セット (SET)] ボタンを押して、希望する表示を選択、保存するか、あるいは表示機能がタイムアウトするまで待ちます。最後に表示されていた表示が自動的に保存されます。

数値表示の表示のリセット

選択時に、以下の数値表示をリセットできます：

- 平均燃料消費
- 最高速度
- 平均速度
- トップRPM
- 平均RPM。

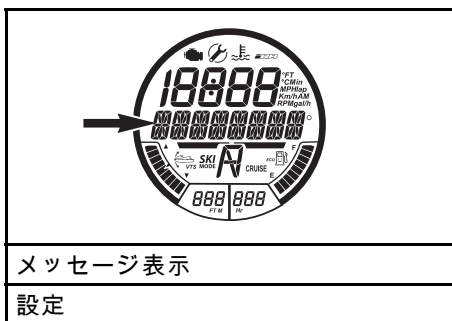
表示をリセットするには、[セット (SET)] ボタンをダブルクリックします。数値表示はしばらくゼロ (0) を表示します。

注: これらの機能が有効になるのは、多機能表示の表示として選択した場合だけです。

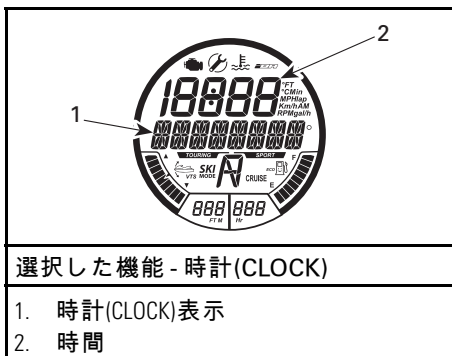
多機能ゲージのセットアップ

時計の設定

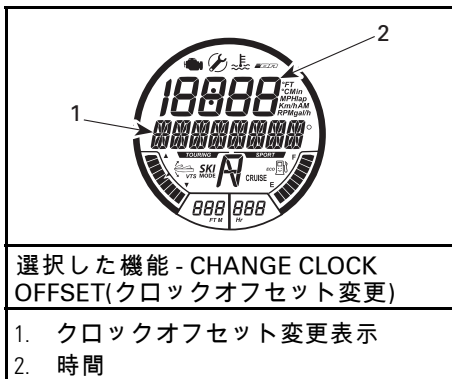
1. 多機能表示に [設定 (SETTINGS)] が表示されるまで、[モード (MODE)] ボタンを繰り返し押します。



2. [時計(CLOCK)]が表示されるまで、[上]/[下]ボタンを繰り返し押しします。



3. [セット(SET)]ボタンを押して、機能に入ります。CHANGE CLOCK OFFSETというメッセージが表示されます(クロックオフセット変更)。



4. [上]または[下]ボタンを押して、時計を正しいローカル時間に調整します。

5. [セット(SET)]ボタンを押して設定を保存し、メイン表示に戻ります。

注: 時計は、GPS信号を使用して、グリニッジ標準時(GMT)を参照する正しい時刻を維持します。時計を設定する場合、時間の表示だけが変化します。

測定単位と言語の設定

多機能ゲージでは、情報をメートル法または英国式単位、および様々な言語で表示できます。

多機能ゲージでの測定単位や言語を変更する方法については、Sea-Doо認定ディーラーにご相談ください。

アナログ式スピードメーターの説明

インフォメーションセンターの左手にあるスピードメーターは、ウォータークラフトの速度を1時間あたりの航行マイル (MPH) およびキロメートル (km/h) でアナログ表示します。

速度表示は、インフォメーションセンターに組み込まれたGPS(グローバルポジショニングシステム)に基づいています。

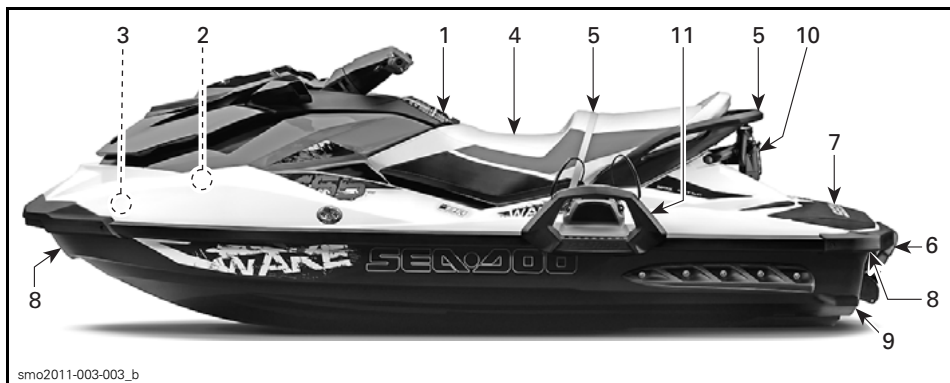
何らかの理由でGPS信号が失われると、デフォルトモードになり、他のシステムから受信した情報で算出した速度がウォータークラフトの推定速度になります。

アナログ式タコメーターの説明

タコメーターは、エンジンの1分間あたりの回転数 (RPM) をアナログ表示します。表示されている数字を1000倍すると、実際のエンジンのRPMになります。

装備

注: 図はすべてのモデルに対して必ずしも正確であるわけではなく、単なる視覚的なガイドです。



代表的な例 - WAKEモデルの場合

1) グローブボックス

身の回り品を納める小さなストレージコンパートメントです。

カバーラッチを引っ張って、グローブボックスを開きます。



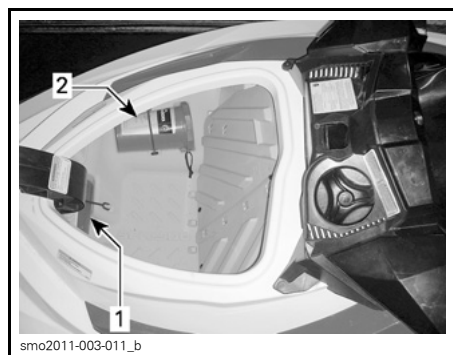
代表的な例 - グローブボックス

1. カバーラッチ

2) フロントストレージコンパートメント

防水性で取り外しもできる便利なエリアです。身の回り品を納めるのに適しています。

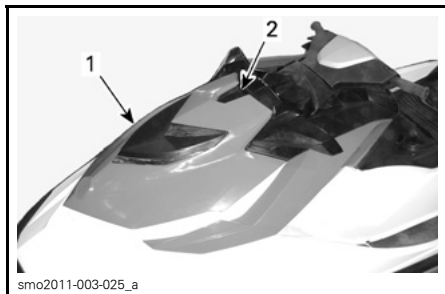
フロントストレージコンパートメントには、安全器材用に2つのホルダーがあります。1つは消火器用であり、もう1つは緊急キット用です(ただし、緊急キット自体は含まれていません)。



フロントストレージコンパートメント

1. ホルダーに固定されている消火器
2. ホルダーに固定されている緊急キット

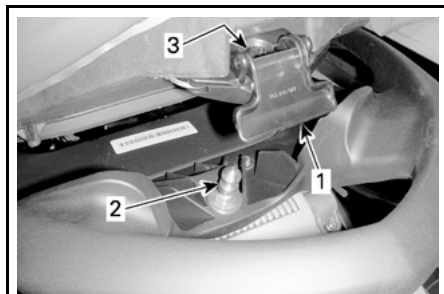
フロントストレージコンパートメントのカバーを開けるには、ラッチレバーを上へ引き上げます。乗船時は、必ず閉じて、ラッチカバーをかけてください。



smo2011-003-025_a

代表的な例

1. フロントストレージコンパートメントのカバー
2. ラッチレバー



smo2009-002-129_a

代表的な例 L-シートラッチ

1. シートのラッチハンドル
2. ラッチピン
3. ピン差込穴



警告

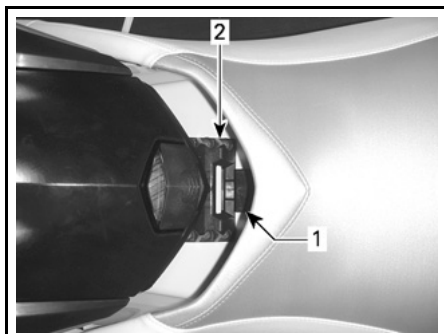
緩い、重い、尖っている、または壊れやすい物を、決してストレージコンパートメントで運ばないでください。最大積載量(9 kg)を超えないでください。フロントストレージコンパートメントのカバーを開けたままウォータークラフトを操作しないでください。このコンパートメントは防水ではありません。

3) シート

シートを取り外すと、エンジンコンパートメントにアクセスできます。

シートラッチはシートの後端にあります。

シートと取り外しには、ラッチハンドルを引き上げ、シートの後部を持ちあげてラッチピンを外します。次に、シートを上へ上げて、後方に移動させてシートの前部を固定具から外し、ウォータークラフトからシートを取り外します。



smo2011-003-012_a

1. シートのタブを前方へ移動させます。
2. シートの固定具を前方へ移動させます。

シートのラッチとラッチピンを揃え、シートの後部をしっかりとロックする位置までしっかりと押し込みます。

シートの後部を引き上げて、適切にラッチされていることを確認します。

⚠ 注意 ピンに適切にロックされていることを確認してください。

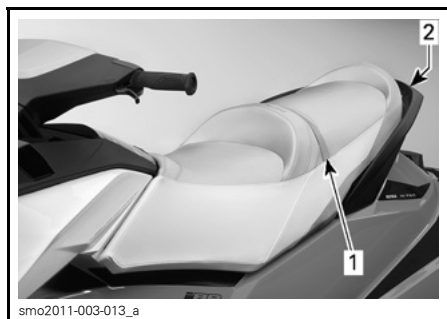
4) 同乗者のつかみ所

シートストラップは、同乗者が乗船する際のつかみ所になります。

シートの後ろ側の鑄造されたGrabハンドルの横の部分も、同乗者のつかみ所になります。鑄造されたGrabハンドルの後ろの部分は、スキー

ヤー/ウエイクボーダーの監視者や水中からウォータークラフトに乗船する人のつかみ所になります。

必ずお読みください この鋳造されたグラブハンドルは、曳航やウォータークラフトの吊り上げには決して使わないでください。

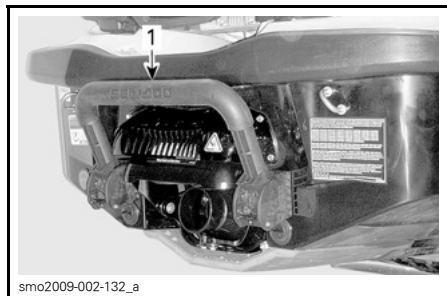


代表的な例 - 同乗者のつかみ所

1. シートストラップ
2. 鋳造されたグラブハンドル

5) ボーディングステップ

水中からウォータークラフトへ乗船する際に使用する便利なステップです。



代表的な例

1. ボーディングステップ

警告

ボーディングステップを使ってウォータークラフトに乗船する場合は、必ず事前にエンジンを停止してください。

手でステップを引き下げ、足がステップに乗るまで手で押さえておきます。



水中から乗船するために下げられたボーディングステップ

必ずお読みください

- 陸上にあるウォータークラフトに乗る際は、決してステップを使わないでください。
- 牽引、曳航、潜水や飛び込み、あるいはボーディングステップとしての用途以外では、ステップを使用しないでください。
- ステップの中央に乗ってください。
- 同時に2人以上でステップを使用しないでください。

IBR搭載モデルのみ

警告

エンジンの始動、停止の際やiBRレバーを使用するときは、iBRゲートの動きに気をつけてください。ゲートの自動的な動きによって、後部につかまっている人やPWCに乗っている人の指やつま先を挟み込むことがあります。

6) ボーディングプラットフォーム

後方のデッキ部分はボーディングプラットフォームとして使えます。

ボーディングプラットフォーム近くにある足場の後部は、水上スキーヤーやチューブに乗っている人を曳航しているときに、後方を監視する人のためのフットレストとして使えます。



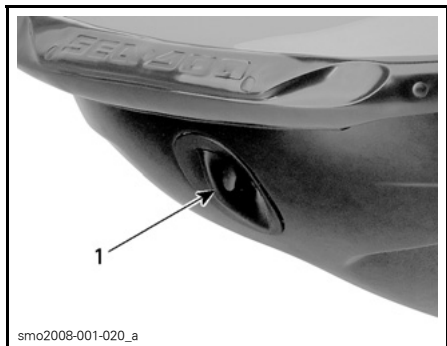
smo2011-003-014_a

1. ボーディングプラットフォーム
2. 監視者用フットレスト(両側)

7) フロントおよびリアのアイレット

アイレットは係留、水上スキーヤー、ウェイクボードやチューブに乗っている人の曳航、およびウォータークラフトのトレーラー輸送時の固定ポイントとして使用できます。

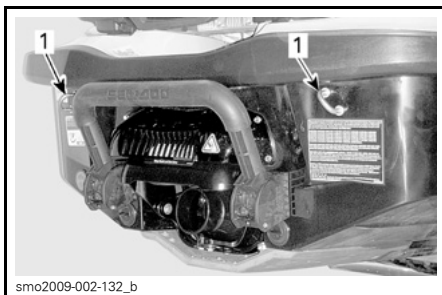
フロントアイレット



smo2008-001-020_a

- 代表的な例
1. フロントアイレット

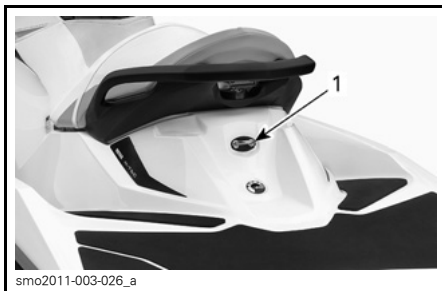
リアアイレット



smo2009-002-132_b

- 代表的な例
1. リアアイレット

WAKE以外の全モデル

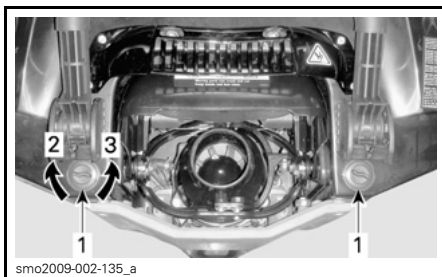


smo2011-003-026_a

1. リアアイレット

8) ビルジドレンプラグ

ウォータークラフトをトレーラーに乗せるときは必ずドレインプラグを抜いてください。こうすると、ビルジ内に溜まった水が排出され、結露を防げます。



smo2009-002-135_a

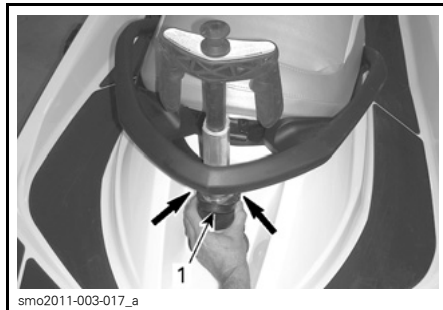
- 代表的な例
1. ドレインプラグ
 2. 締まる
 3. 緩む

必ずお読みください ウォータークラフトを水に浮べる前に、ドレンプラグが正しくしっかりと締まっていることを確認してください。

9) スキー / ウェイクボードポスト

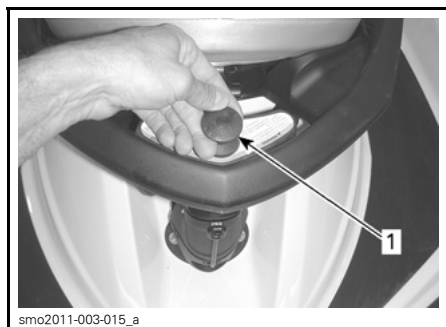
WAKE モデル

ノブを引っ張り、ポストを引き出します。スキーやウェイクボードのロープをつなぐ前に、必ずポストの両脚が完全に引き出され、正しくロックされていることを確認してください。



smo2011-003-017_a

代表的な例 - ポストを前方へ押ししてロックを解除し、取り外す
1. ロッキングクリップ



smo2011-003-015_a

代表的な例 - 引き出されたスキー/ウェイクボードポスト

1. このノブを引いて、引き出す



smo2011-003-016

代表的な例 - 引き出されたスキー / ウェイクボードポスト

ポストを格納するには、ポストの上をまっすぐ下へ押します。

ポストの引き出しや格納がうまくいかないときは、ロッキングクリップの両側を同時にウォータークラフトの前方方向へ押します。

警告

使用前に、スキー / ウェイクボードポストがいっぱいまで伸ばされ、ロックされていることを確認してください。使用していないときは完全に格納して、ロックしてください。スキーヤー/ウェイクボーダーがロープを放すと、ロープが反動でウォータークラフトの方へ戻ってくる場合がありますので、注意してください。スキーヤー、ウェイクボーダーまたは遊具などを牽引しているときは、急旋回を行わないでください。

必ずお読みください スキー / ウェイクボードポストは、最大グロス重量が114kgのスキーヤーやウェイクボーダーを牽引できるように設計されています。

必ずオペレーターの他にもうひとり後方を監視する人を同乗させてください。

注: スキー/ウェイクボードポストのハンドルは、監視役のつかみ所になります。

必ずお読みください スキー / ウェイクボードポストは、決して他のウォータークラフトの曳航には使用しないでください。スキー/ウェイクボードポストの最大重量制限規格を尊重してください。過積載は操縦性、安定性、性能に悪影響を及ぼす可能性があります。

10) ウェイクボードラック

WAKE モデル

水上でウェイクボードをウォータークラフトに運ぶのに便利な取り外しもできるラックです。

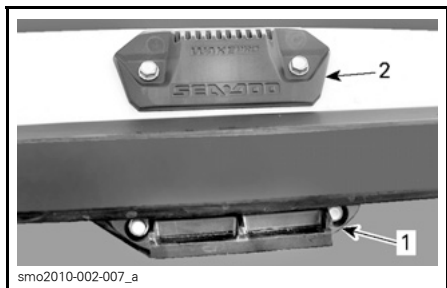


1. ウェイクボードラック

注: ウェイクボードラックは、ウォータークラフトの左手側に取り付けられます。

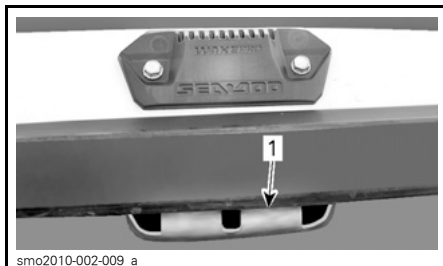
取り付けるには：

1. ラックの下部分のフックを、船体の左手、側面バンパーの下にある下部固定ブラケットに差し込みます。



ウェイクボードラック用固定ブラケット

1. 下部固定ブラケット
2. 上部固定ブラケット



1. 下部ブラケットにフックしたラックの一部
2. ラックを上方向へ回転させ、ハンドルが上部固定ブラケットでロックするまで、ラックのトップを押します。

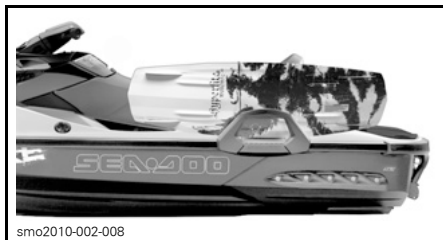
警告

ラックがウォータークラフトに正しく固定されていないと、突然ラックが緩んで外れる可能性があり、近くにいる人が怪我をするおそれがあります。ラックがサポート部分に正しくロックされていることを定期的に確認してください。

3. ラックにウェイクボードを取り付ける場合は、ウェイクボードのフィンをポートのヒールで外側に向けて、PWCの乾舷付近に向くように配置します。
4. バンジーコードを使ってウェイクボードを固定します。

警告

ウェイクボードのフィンによる怪我や切り傷を防ぐため、必ずフィンを外側に向けてください。



代表的な例 - フィンを外側に向けて取り付けられたウェイクボード

5. 取り付けを終えたら、ウエイクボードを押したり引いたりして、ラックにしっかり固定されていることを確認します。

警告

ウエイクボードがラックに正しく固定されていないと、突然ボードが緩んで外れる可能性があり、近くにいる人がケガをするおそれがあります。これを防ぐには：

- バンジーコードの状態を点検し、損傷があれば交換してください。
- ウエイクボードをラックに正しく固定してください。
- ボードがしっかり固定されているか、定期的に確認してください。

注: ウエイクボードをラックから外しているときは、バンジーコードを固定して、ウォータークラフトの航行中にコードが動き回らないようにしてください。

必ずお読みください このラックは1枚のウエイクボードを積むように設計されています。2枚以上のウエイクボードを積んだり、水上スキーやその他のものの運搬に使用したりしないでください。また、ラックを係留ポイントとして使ったり、水中からウォータークラフトに上がる時の手がかりとして利用したりしないでください。

警告

ウエイクボードやラックを取り付けた場合は、特に注意を払う必要があります。

- 決して、スピニアウトなどの激しい操船を行わないでください。
 - 決して、波を乗り越えるときにジャンプしないでください。
 - 常識を働かせ、スピードを制限してください。
- こうした点への注意を怠ると、ウエイクボードが外れたり、乗員が振り落とされ、ウエイクボードまたはラックにぶつかって怪我をするおそれがあります。

警告

ウエイクボードをラックに取り付けたまま、ウォータークラフトをトレイラーで運搬しないでください。ウエイクボードのフィンが近くにいる人に当たって怪我をさせたり、ウエイクボードが外れて路上に落ちる可能性があります。また、バンジーコードには張力が働いているため、外れたときに鞭のように勢いよく戻って、近くにいる人に当たるおそれがあります。十分に注意して取り扱ってください。

ウエイクボードラックを取り外す場合は、ラックのトップにあるレバーを押して、固定ブラケットから取り外します。



- ウエイクボードラックの取り外し
1. このハンドルを押して、ウエイクボードラックを外す

慣らし運転期間

慣らし運転期間中の運転

10時間の馴らし運転が終了するまでは、ウォータークラフトをフルスロットルで連続航行しないでください。

この期間中は、最大スロットルを $1/2 \sim 3/4$ 以上には開けないようにしてください。ただし、短時間の全力加速やスピードの変化は適切な慣らしに役立ちます。

必ずお読みください 慣らし運転期間中に、スロットルを全開にして航行を続けたり、長時間の巡航を行うことは有害です。

注: GTR 215:運転の最初の5時間の間は、エンジンマネージメントがエンジンを保護するためにエンジンの最高速度を制限します。この期間に、エンジンのパフォーマンスが徐々に向上します。

使用上の諸注意

⚠ 警告

ウォータークラフトを使用する前に、必ず始業点検を実施してください。安全に関する情報およびウォータークラフトについての情報のセクションをよく読んで、iControlテクノロジーに習熟しておいてください。

操縦装置や注意事項についてよくわからないことがある場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ウォータークラフトへの乗船

どんなウォータークラフトにも言えることですが、エンジンが回っていない状態で、慎重に乗り込むようにしてください。

⚠ 警告

ウォータークラフトへの乗船時、あるいはボーディングステップの使用時は、エンジンをオフにして、綱コードを取り外さなければなりません。ウォータークラフトに乗り込むときに、決して推進システムのコンポーネントを手でつかんだり、足をかけたりしないでください。

ドックからの乗船

ドックから乗り込むときは、ハンドルバーを押さえながら、ウォータークラフトのドックに近い方のフットボードに一方の足をゆっくりと置き、同時にもう一方の足に体重をかけてウォータークラフトを安定させます。

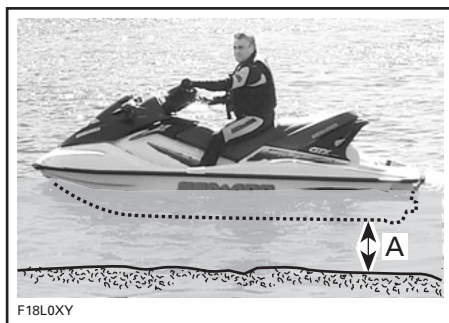
続いて、シートを跨ぐようにして、もう一方の足を反対側のフットボードに移してください。ドックを押して、ウォータークラフトをドックから離れさせます。



水中からの乗船

船体後部の一番低いところの下に少なくとも90 cmの水深があることを確かめてください。

すべての同乗者が乗り込むと、水上では船体が沈むことも考慮してください。推進システムが砂、小石や岩を吸い込んでしまわないように、指定された水深を必ず保つようにしてください。



A. すべての同乗者が乗り込んだとき、船体後部の最も低い場所の下に少なくとも90 cmの水深を保ってください。

必ずお読みください 水深の浅いところでウォータークラフトのエンジンを始動したり、航行したりすると、推進システムを損傷するおそれがあります。

オペレーターだけの場合

ボーディングステップなしのモデル

1. 片手を使って、リアハンドルをつかみます。

2. もう一方の手でボーディング・プラットフォームをつかみ、片方の膝をボーディング・プラットフォームについて、身体を持ち上げます。
3. もう一方の膝をボーディング・プラットフォームに置きます。



smo2009-002-144

4. シートのストラップを持ってバランスを保ちながら、シートの両側のステップを前進してください。



smo2009-002-145

シートを跨いで座ってください。

ボーディングステップ付きのモデル
片手を使って、ボーディングステップを下げます。



smo2009-002-140

もう一方の手を使って、ボーディングプラットフォームの端を掴み、ボーディングステップの上で跪けるように自分の体を引き上げてください。



smo2009-002-141

必ずお読みください

- ステップの中央に乗ってください。
- 同時に2人以上でステップを使用しないでください。
- ウォータークラフトに乗り込むときに、推進システムのコンポーネントを手でつかんだり、足をかけたりしないでください。

片方の手を前方へ伸ばして、シートの後の鑄造されたハンドルを掴み、ボーディングステップの上に立ちます。



smo2009-002-142

両手をシートの後のハンドルに載せて、ボーディングプラットフォームに上がってください。



シートのストラップを持ってバランスを保ちながら、シートの両側のステップを前進してください。



シートを跨いで座ってください。

オペレーターと同乗者が乗り込む場合

まず、先に説明したのと同じ方法でオペレーターがウォータークラフトに上がります。

警告

ウォータークラフトへの乗船時、あるいはボーディングステップの使用時は、エンジンをオフにして、綱コードを取り外さなければなりません。ウォータークラフトに乗り込むときに、決して推進システムのコンポーネントを手でつかんだり、足をかけたりしないでください。

波が荒いときは、水中にいる同乗者がウォータークラフトを支えて、オペレーターの乗り込みを助けてあげるとよいでしょう。



続いて同乗者がウォータークラフトに乗り込みます。このとき、オペレーターはできるだけコンソールの近くに座ってバランスを保ってください。



代表例 - ボーディング・ステップ付きのモデルの例



smo2009-002-148

代表例 - ボーディング・ステップ付きのモデルの例



smo2009-002-149



smo2009-002-150

エンジンの始動方法

警告

エンジンを始動する前に、オペレーターも同乗者も必ず以下を守ってください：

- ウォータークラフトのシートに正しく座ってください。
- つかみ所をしっかりと掴むか、前の人の腰につかまります。
- 地元の協会等が認定したPFDなどの適切な保護衣およびウェットスーツの下半身部分を着用する。

必ずお読みください エンジンを始動する前に、すべての同乗者が乗り込んだ状態で船体後部の最も低い場所の下に少なくとも90cmの水深があることを確認してください。そうしないと、推進システムが損傷する場合があります。

1. 綱コードのクリップをPFDにつなぎます。
2. 左手でハンドルバーをしっかりと握り、両足をフットボードに置いてください。
3. エンジンのスタート/ストップボタンを一度押して、電子システムを起動します。
4. スタート/ストップボタンを押してから5秒以内に、エンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けます。
5. スタート/ストップボタンを軽く押して、クランクを回しエンジンを始動させます。
6. エンジンが始動したら、エンジンのスタート/ストップボタンを直ちに放します。

警告

ウォータークラフトを始動または操作する場合は、必ず綱コードのクリップをオペレーターの救命胴衣につないでください。

必ずお読みください スターターの過熱を避けるため、スタート/ストップボタンは10秒以上押し続けしないでください。クランキングの間の待ち時間を守り、スターターの熱を冷ましてください。

注: 綱コードを外さないでスタート/ストップボタンを使用してエンジンを停止した場合、3分以内であれば再始動できます。それ以上時間が過ぎた場合は、綱コードを取り外して、エンジン始動手順を最初から実行してください。

エンジンの停止方法

警告

ウォータークラフトの方向制御を維持するため、ウォータークラフトが停止するまで、エンジンを止めないでください。

次の2つの方法のどちらかでエンジンを停止できます：

- エンジンのスタート / ストップボタンを押すが、または、
- エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外します。

警告

ウォータークラフトから降りる場合、盗まれたり、誤ってエンジンを始動したり、子供や他人が許可なく使用したりしないように、必ずエンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外してください。

ウォータークラフトの操船方法



ハンドルバーを回すと、ジェットポンプノズルが軸を中心に向きを変え、ウォータークラフトの進行方向を制御します。ハンドルバーを右へ回すとウォータークラフトが右へ旋回し、ハンドルバーを左へ回すとウォータークラフトが左へ旋回します。ウォータークラフトを旋回させるときはスロットルを開いてください。

警告

ウォータークラフトの向きを変えするには、スロットルを開いた状態でハンドルバーを回してください。ステアリング効率は、スロットルの量、同乗者の人数、荷重、水面のコンディション、および風などの環境要因によっても変化します。

自動車とは異なり、ウォータークラフトを旋回させるにはある程度スロットルを開く必要があります。安全な場所でスロットルを開けながら旋回練習を行ってください。これは衝突を避けるための大切なテクニックです。

警告

スロットルを放すと進路を制御しにくくなり、エンジンを止めると進路を制御できなくなります。

同乗者が乗っているとウォータークラフトは異なった挙動を示すようになり、より高い技術が必要になります。同乗者は必ずシートストラップ、鑄造されたグラブハンドルが前の人の腰につかまってください。速度を落とし、急旋回は避けてください。同乗者を乗せているときは、波の荒い水面を避けてください。

急回転や他の特別な操作

吸気口の開口が長い時間、水面下にあるような急回転や他の特別な操作を行うと、水がビルジにしみ込みます。

内燃エンジンの運転には空気が必要です。したがって、このウォータークラフトを完全防水にすることはできません。

必ずお読みください 狭い円で絶えず回転したり、波を通して船首を激しく上下させたり、ウォータークラフトを転覆させるなどで吸気口の開きが水面下にあると、水がビルジにしみ込み、エンジン内部の重大な損傷の原因になることがあります。このガイドに記載されている保証のセクションを参照してください。

O.T.A.S.™システム (オフスロットルアシステッドステアリング)

O.T.A.S.(オフスロットルアシステッドステアリング)システムは、オフスロットル状態での追加の操作性を提供します。

旋回を始めてから、運転者がスロットルを放してアイドルリングにすると、O.T.A.S.システムが電子的に起動し、エンジンの回転数が少し上がって旋回を完了できます。

ハンドルバーがセンターポジションに戻ると、スロットルもアイドルリングに戻ります。

最初の操船の際に、この機能に慣れておくことをお奨めします。

ニュートラルにする方法

iBR搭載モデルのみ



警告

ニュートラルポジションであっても、エンジンが動いているときはドライブシャフトやインペラーは常に回転しています。ウォータークラフトの推進システムには、決して近づかないでください。

ウォータークラフトを始めて始動させると、デフォルトでiBRシステムは自動的にニュートラルポジションにセットします。

ニュートラルから前進へポジションを切り替えるには、iBRレバーを叩きます。

ニュートラルからリバースへポジションを切り替えるには、iBRレバーとスロットルレバーを放します。

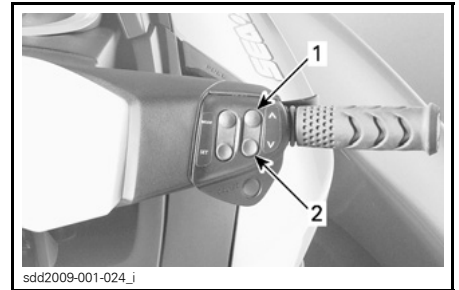
iBRのニュートラルポジションをトリムする方法

ニュートラルの場合、ウォータークラフトが前方または後方に徐行すると、iBRシステムがトリムされます。

注: ニュートラルの状態でもウォータークラフトが動くのは、風や水流によります。

ウォータークラフトが前方に動いた場合、すぐに[下(DOWN)]ボタンを押します。

ウォータークラフトが後方に動いた場合、すぐに[上(UP)]ボタンを押します。



iBRニュートラルポジションのトリム

1. [上(UP)]ボタン(後方への移動を停止)
2. [下(DOWN)]ボタン(前方への移動を停止)

注: ニュートラルポジションが適切に調節されてウォータークラフトの動きが止まるまで、[上]/[下]ボタンを繰り返し押します。

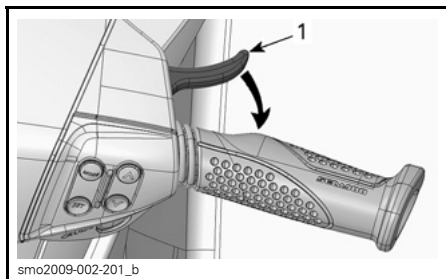
前進にする方法

iBR搭載モデルのみ

前進からニュートラルに切り替えるには、スロットルレバーを叩いてください。ウォータークラフトは前進で加速します。

前進からリバースへポジションを切り替えるには、iBRレバーを放して、スロットルレバーを叩きます。

前進からブレーキに切り替えるには、iBRレバーを放しながら同時にスロットルレバーを引きます。少し遅れて、ウォータークラフトは前進で加速します。



smo2009-002-201_b

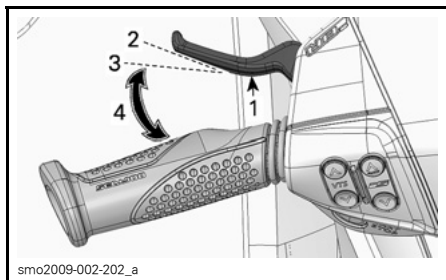
ニュートラルに切り替える
1. スロットルレバー

リバースの使用方法

iBR搭載モデルのみ

リバースにできるのは、アイドル速度から8km/hの前進の基準速度の間である場合だけです。

リバースポジションにするには、左手のハンドルバーのiBRレバーを少なくともレバーの遊びの25%は引っ張らなくてはなりません。



smo2009-002-202_a

代表的な例 - iBRレバー

1. iBRレバー
2. レバーのリリース位置
3. 約25%の位置
4. 動作範囲

iBRレバーをリバースモードで操作する場合、スロットルレバーを使ってエンジンのRPM、つまり発生する後退スラストの量を制御できます。

iBRレバーとスロットルレバーの両方を同時に調節することで、後退スラストをより正確に制御できます。エンジンの回転数を上げすぎると、水の渦が発生してリバースの効率は低下します。

注: iBRレバーのポジションを変更するたびに、エンジンの出力はアイドルリングへ減少します。

iBRレバーを放すと、リバース操作が終了します。

iBRレバーを放した後、後方への動きを止めるには、十分にスロットルを引いて後方への動きを止めます。

警告

後退時は、ブレーキ機能は効果がありません。

リバースモードでは利用できるエンジン出力に限りがあり、後退速度も制限されます。

警告

リバースは低速でのみ使用し、かっできるだけ短時間にとどめてください。必ず、後退する方向に物、障害や人が存在しないことを確認してください。

リバース操作では、ウォータークラフトの後部を動かしたい方向とは反対の方向へハンドルバーを回してください。

例えば、ウォータークラフトの後部を左舷(左)へ寄せたいときには、ハンドルバーを右舷(右)へ切ります。



F18J08Z

代表例 - 後退時、反対側にステアリングを切る

⚠ 注意 リバースでのステアリングの方向は前進の場合とは反対になります。後退時にスターン(船尾)を左舷(左)に操縦するには、ハンドルバーを右舷(右)へ回します。スターン(船尾)を右舷(右)に操縦するには、ハンドルバーを左舷(左)へ回します。狭い場所で操船する前に、制御やウォータークラフトのハンドリングの特性に慣れるために広い水域でリバースの操作を練習してください。

ブレーキの使用方法

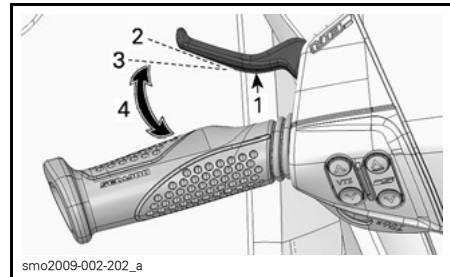
iBR搭載モデルのみ

⚠ 警告

- ブレーキを使うには、エンジンが動いていなければなりません。
- ブレーキを使用できるのは前進中だけであり、後方への動きには効果がありません。
- ブレーキでは、PWCが水流や風によって漂うのを防ぐことはできません。

ブレーキ機能は、8km/hの基準速度以上で前進動作中にだけ有効です。

左手のハンドルバーのiBRレバーを少なくとも遊びの25%以上引くと、ブレーキが利き、制御できます。



代表的な例 - iBRレバー

1. iBRレバー
2. レバーのリリース位置
3. 約25%の位置
4. 動作範囲

⚠ 警告

制御やウォータークラフトのハンドリングの特性に慣れるために、必ず広い水域で、徐々に速度を上げて、ブレーキを練習してください。

iBRレバーを操作すると、スロットルレバーによる指令に優先し、エンジンのスロットルの制御はiBRレバーのポジションに依存するようになります。こうして、iBRレバーだけを使用して、ブレーキを調整できます。

ウォータークラフトの原則は、ブレーキ力に比例します。より強い力でiBRレバーを引くと、より強くブレーキが利きます。

注: iBRレバーを徐々に作動させてブレーキ力を調整し、同時にスロットルレバーを戻すことに注意してください。

⚠ 注意 ブレーキをかける場合、乗員は減速力に対して注意を払い、ウォータークラフト上で前に移動したり、バランスを失うのを防がなければなりません。オペレーターは常に両手をハンドルバーに乗せ、全ての同乗者は必ず、つかみ所、または前に乗っている人の腰をしっかり握っていないとなりません。

警告

初速、荷重、風、搭乗者の人数、水面の状況やオペレーターによるブレーキの量などにより、停止距離は大きく変化します。常に、状況に応じてライディングスタイルを調整してください。

ウォータークラフトを8km/h以下の速度に落とすと、ブレーキモードが終了し、リバースモードになります。ウォータークラフトが停止したら、iBRレバーを放してください。iBRレバーを放さないと、後方への動きが始まります。

注意 ウォータークラフトは停止するのに時間がかかるので、ウォータークラフト自身が作った波が追いつき、前に押し出す傾向があります。航行する方向に障害物や水遊びをしている人がいないことを確認してください。

iBRレバーを放したときにスロットルレバーを引いていると、少し遅れてウォータークラフトは前進し始めます。加速は、スロットルレバーのポジションに比例します。

警告

ブレーキレバーを放したときに前進方向への加速を望まない場合は、スロットルレバーを放してください。

高速で航行していて初めてブレーキをかけると、ウォータークラフトの後方の空中に水柱が急上昇し、後続のウォータークラフトのオペレーターが、あなたのPWCをしばらく見失うことがあります。

警告

- 船団の形式で後続しようとしているウォータークラフトのオペレーターには、あなたのPWCのブレーキや操船能力、水柱が示す意味、ウォータークラフト間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。
- 近くで後続または航行している他のボートは、同じように迅速には停止できないかもしれないことに注意してください。

旋回中のブレーキ

iBR搭載モデルのみ

方向制御を失わずに旋回するには、スロットルを利かせなければなりません。ただし、前述したように、iBRレバーを使って旋回するとブレーキを利かせられます。PWCと航跡が交差する場合は、バランスを失わないように気をつけてください。

注意 旋回中にブレーキをかけてもウォータークラフトが停止するのに時間がかかるので、ウォータークラフト自身が作った波が追いつき、横に押し流す傾向があります。航跡とウォータークラフトが交差する場合は、バランスを失わないように気をつけてください。

可変トリムシステム(VTS)の使用方法

可変トリムシステム (VTS) は、ジェットポンプノズルの垂直ポジションを変えることにより、荷重、推進力、ライディングポジション、水面の状態などに応じた補正をオペレーターが手早く効果的に行えるようにするシステムです。このシステムが正しく調整されていれば、ハンドリングを改善し、ポーピングを軽減し、ウォータークラフトの最良のライディング姿勢を維持して、最大限のパフォーマンスを引き出すことができます。

ウォータークラフトを初めて使うとき、オペレーターはさまざまな速度と水面の状態に変trimシステム（VTS）を操作して、その使い方に慣れておく必要があります。一般にクムルージングには中間レンジのトリムを用います。コンディションに応じた最も良いトリムの判断は、経験に頼るほかありません。低速での航行が推奨されているウォータークラフトの慣らし運転期間中は、トリムの調整とその効果について経験を積む絶好の機会になるでしょう。

ノズルを上向きにすると、水のジェットによってウォータークラフトの船首が上を向きます。このポジションは高速で航行したい場合に用います。

ノズルを下向きにすると、船首は下へ押し付けられて、ウォータークラフトの旋回能力を高めます。どんなウォータークラフトでも、ターンの角度と鋭さを決めるのは、そのとき

のスピードとオペレーターの体の位置や動き（動作）です。また、ノズルを下へ向け、それに応じて速度を調整すると、ボートが水面を飛び跳ねるのを減らしたり完全に消すことができます。

注：VTSのポジションは、インフォメーションセンターのバーゲージに表示されます。



VTSポジション表示

VTSシステムによって、ノズルのトリムポジションを手動で調整したり、2つのプリセットトリムポジションを選択したり、さらに一部のモデルではプリセットトリムポジションを記録または変更できます。

VTSのトリム方法

可能なVTSのトリム方法					
	GTI	GTI SE	GTI Limited	GTR	WAKE
VTSトリム・ボタン	オプション	オプション	X	X	オプション
VTSダブルクリック・トリム	オプション	オプション	X	X	オプション
VTSプリセット	オプション	オプション	X	X	オプション
多機能ゲージによるVTSトリム	該当なし	X	該当なし	該当なし	X

X = X は標準機能
 オプション = で利用可能な機能
 該当なし = 該当なし

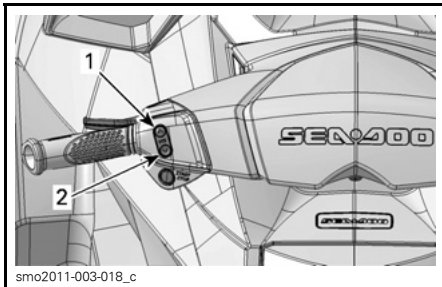
VTSボタンによるVTSのトリム

トリムポジションは5か所あります。ウォータークラフトを前進させている場合、以下のように進めます。

1. VTSの[上](UP)ボタンを一度押すと、ウォータークラフトの船首(バウ)が次のトリムポジションまでトリム・アップします。

注: エンジンを前進で動作させないでVTSトリムポジションを押しても、表示が変わるだけです。前進ポジションになると、ノズルは選択したVTSトリムポジションに移動します。

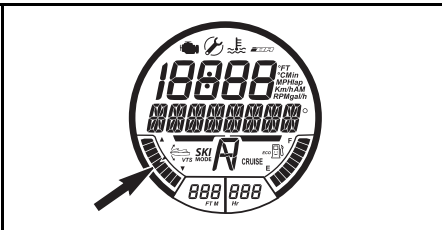
2. VTSの[下](VTS DOWN)ボタンを一度押すと、ウォータークラフトの船首(バウ)が次のトリムポジションまでトリム・ダウンします。



代表例 - VTSコントロールボタン

1. バウアップ
2. バウダウン

注: VTSの[上](UP)/[下](DOWN)ボタンを押し続けると、希望するトリム姿勢でボタンを放すが、最大トリムポジション(上または下)に達するまで、ポンプのノズルが動き続けます。



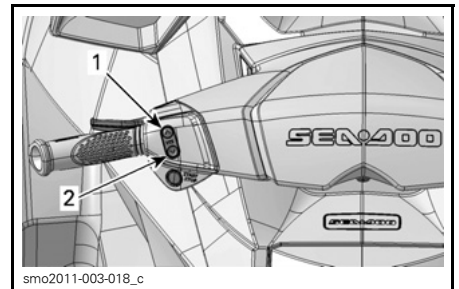
VTSポジション表示

プリセットトリムポジションの使用
2つのプリセットトリムポジションを選択できます。

記録された最高のトリムポジションを選択するには、VTS[上]ボタン(バウアップ)をダブルクリックします。

記録された最低のトリムポジションを選択するには、VTS[下]ボタン(バウダウン)をダブルクリックします。

注: プリセットトリムポジションが一つしか記録されていない場合、VTSボタンの[上]または[下]のどちらかをダブルクリックします。



[上]または[下]のVTSボタンをダブルクリックして、プリセットポジションを使用する

1. [上]/矢印の最高プリセットポジション
2. [下]/矢印の最低プリセットポジション

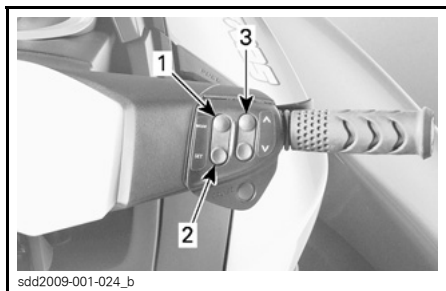
プリセットトリムポジションの記録
ウォータークラフトの望ましいトリム姿勢を迅速に選択できるように、2つの異なるVTSトリムポジションを記録できます。

両方のVTS[プリセット(VTS PRESET)]トリムポジションは出荷時には3に設定されていますが、オペレータが変更できます。オペレータがVTS[プリセット(VTS PRESET)]トリムポジションを変更すると、ウォータークラフトの電源がオフになっても、新しい設定がメモリに記録されたままになります。

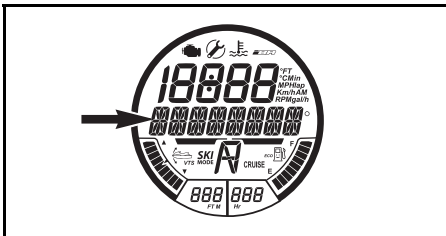
VTSプリセットトリムポジションを記録するには:

1. スタート/ストップボタンを一度押して、電源をオンにします。
2. エンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けます。

3. 右手のハンドルバーで、[VTSモード (VTS MODE)]が表示されるまで [モード (MODE)]ボタンを押します。



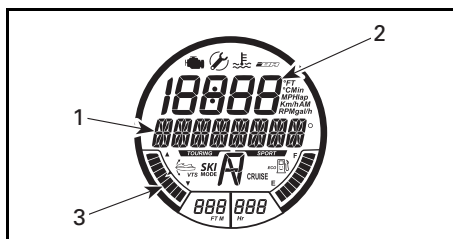
1. [モード]ボタン (MODE)
2. [セット]ボタン (SET)
3. [上]/[下]ボタン



メッセージ表示

VTS MODE (VTSモード)

4. 右手のハンドルバーで、[セット (SET)]ボタンを押して[プリセット 1 (PRESET 1)]を表示します。
5. VTSの[上]/[下]矢印ボタンを押して、[プリセット 1 (PRESET 1)] VTS ポジションを変更します。[プリセット 1 (PRESET 1)]の上のデジタル画面には、設定1から5までのゲージが表示されます。



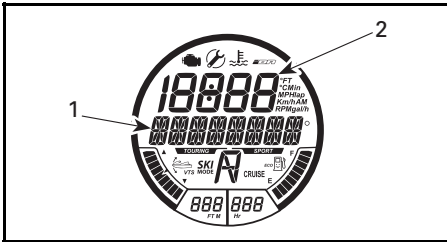
選択した機能 - プリセット1

1. [プリセット 1]メッセージ
 2. VTS設定番号
 3. 設定1のVTSポジションインジケータ (パウダウン)
 6. [セット (SET)]ボタンを押して[プリセット 1 (PRESET 1)]を保存し、[プリセット 2 (PRESET 2)]を表示します。
 7. VTSの[上]/[下]矢印ボタンを押して、[プリセット 2 (PRESET 1)] VTS ポジションを変更します。[プリセット 1 (PRESET 2)]の上のデジタル画面には、設定1から5までのゲージが表示されます。
 8. [セット (SET)]ボタンを押して設定を保存し、メイン表示に戻ります。
- VTSシステムは記録されたトリム設定を比較します。最高のポジションは[上]矢印(パウアアップ)に割当てられ、最低のポジションは[下]矢印(パウダウン)に割当てられます。
- 両方のトリムポジションが同じ場合、両方のボタンは同じトリム設定です。

[モード/セット (MODE/SET)]ボタンによるVTSのトリム

エンジンを前進させている場合、以下のように進めます。

1. [モード (MODE)]ボタンを押して、多機能表示にVTS機能を表示します。
2. 右手のハンドルバーで、[上]/[下]ボタンを押して、VTS設定を変更します。



選択した機能 - VTS

1. VTSメッセージ
2. VTS設定番号

3. デジタル表示のVTSポジションインジケータの動きを見て、VTSの作動を確認してください。
4. [セット(SET)]ボタンを押して希望する設定を保存し、メイン表示に戻ります。

注: 1 から 5 までのVTS設定が使用可能です。

注: エンジンを進進ポジションで動作させていないと、VTSシステムのテストはできません。エンジンが前進ポジションで動作していない場合は、VTSコントロールスイッチを押してもVTSの表示が変わるだけで、ノズルのポジションは変わりません。

一般的な操作の推奨

波の荒いときや視界の悪いときの航行

このように条件の悪いときはできるだけ航行を避けてください。どうしても航行しなければならない場合は、最低限の速度で警戒しながら慎重に進んでください。

波を横切るとき

速度を落としてください。

必要に応じていつでもステアリングを操作し、バランスを取れるよう構えてください。

他の船の航跡を横切るときは、必ず先行するウォータークラフトとの間に安全な距離を保ってください。

警告

航跡を横切るときは十分に速度を落としてください。オペレータや同乗者は自分の体を支え、衝撃を吸収できるように半立ちの姿勢でいてください。波や航跡でジャンプしないでください。

停止/ドック入れ

スロットルを放すと、船体が水を引っ張り、ウォータークラフトは減速します。停止距離はウォータークラフトのサイズ、重量、速度、水面の状況、風や潮流の有無とその向きによって変わってきます。



異なる状況での停止距離に慣れるために、オペレータは広い水域で様々な速度で練習する必要があります。

警告

広い水域でブレーキをかける場合、必ず周囲、特に後方に他のウォータークラフトやボートがないことを確認してください。あなたがいきなり水路の他の人達の前で急停止することになり、彼らが余裕をもって操作や停止ができない場合があります。

iBR搭載モデルのみ

iBRシステムは、ウォータークラフトを迅速に減速または停止させるためにも使用できますし、特にドック入れの際の操作性を向上させるためにも使用できます。ブレーキを部分的、あるいは全面的にかけた場合のウォータークラフトのハンドリング特性に慣れるために、特に直進や旋回でのiBRシステムを使用した停止の練習をするべきです。

高速で航行していて初めてブレーキをかけると、ウォータークラフトの後方の空中に水柱が急上昇し、後続のウォータークラフトのオペレータが、あなたのPWCをしばらく見失うことがあります。

警告

船団の形式で後続しようとしているウォータークラフトのオペレータには、あなたのPWCのブレーキや操船能力、水柱が示す意味、両者の間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。

また、オペレータは利用できる様々なコントロール(iBRレバーやスロットルレバー)を使用して、想像上のドックでドック入れの練習もしておくべきです。

予定の上陸地点から逆算して、十分に手前からスロットルを戻してください。

アイドル状態まで減速します。

iBRレバーとスロットルレバーを組み合わせた操作、ニュートラル、リバースや前進へのシフト変更などが必要です。

後進中は、ステアリングの方向が逆になることを覚えておいてください。後進中は、ハンドルバーを左に回すと船尾は右に動き、逆も同様です。

警告

スロットルを戻したりエンジンを止めたりすると、ウォータークラフトの進路を制御しにくくなります。ウォータークラフトを後進させている場合、ステアリングの方向は逆になります。

浜辺に乗り上げるとき

必ずお読みください ウォータークラフトを直に浜辺に乗り上げることは推奨できません。

ゆっくりと浜辺に近づき、船体後部の最も低い場所下の水深が90 cmくらいになる前に、エンジンを止めます。そこから浜まではウォータークラフトを引いてください。

必ずお読みください 水深が浅い場所でウォータークラフトを走らせると、推進システムのコンポーネントが損傷するおそれがあります。水深が90 cm以下になる前に必ずエンジンを止め、リバースやブレーキは決して使わないでください。



F18A03Y

動作モード

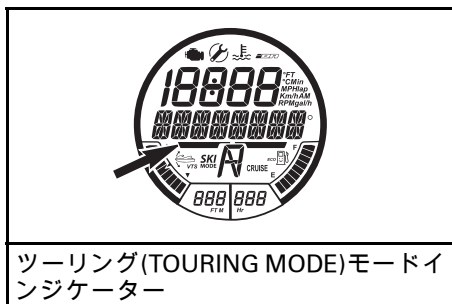
	GTS	GTI	GTI SE	GTI LIMITED	GTR	WAKE
ツーリングモード	X	X	X	X	X	X
スポーツモード	X	X	X	X	X	X
ECOモード	X	X	X	X	X	X
クルーズモード	該当なし	オプション	オプション	X	オプション	X
低速モード	該当なし	オプション	オプション	X	オプション	X
スキーモード	該当なし	オプション	オプション	オプション	オプション	X
ラーニングキー・モード	X	X	X	X	X	X

X = X は標準機能を示します
 オプション = で利用可能な機能
 該当なし = 該当なし

ツーリングモード

デフォルトでは、最初の始動時はウォータークラフトはツーリング(TOURING)モードになります。

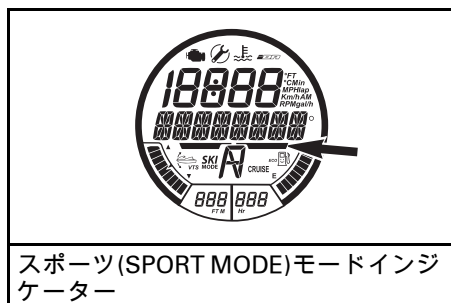
多機能ゲージでツーリング(TOURING)モードインジケータがオンであれば、有効な動作モードを確認できます。



スポーツモード

選択すると、スポーツ(SPORT MODE)モードではスロットルの俊敏な応答が可能になり、ツーリング(TOURING MODE)モードより速い加速ができます。

多機能ゲージでスポーツ(SPORT)モードインジケータがオンであれば、有効な動作モードを確認できます。



有効にすると、オペレーターが無効にするか、エンジンが停止してデフォルトでツーリング(TOURING MODE)モードに戻るまで、スポーツ(SPORT MODE)モードのままになります。

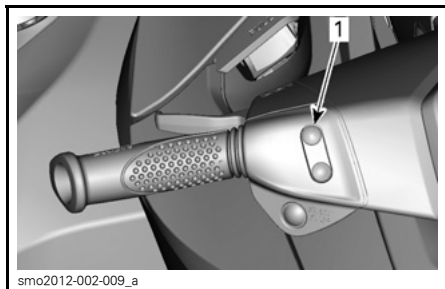
スポーツモードの起動

速度を上げながらスポーツモードを起動するには、次を実行します：

⚠ 警告

スポーツモードを起動している間は、他のウォータークラフト、障害物や水中にいる人などに対して十分に注意してください。

1. [スポーツ]ボタンを3秒以上押し続けます。

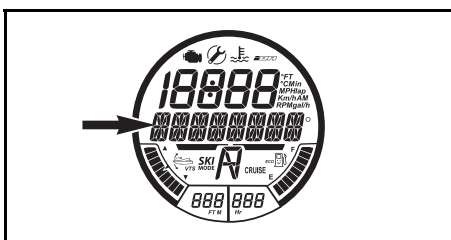


smo2012-002-009_a

代表的な例

1. スポーツ・ボタン

注: 多機能表示に次の重要なメッセージがスクロール表示されます:



メッセージ表示

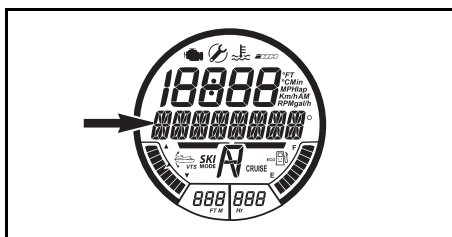
スポーツモードに入る - 加速が増す - 同乗者に注意する - [スポーツ]ボタンを押す(ENTERING SPORT MODE - INCREASED ACCELERATION - INSTRUCT PASSENGERS TO HOLD - PRESS_SPORT_BUTTON)

警告

必ず同乗者に、スポーツモードによって加速が増すのでしっかりとつかまっているように指示します。

2. 再度[スポーツ]ボタンを押して、スポーツモードを起動します。

スポーツモード有効 (SPORT MODE ACTIVATED) というメッセージがしばらくスクロール表示され、スポーツモードが起動されていることを示します。

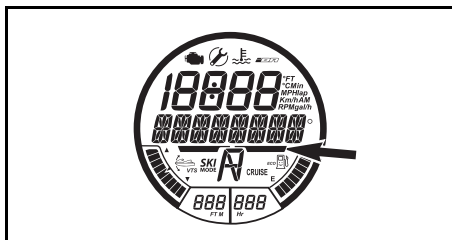


メッセージ表示

スポーツモード有効 (SPORT MODE ACTIVATED)

注: 数秒で、ゲージは通常の表示に戻ります。

3. スポーツモード (SPORT) インジケータが点灯していることを確認します。



スポーツ (SPORT MODE) モードインジケータ

注: スポーツモード (SPORT) が起動している間は、スポーツモードインジケータが点灯しています。

スポーツモードの停止

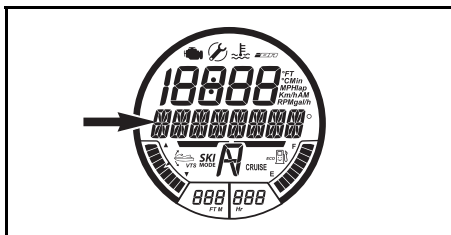
速度を上げながらスポーツモードを停止するには、次を実行します:

警告

スポーツモードを停止する場合は、他のウォータークラフト、障害物や水中にいる人などに対して十分に注意してください。

1. [スポーツ]ボタンを3秒以上押し続けます。

注: 多機能表示に次のメッセージがスクロール表示されます: スポーツモード無効(SPORT MODE DEACTIVATED).

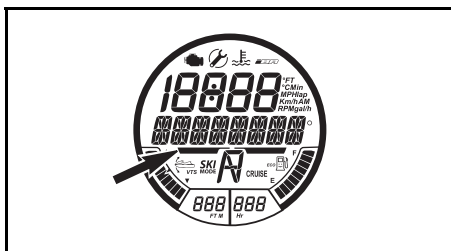


メッセージ表示

スポーツモード無効

注: 数秒で、ゲージは通常表示に戻ります。

2. ツーリング(TOURING)モードインジケーターが点灯していることを確認します。

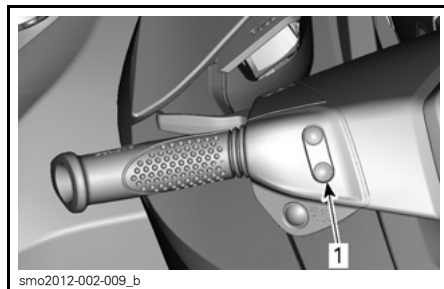


ツーリング(TOURING MODE)モードインジケーター

ECOモード (燃料節約モード)

ECOモードの起動方法

1. [ECO]ボタンを3秒以上押し続けます。

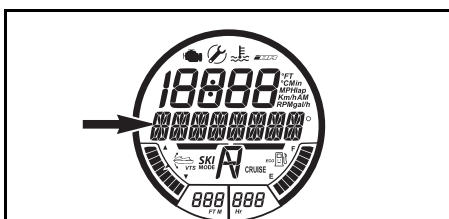


smo2012-002-009_b

代表的な例

1. ECOボタン

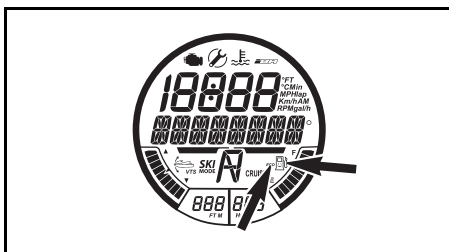
多機能表示に次のメッセージが表示されます:



メッセージ表示

ECOモード

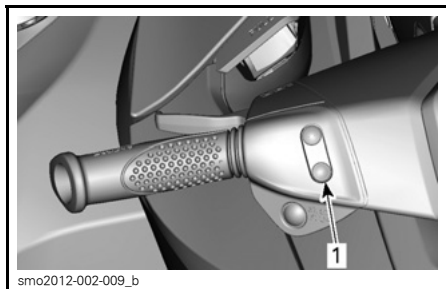
ECOモードインジケーターも有効になります。



ECOモードインジケーター
(燃料節約モード)

ECOモードの停止方法

1. [ECO]ボタンを3秒以上押し続けます。



代表的な例
1. ECOボタン

ECOモードインジケーターが無効になります。

クルーズモード

クルーズモードは、オペレータが希望するウォータークラフトの最高速度を設定できるiTC(インテリジェント・スロットル・コントロール)システムの機能です。

長距離の航行、速度制限がある区域での操作、あるいは水上スキーヤーやチューブまたはウェイクボードに乗っている人を曳航している場合など、この機能は便利です。

クルーズモードは前進速度を制限するだけであり、オペレーターは前進速度を維持するためにスロットルを押し下げ続ける必要があります。

最高クルーズ速度を設定すると、オペレーターはスロットルレバーを使って、ウォータークラフトの速度をアイドリング速度から設定されたクルーズ速度までの間で変えられます。スロットルレバーを一杯まで押しても、設定されたクルーズ速度を超えることはできません。

一定のクルージング速度設定の下で進むので、状況に関する注意力をよい状態で保ち続けます。

減速するには、セットポイントよりもスロットルレバーを放すか、あるいはiBRレバーを引っ張ります。

ブレーキのためにiBRレバーを引くと、クルーズモードより優先しますが、クルーズモードは無効にはなりません。

iBRレバーを放して、スロットルを前進ポジションまで引くと、クルーズ機能が前に設定されていたウォータークラフト速度に制限します。

注: 低速モードまたはスキーモードになっていると、クルーズモードは使用できません。

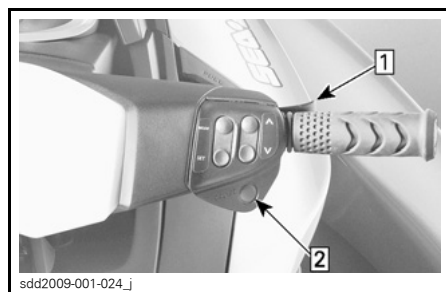
クルーズモードの起動(CRUISE)

アイドリング速度でクルーズモードを起動する

注: この機能を使用できるのは、約10km/hまでです。

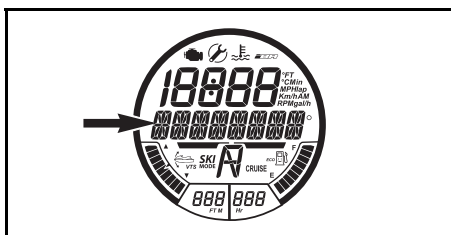
アイドリング速度で[クルーズ(CRUISE MODE)モード]を起動およびプリセットするには、以下を行います:

1. スロットルレバーを叩いて、iBRを前進ポジションへ移動させます。
2. クルーズボタンを押し続けます。



アイドリングでクルーズにする
手順 1: スロットルを叩いて、前進(FORWARD)へ切り替えます
手順 2: クルーズボタンを押します。

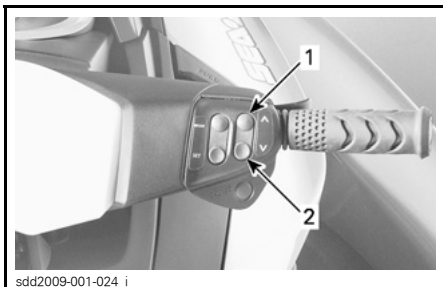
多機能表示に次のメッセージが表示されます。



メッセージ表示

クルーズモード_速度を選択_[セット]を押すと確定し、[モード]を押すと終了します(CRUISE MODE _ SELECT SPEED _ PRESS SET TO ACCEPT OR MODE TO EXIT)

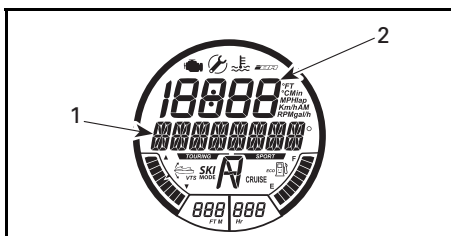
3. 数値表示に希望するクルーズ速度が表示されるまで、[上]ボタンを押します。



sdd2009-001-024_i

1. [上]ボタン
2. [下]ボタン

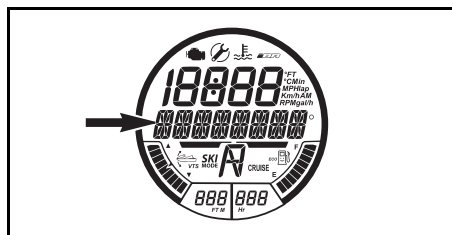
多機能ゲージに次のメッセージが表示されます。



選択した機能 - クルーズモード (CRUISE MODE)

1. クルーズモード_速度調整 (CRUISE MODE _ SPEED ADJUSTING)
2. クルーズ速度設定ポイント表示

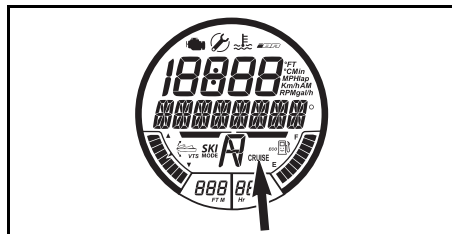
4. [セット (SET)] ボタンを押して、選択したクルーズ速度を保存し、クルーズモードに切り替えます。多機能表示に次のメッセージがスクロール表示されます。



メッセージ表示

クルーズモード有効 (CRUISE MODE ACTIVE)

クルーズモードであることを知らせるビープ音が鳴り、多機能ゲージでクルーズ (CRUISE) インジケーターが点灯します。

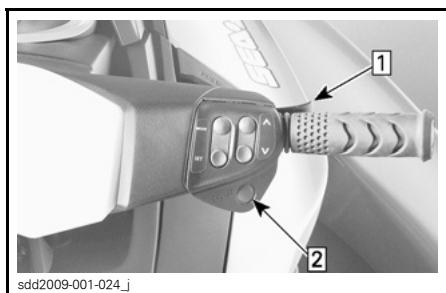


クルーズ (CRUISE MODE) モードインジケーター

アイドリング速度以上でクルーズモードを起動する

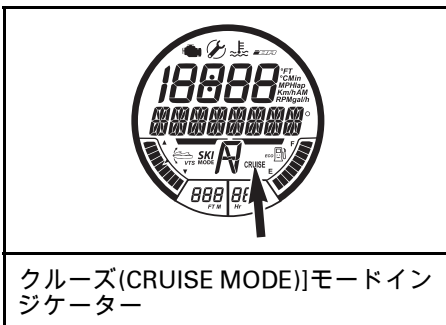
アイドリング速度(10 km/h)以上でクルーズモードを起動するには：

1. 希望するウォータークラフト速度まで加速して、スロットルレバーをしっかりと保持します。
2. クルーズボタンを約1秒間、押し続けます。



速度を保ちながらクルーズに切り替える
手順 1: 希望する速度まで加速して、スロットルレバーをしっかりと保持します。
手順 2: クルーズボタンを押します。

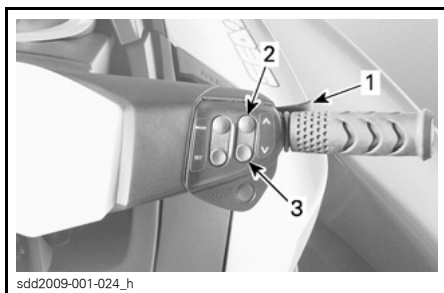
クルーズモードであることを知らせるビープ音が鳴り、多機能ゲージでクルーズ(CRUISE)インジケータが点灯します。



クルーズ速度の設定の変更

設定したクルーズ速度を上げるまたは下げるには：

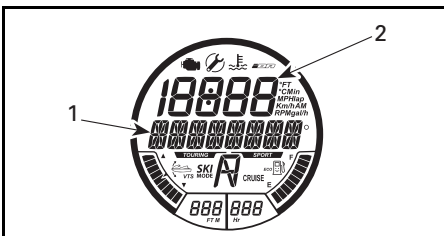
1. スロットルレバーをハンドルバーまで一杯に引きます。
2. 右手のハンドルレバーで、[上]/[下]ボタンを押します。



クルーズ速度の設定の変更

1. スロットルレバー
2. [上]ボタン
3. [下]ボタン

[上]/[下]ボタンを押して速度設定を変更している間に、多機能ゲージに以下のメッセージが表示されます。



選択した機能 - クルーズモード(CRUISE MODE)

1. クルーズモード_速度調整(CRUISE MODE _ SPEED ADJUSTING)
2. クルーズ速度設定ポイント表示

注: [上]/[下]ボタンを繰り返して押すと、クルーズ設定速度が増分単位で変化します。ボタンを押し続けると、ボタンを放すまで速度が加速または減速します。

クルーズモードの停止

クルーズモードを停止するには：

1. スロットルレバーを放します。
2. クルーズボタンを押します。

クルーズモードの停止は、以下によって示されます。

- [クルーズ(CRUISE)]インジケータランプが点灯します。
- ビープ音が聞こえます。

注: クルーズモードを停止するためにクルーズボタンを押しても、スロットルレバーを完全に放していないと、ビープ音は聞こえず、クルーズインジケータは点灯したままです。スロットルレバーを完全に放して、ビープ音が聞こえ、クルーズインジケータが消えるまで、クルーズモードの速度制限機能は有効です。

低速モード

インテリジェントスロットルコントロールにより、運転者がアイドリング速度を調整、設定できる低速モードが可能になります。この機能は、運転者が障害物の回避に特別な注意を払わなくてはならない低速圏内の操作で便利です。

オペレーターは、アイドリング速度セットポイント(低速)を1から5の間(1.6 km/h - 11 km/h)で選択できます。

約14 km/hより速い速度まで加速すると、低速モードが無効になり、スロットルを放すとエンジンは通常のアイドリングのRPMに戻ります。

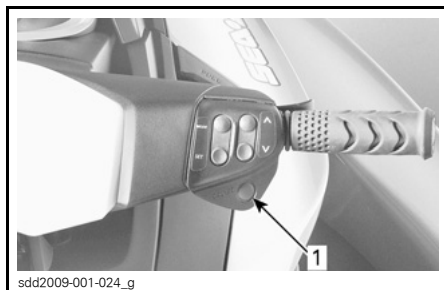
危険な状況を回避するために、オペレータが停止または急加速をしなければならなくなった場合には、iBRレバーを引くか、スロットルを引けば低速モードが無効になり、ウォータークラフトを通常通り制御できるようになります。

低速モードの起動

低速モードの動作を起動するには：

1. アイドリングのRPMになるまでスロットルレバーを放します。

2. iBRレバーを引いて、放して、ニュートラルにします。
3. クルーズボタンを約1秒間、押し続けます。

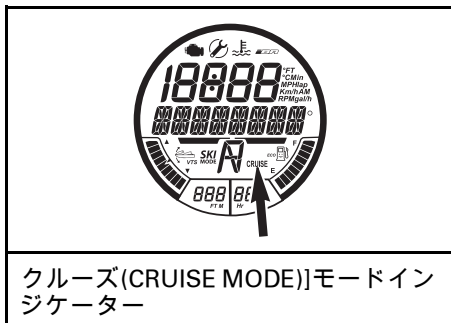


sdd2009-001-024_g

代表的な例

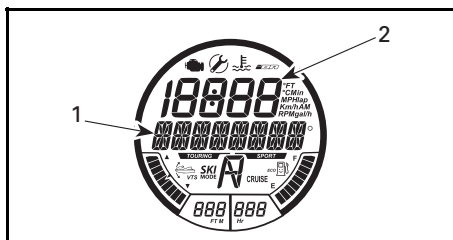
1. [クルーズ]ボタン (CRUISE)

多機能ゲージに[クルーズ(CRUISE)]インジケータランプが点灯し、クルーズの起動を示します。



クルーズ(CRUISE MODE)モードインジケータ

低速モードになっていることを通知するメッセージが多機能表示にスクロール表示されます。デフォルトの低速設定ポイントである「1」が数秒の間、数値表示に表示されます。



選択した機能 - 低速モード(SLOW SPEED MODE)

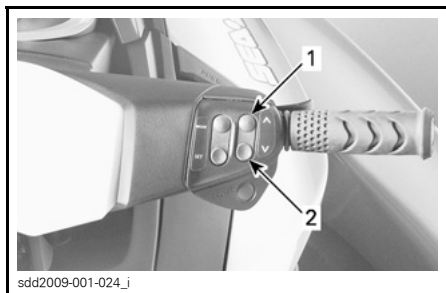
1. 低速モード(SLOW SPEED MODE)メッセージ
2. 低速設定ポイントである「1」の表示

注: 低速モードを起動している間は、SLOW SPEED MODEというメッセージのスクロールが続きます。数秒後に、数値表示は以前の表示内容に戻ります。

低速設定の変更

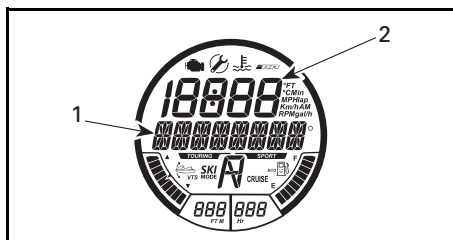
5段階の低速設定ポイントがあります(1から5まで)。「1」が最低速です。

低速設定ポイントを上げるまたは下げるには、右手のハンドルバーの[上]/[下]ボタンを一度、あるいは繰り返し押します。



1. 速度を上げる[上]ボタン
2. 速度を下げる[下]ボタン

[上]/[下]ボタンを押して低速設定ポイントを変更している間に、多機能ゲージに以下が表示されます。

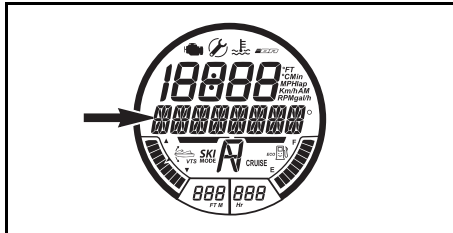


選択した機能 - 低速モード(SLOW SPEED MODE)

1. 低速モード_速度調整(SLOW SPEED MODE _ SPEED ADJUSTING)メッセージ
2. 低速設定ポイント表示

最後に[上]/[下]ボタンを起動してから数秒後に、表示が前の表示に戻ります。

注: 以下のメッセージが多機能表示に定期的にスクロール表示されて、注意を促します。



メッセージ表示

低速モード有効(SLOW SPEED MODE ACTIVE)

低速モードの停止

低速モードは、以下の方法のいずれかでも停止できます：

- クルーズボタンを押す。
- iBRレバーを押し下げる
- 設定されている最高の低速速度(14 km/h)以上に加速する。

低速(SLOW SPEED MODE)モードを停止すると：

- クルーズボタンを押すと、iBRシステムは前進ポジションを維持します。
- iBRレバーを押すと、iBRシステムはニュートラルポジションにシフトします。

次のようにして、低速モード(SLOW SPEED MODE)が停止したことが表示されます：

1. クルーズ(CRUISE)インジケータが消灯する。
2. SLOW SPEED MODE ACTIVE というメッセージのスクロール表示が止まる。

スキーモード

スキーモードでは正確にコントロールされた進水を繰り返し、特に水上スキーヤーやウエイクボードに乗っている人の曳航のための曳航速度の設定が可能です。

ラーニングキーまたはレンタルキーを使用している場合は、スキーモードは使えません。

RAMP機能

RAMP機能では、PWCを起動および加速するための設定をプログラムできます。

RAMP 1では：

- 最低速の起動(なめらか)
- 最低速の加速率
- 最低速のターゲット速度範囲(TARGET SPEED)。

RAMP 5では：

- 最も迅速な起動
- 最も迅速な加速率
- 最高速のターゲット速度範囲。

目標速度 (TARGET SPEED)機能

目標速度 (TARGET SPEED)機能は最大曳航速度を制限します。

RAMPを選択すると、そのRAMPでの平均PWC目標速度が数値表示に表示されます。

表示される平均速度や可能な速度範囲は、選択したRAMPによります。RAMPの数字が高くなると、速度範囲も高くなります。

オペレーターは、選択したRAMP速度範囲内で目標速度を任意の値に増減できます。

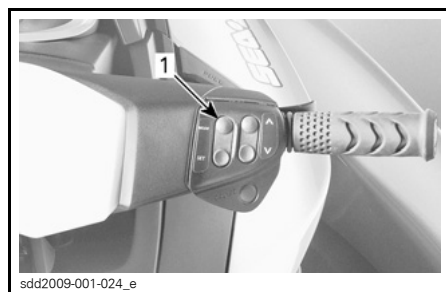
注：選択したRAMPで希望する目標速度に設定できない場合は、一度スキーモードを終了して、再度スキーモードに入ってから、別のRAMPを選択してください。

スキーモードの使用方法(SKI MODE)スキーモードに入るには、以下のステップを実行します：

1. スロットルレバーを放します。

注：スロットルを完全に放していない場合やクルーズモードまたは低速モードに入っている場合は、スキーモードに入れませぬ(CRUISE-SLOW SPEED)。状況を知らせるメッセージが多機能表示に表示されます。表示される指示に従います。

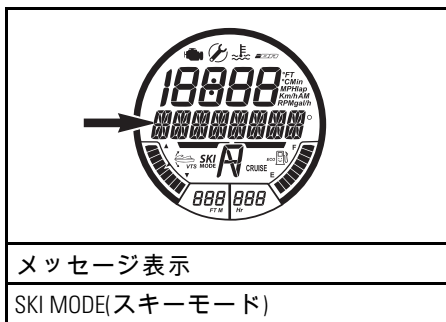
2. 多機能表示に[SKI MODE]が表示されるまで、[モード (MODE)]ボタンを繰り返し押します。



sdd2009-001-024_e

代表的な例

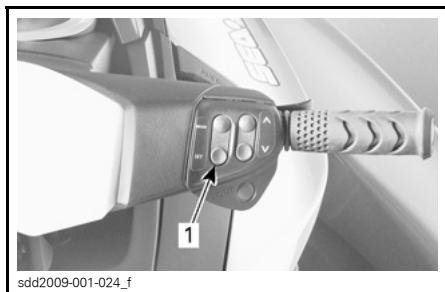
1. [モード]ボタン (MODE)



メッセージ表示

SKI MODE(スキーモード)

3. [セット(SET)]ボタンを押して、機能に入ります。多機能ゲージのメッセージがRAMPに変わります。数値表示にRAMP設定番号が表示されます。



1. [セット]ボタン(SET)

最初の可能な設定 - RAMP

1. RAMPメッセージ
2. RAMP設定

4. RAMP設定を変更するには、数値表示に希望するRAMP番号が表示されるまで、[上]/[下]ボタンを押します。
5. RAMP設定で[セット(SET)]を押すと、多機能表示が目標速度(TARGET SPEED)設定機能に切り替わります。

2番目の可能な設定 - 目標速度

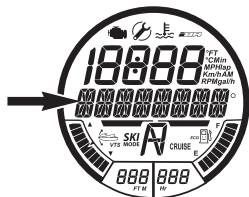
1. 目標速度(TARGET SPEED)メッセージ
2. 目標速度設定

6. [上]/[下]ボタンを押して、目標速度を増減します。
7. [セット(SET)]を押して目標速度にロックすると、以下のスクロールメッセージが表示されます。

メッセージ表示

スキーモード-[セット]を押して開始、[モード]で終了(SKI MODE_PRESS_SET_TO START OR MODE TO EXIT)

- 注: 5秒ごとにビーブ音が聞こえて、スキーモードであることを知らせます。
8. [セット(SET)]をもう一度押すと、以下の確認メッセージが表示されます。



メッセージ表示

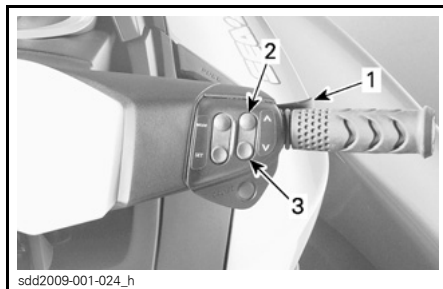
スキーモード有効 [モード] を押してアイドル状態に戻ってキャンセル(SKI MODE ACTIVE_PRESS_mode_and return to idle to cancel)

注: スキーモードが有効になると、スキー(SKI MODE)モードインジケータも点滅します。オペレーターがスロットルレバーをハンドルバーまで一杯に引き続けると、オンのままになります。



スキー(SKI MODE)モードインジケータ

9. スキーモードでPWCを進水させる場合は、スロットルレバーをハンドルバーまで一杯に引き続けます。PWCは設定されている目標速度(TARGET SPEED)まで加速し、スキーモード(SKI MODE)インジケータライトが点灯し続けます。
10. スキー走行中に目標速度(TARGET SPEED)を増減するには、[上]/[下] ボタンを押します。スロットルレバーは放さないでください。



sdd2009-001-024_h

1. スロットルレバーを引き続ける
2. [上]ボタンを押して、速度を上げる
3. [下]ボタンを押して、速度を下げる

注: スキー走行中にスロットルを部分的に放すと、スキー(SKI MODE)モードインジケータライトが点滅し始め、[上]/[下]矢印ボタンを使った速度調整機能は無効になります。

11. スキー走行を止めるか、水中に落ちたスキーヤーやウエイクボーダーを拾い上げる場合は、完全にスロットルを放して通常のスロットルコントロールに戻します。

注: スキーモードの作動中に完全にスロットルを放すと、システムはスキーモードに入る前の状態に戻ります。スキーモード(SKI MODE)インジケータライトは消灯しますが、スキーモードに入ったままの状態であり、多機能表示にはその効果を示すメッセージが表示されます。

12. [セット(SET)] ボタンを押すとスキーモードが再開し、スロットルレバーを完全に引くと次のスキー走行が始まります。

スキーモードの停止

スキーモード設定プロセス中の任意の時点でスキーモードを終了するには、[モード(MODE)] ボタンを押します。

スキー走行を終了し、完全にスキーモードを停止するには、スロットルレバーをアイドルまで放し、[モード(MODE)] ボタンを押します。

ラーニングキーおよびレンタルキーモード

ラーニングキーおよびレンタルキーモードの両方が動作モードを提供し、それによってエンジン出力と速度が制限されます。

ラーニングモードで、5つの速度設定が使用できます。デフォルトでは、キーモードは速度設定(3)にプリセットされます。

注: エンジンが動作してない間だけ、キーの設定を変更できます。

ラーニングキーの速度設定の変更

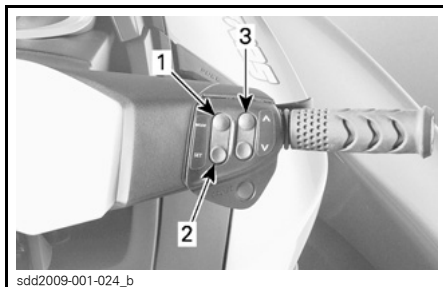
GTSモデル

ラーニングキーのデフォルトの設定である74 km/hは、これらのモデルでは変更できません。

GTS以外の全モデル

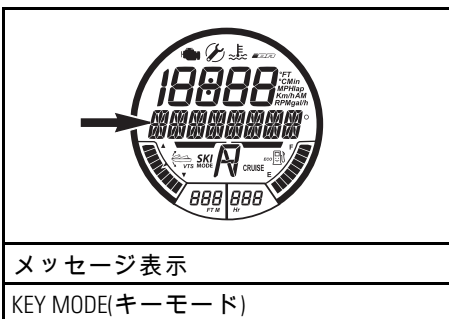
ラーニングキーまたはレンタルキーの設定を変更するには、以下を実行します。

1. スタート/ストップボタンを押して電子システムを起動し、エンジンカットオフスイッチにノーマル(NORMAL)キーを取り付けます。
2. インフォメーションセンターがセルフテスト機能を完了し、キー認識メッセージを表示するまで待ちます。
3. インフォメーションセンターのデジタル画面に[KEY MODE]と表示されるまで、[モード(MODE)]ボタンを繰り返して押します。

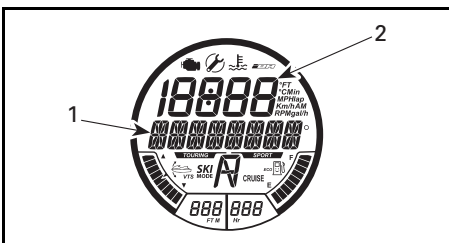


代表例 - ゲージコントロールボタン

1. [モード]ボタン(MODE)
2. [セット]ボタン(SET)
3. [上]/[下]ボタン



4. [セット(SET)]ボタンを一度押して、ラーニングキーモード設定機能を起動します。表示が[L-Key]に変わります。



5. [上]/[下]ボタンを押して、キーの設定を1と5の間で切り替えます。設定に対応する速度制限は下のテーブルを参照してください。

6. [セット(SET)]ボタンを一度押すと設定が保存され、二度押すか、タイムアウトになるまで待つと機能が終了します。キー設定の変更は自動的に保存されます。

注: キー速度の設定は、特定のウォータークラフトで使用されるのと同じタイプのキーなら、どのキーにでも適用できます。したがって、異なるウォータークラフトで使用されるのと同じタイプのキーではキー速度の設定は異なります。

D.E.S.S.キーのタイプ	キー速度の設定	最高速度
ラーニングキー	5	80 km/h
	4	74 km/h
	3	68 km/h
	2	58 km/h
	1	51 km/h

特殊な手順

ジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃

警告

エンジンがかかっているときはインテークグレーに近づかないでください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣のストラップなどが可動部分に絡むことがあります。

水草、貝殻、あるいはその他の異物が、インテークグレー、ドライブシャフトおよび/またはインペラーに引っかかったり、絡んだりすることがあります。ウォーターインテークが詰まると、次のようなトラブルの原因になります：

- キャビテーション：推進力が低下するため、エンジンの回転を上げてもウォータークラフトが低速でしか進まず、ジェットポンプのコンポーネントを損傷するおそれがあります。
- オーバーヒート：エキゾーストシステムを冷却する水の流れはジェットポンプの作動に依存しているため、インテークが詰まるとエンジンのオーバーヒートの原因になり、エンジン内部の部品が損傷するおそれがあります。

水草が詰まった部分は、次のような手順で清掃することができます：

警告

推進システムに入っている異物を取り除くために手を入れる必要がある場合、必ずエンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外してください。

水中での清掃

エンジンが始動しない程度にエンジンスタート/ストップボタンを瞬間的に繰り返して押しながら、ウォータークラフトを左右に数回揺さぶります。大半の場合は、これで詰まりが解消

されるはずですが。エンジンを始動して、ウォータークラフトが正常に作動するか確認してください。

また、上記の方法で効果がなければ、次のような方法も試してみてください：

- エンジンがかかっている状態で、スロットルを開ける前に、iBRレバーをリバースのポジションに入れ、すばやく数回スロットルを変動させてみます。
- 必要に応じて、この手順を繰り返します。

まだシステムが詰まっているようなら、ウォータークラフトを水中から揚げて清掃します。陸上での清掃を参照してください。

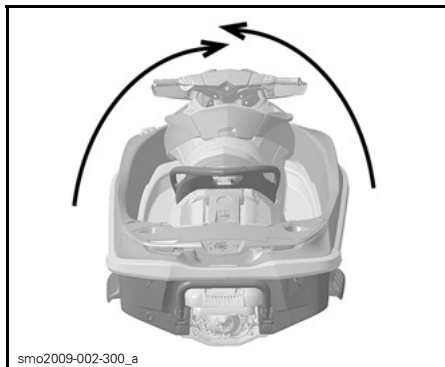
陸上での清掃

警告

推進システムのコンポーネントの清掃を行う場合は、誤ってエンジンを始動しないように、必ず綱コードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。

清掃のためウォータークラフトを横倒しにしたときにキズがつかないように、ウォータークラフトの脇に厚紙かカーペットを敷きます。

清掃のためにウォータークラフトを左右どちらかに回転させるように傾けます。



代表的な例

ウォーターインテークまわりを清掃してください。それでもシステムの詰まりが解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

必ずお読みください 清掃と併せて、ウォーターインテークグレートに損傷がないか点検してください。必要があれば、Sea-Doo認定ディーラーに修理を依頼してください。

iBRを装備しているウォータークラフト

推進システムへアクセスしやすくするために、iBRを前方へ移動させます。詳細な方法は、iBR優先機能を参照してください。

iBR優先機能

iBR優先機能が有効な場合、ユーザーはVTSコントロールボタンを使って、iBRゲートやノズルを可動範囲全体で電氣的に動かします。

注: iBR優先機能が利用できるのは、エンジンが動作してない間だけです。

警告

iBR優先機能を使用してiBRゲートを動かす場合、ウォータークラフトの後部周辺に人がいないことを確認してください。ゲートが動いて、指などを挟みこむ場合があります。

必ずお読みください iBR優先機能を使用する際にiBRシステムに物体や工具が挟まると、iBRコンポーネントの損傷の原因となります。iBRゲートを動かす前に、障害となる全ての堅い異物を取り除いてください。

警告

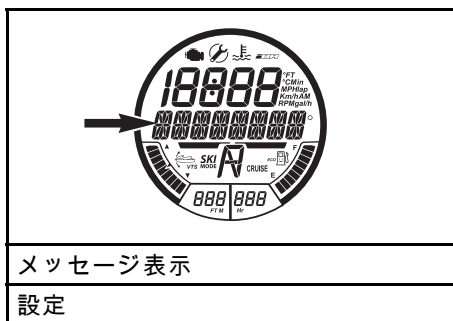
推進システムに入っている異物を取り除くために手を入れる必要がある場合、必ず事前に以下を守ってください。

- エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外します。
- 5分以上待ちます。
- 決してスタート/ストップボタンを押さないでください。スタート/ストップボタンを押してしまったら、さらに5分以上待ちます。

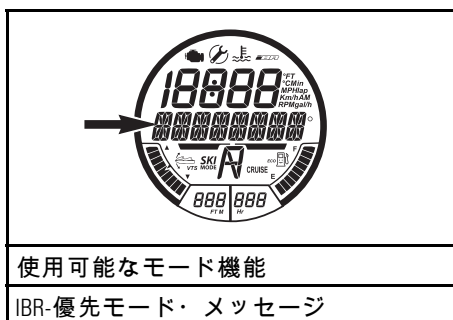
iBR優先機能の起動

iBR優先機能を有効にするために、以下の手順を実行します。

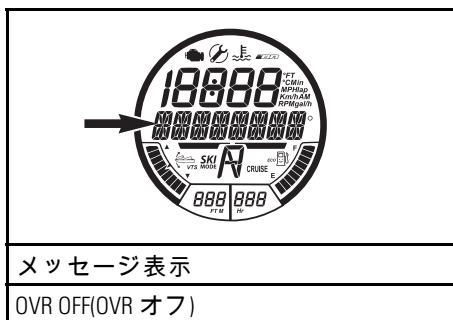
1. スタート/ストップボタンを押して、電子システムの電源をオンにします。
2. エンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けます。
注: セルフテスト機能が終了した後も、インフォメーションセンターの全ての表示が消えないように、綱コードをつないでおきます。約3分間、電源はオンになっています。
3. インフォメーションセンターのデジタル表示にSETTINGSが表示されるまで、右手のハンドルバーの[モード]ボタンを押します。



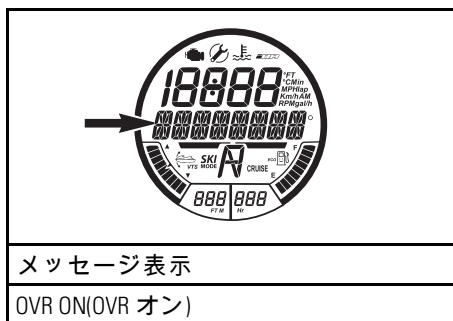
4. [セット (SET)] ボタン (右手のハンドルバー) を押して [iBR OVR] を表示させます。



5. [セット (SET)] ボタンを押すと、[iBR 優先 (iBR OVR)] 機能に入り、[優先オフ (OVR OFF)] と表示されます。



6. [上]/[下] ボタン (右手のハンドルバー) を押して、[OVR オン (OVR ON)] を表示させます。



7. [セット (SET)] ボタンを押して、[優先オン (OVR ON)] 機能を選択します。ゲージは、通常の表示に戻ります。
8. VTSの[上]または[下]矢印ボタンを押して、iBRゲートを希望する位置まで動かします。

VTSの[上]/[下]ボタンがないモデル

注: VTSの[上]/[下]ボタンがないモデルでは、前のステップで説明したようにiBR優先機能を起動してから、右手のハンドルバーの[上]/[下]ボタンを使ってiBRを希望する位置へ動かします。

すべてのモデル

9. エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外します。

警告

推進システムに入っている異物を取り除くために手を入れる必要がある場合、必ず事前に以下を守ってください。

- エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外します。
- 5分以上待ちます。
- 決してスタート/ストップボタンを押さないでください。スタート/ストップボタンを押してしまったら、さらに5分以上待ちます。

iBR優先機能の停止

iBR優先機能を無効にするには、3つの方法があります。

- iBR優先機能の起動のステップを繰返し、OVR OFFが表示されたら[セット(SET)]ボタンを押します。
- 電源がオフになるのを待ちます。
- エンジンを始動させます。

注：エンジンが始動すると、[iBR OVR]機能が無効になり、iBRゲートはニュートラルポジションに移動します。

警告

iBR優先機能を使用してiBRゲートを動かす場合、ウォータークラフトの後部周辺に人がいないことを確認してください。ゲートが動いて、指などを挟みこむ場合があります。

ウォータークラフトが転覆したとき

ウォータークラフトは簡単には転覆しないように設計されています。船体の両サイドにはスポンソン（浮き）が取り付けられており、ウォータークラフトの安定性をさらに高めています。ただし、一度転覆してしまうと、自力では復帰しません。

警告

ウォータークラフトが転覆しているときは、エンジンの再始動を試みないでください。オペレーターと同乗者は認定された救命胴衣を着用してください。

ウォータークラフトを正立状態に戻すには、エンジンがオフであり、綱コードがエンジンカットオフスイッチにないことを確認します。インレットグレートをつかみ、サイドバンパーレールに足をかけ、体重を利用してウォータークラフトを手前へ回転させてください。

注：船尾のフラッシングコネクタ付近のラベルに、ウォータークラフトを正立状態に戻す方法が記載されています。ウォータークラフトが転覆した場合に正しく読めるように、ラベルは上下逆になっています。



4-TEC™エンジンは、転覆時保護システム(T.O.P.S™)を備えています。ウォータークラフトがひっくり返ると、エンジンは自動的に停止します。

ウォータークラフトが本来の姿勢に戻ると、通常通りにエンジンを始動できます。

必ずお読みください ウォータークラフトが5分以上転覆していた場合は、水を吸い込んでエンジンが損傷するのを避けるため、クラッキングを試みないでください。できるだけ早くSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

必ずお読みください エンジンがクラッキングをしない場合は、それ以上、始動を試みないでください。エンジンを損傷するおそれがあります。できるだけ早くSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

できるだけ早いうちにビルジ内に水が入っていないか点検してください。岸に戻ったら、必要に応じてビルジ内の排水を行います。

ウォータークラフトが水没したとき

エンジンの損傷を最小限にとどめるため、できるだけ早いうちに次の手順を行ってください。

ビルジの排水を行ってください。

塩水に沈んだ場合は、散水用ホースを使ってビルジとすべてのコンポーネントを真水で洗い流し、塩水による腐食を防いでください。

必ずお読みください エンジンのクランキングや始動を試みないでください。吸気マニホールドに溜まった水がエンジンに流れ込んで、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

できるだけ早くウォータークラフトをSea-Doo認定ディーラーに持ち込んで、整備を依頼してください。

必ずお読みください 整備を受けるまでに経過した時間が長ければ長いほど、エンジンの損傷はひどくなります。

エンジン内に水を吸い込んだとき

必ずお読みください エンジンのクランキングや始動を試みないでください。吸気マニホールドに溜まった水がエンジンに流れ込んで、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

できるだけ早くウォータークラフトをSea-Doo認定ディーラーに持ち込んで、整備を依頼してください。

必ずお読みください 整備を受けるまでに経過した時間が長ければ長いほど、エンジンの損傷はひどくなります。また、適切なエンジンの整備を受けないと、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

水上でのウォータークラフトの曳航

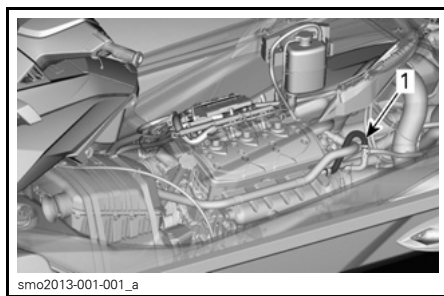
Sea-Doo ウォータークラフトを水上で曳航するには、いくつかの特別な注意を払う必要があります。

推奨される最高曳航速度は、21 km/hです。

これによって、エキゾーストシステムに水が入り、さらにその水がエンジンに流れ込んで溜まってしまふことを防ぐことができます。エンジンが回っていないときは排気の圧力がなく、エキゾーストアウトレットから水を排出できないためです。

必ずお読みください この指示を守らないとエンジンに損傷を及ぼすおそれがあります。自力で動けなくなったウォータークラフトを曳航しなければならない場合、最高曳航速度の21 km/hを超えない速度を維持してください。

推奨される最高速度以上で曳航しなければならない場合は、クロスオーバーホースで留めてください。



1. クロスオーバーホース

メンテナンス情報

メンテナンスのスケジュール

ウォータークラフトを安全な作動状態に保つために、メンテナンスが非常に重要です。ウォータークラフトは、メンテナンス・スケジュールに従って点検する必要があります。

使用しているウォータークラフトにこれらの機能が装備されていない場合は、以下のシステムに関する情報は無視してください。

- iBR (インテリジェントブレーキおよびリバース)
- iS (インテリジェントサスペンション)
- aS (調節可能サスペンション)

それぞれの項目に記載されている時間が過ぎるか、時期になった場合は、スケジュールに一覧されているすべてのメンテナンスを実施してください。

注: たとえば、100時間の使用または1年が経過した場合、この欄のすべての項目に加えて、50時間毎、6か月毎の項目も実施してください。

警告

メンテナンスのスケジュールや手順に従って適切にウォータークラフトを維持しないと、安全な作動を損ねます。

スケジュール通りにメンテナンスを行っていても、始業点検は必要です。

A: 調整 C: 清掃 I: 点検 L: 潤滑 R: 交換 O: オペレーター D: デイラー 部品 / タスク	最初の25時間または3ヶ月ごと				
	50時間または6ヶ月ごと				
	100時間または1年ごと				
	200時間または2年ごと				
	実施者				
部品 / タスク					注記
エンジン					
エンジンオイルとフィルタ	R		R	D	(1) 海水での使用10時間毎。 (10) 年数に関わりなく、200時間の使用毎。
ラバーマウント	I		I	D	
腐食防止 (エンジンコンパートメント内の金属製コンポーネントに、腐食防止潤滑剤をスプレー)	L (1)			O	
スーパーチャージャークラッチ (215/260エンジン)			R (10)	D	
エキゾーストシステム					
エキゾーストシステム	I		I, C (2)	O/D	(2) 海水または汚れた水で使用する場合は毎日フラッシング。

A: 調整 C: 清掃 I: 点検 L: 潤滑 R: 交換 O: オペレーター D: ディーラー	最初の25時間または3ヶ月ごと					
	50時間または6ヶ月ごと					
	100時間または1年ごと					
	200時間または2年ごと					
	実施者					
部品 / タスク						注記
冷却システム						
ホースの状態と締め付け具	I				I D	—
冷却液	I				R D	
燃料システム						
iTCレバー ⁽³⁾			I, L		O/D	(3) メンテナンス・スケジュールの後の注記1を参照してください。
燃料キャップ、フィルターネット、燃料タンク、燃料タンクストラップ、燃料ライン、接続	I		I ⁽⁴⁾		D	(4) 保管期間または100時間使用後のどちらか先に訪れた時期に交換。
燃料システム漏れテスト	I		I		D	
スロットルボディ	I		I		D	
エアインテークシステム						
エアインテークサイレンサー	I		I, C		D	—
電気系マネジメントシステム(EMS)						
故障コード	I		I		D	—
電気システム						
スパークプラグ	I		I	R	D	(5) 月に1度の点検必要に応じて、電解液を追加してください。
イグニッションコイル			I, L		D	
電気系コネクター類の状態と締め付け (イグニッションシステム、始動システム、燃料インジェクター、ヒューズボックスなど)	I		I		D	
エンジンカットオフスイッチ	I		I		D	
モニターブザー	I		I		D	
バッテリーと締め付け			I ⁽⁵⁾		D	

A: 調整 C: 清掃 I: 点検 L: 潤滑 R: 交換 O: オペレーター D: ディーラー	最初の25時間または3ヶ月ごと					注記
	50時間または6ヶ月ごと					
	100時間または1年ごと					
	200時間または2年ごと					
	実施者					
部品 / タスク						
ステアリングシステム						
ステアリングケーブルと接続	I		I		D	(6) 作動の点検
ステアリングノズルブッシング	I		I		D	
O.T.A.S. (6)	I		I		D	
推進システム						
カーボンリングとラバーブース (ドライブシャフト)	I		I		D	(4) 保管期間または100時間使用後のどちらか先に訪れた時期。 (8) 毎月点検(塩水ではより頻繁に)および必要に応じて交換。
インペラーブート	I		I		D	
インペラーシャフトシール、スリーブ、O-リング			I (4)		D	
ドライブシャフト / インペラー スプライン			I, L		D	
犠牲陽極(装備されている場合)			I (8)		D	
インペラーとインペラーウエアリングのクリアランス	I		I		D	
ポンプマウント	I		I		D	
iBR(インテリジェントブレーキおよびリバース)システム						
iBRレバー (3)			I, L		O/D	(3) メンテナンス・スケジュールの後の注記1を参照してください。 (4) 保管期間または100時間使用後のどちらか先に訪れた時期。 (9) メンテナンス・スケジュールの後の注記2を参照してください。
iBR ゲートの反動	I		I		D	
iBRサポートプレート	I		I		D	
iBR摩擦スリーブ	I		I		D	
iBR接続アーム、スリーブおよびブッシング	I		I		D	
iBR Uレバー、VTSトリムリング、iBRゲートおよびブッシング	I		I		D	
iBR Uアームの固定ネジ	I (9)		I (4) (9)		D	
iBR保護ガード	I		I		D	

A: 調整 C: 清掃 I: 点検 L: 潤滑 R: 交換 O: オペレーター D: ディーラー	最初の25時間または3ヶ月ごと					
	50時間または6ヶ月ごと					
	100時間または1年ごと					
	200時間または2年ごと					
	実施者					
部品 / タスク						注記
iS(インテリジェントサスペンション)システム						
iSオイル (7)			I		D	(7) ポンプリザーバーオイルのレベルとシステムの漏れを点検。
iSポジションセンサー			I		D	
aS(調節可能サスペンション)システム						
窒素リモート・リザーバー(調節ノブ、マウント)			I		D	—
船体とボディ						
船体 (ハル)			I		O	—
ライドプレートとウォーターインテークプレート			I		O	

注記1: iTCレバーおよびiBRレバーは、自由に動くことを確認するため、レバーを押して放して点検しなければなりません。内部のレバーおよびスプリングの機構に摩擦が感じられる場合、レバーを取り外して清掃し、磨耗や潤滑を点検しなければなりません。インテリジェントスロットルコントロールシステム(iTC)、ステアリングおよびO.T.A.S.のサブセクションを参照してください。

注記2: iBR UアームからiBRアクチュエーターのシャフト保持ネジへのトルクが適正であることを確認します。保持ネジが緩んでいても、再トルクはかけないでください。新しいものと交換してください。

メンテナンスの手順

このセクションでは、基本的なメンテナンスの手順を説明します。必要のない機械に関するスキルや工具を持っている場合は、ご自身でこれらの手順を実行することも可能です。そうでない場合は、Sea-Doo認定ウォータークラフトディーラーにご相談ください。

警告

メンテナンスを行う場合は、まずエンジンを止めて、以下のメンテナンス手順に従ってください。適切なメンテナンス手順を守らないと、高温の部品、稼働部分、電気的、化学的あるいはその他の危険により負傷する恐れがあります。

警告

ロック用部品(ロックングタブ、セルフロックング締め付け具など)の取り外しが必要な場合は、常に新しいものと交換してください。

必ずお読みください エンジンコンパートメントやビルジ内に物体、ウエス、工具などを入れたままにしないでください。

エンジンオイル

推奨エンジンオイル

100/130/155 エンジン

XPS 4-ストローク用合成ブレンドオイル(夏季用)(P/N 293 600 121)を使用してください。

推奨されるXPSTMTMエンジンオイルが使用できない場合は、API サービス等級SM、SLまたはSJの要件に適合する5W40または10W40エンジンオイルを使用してください。オイルの容器に貼付されているAPI サービスレベル等級を必ずチェックし、SM、SL、SJのどれかの文字があることを確認してください。

215 エンジン

XPS 4-ストローク用合成ブレンドオイル(夏季用)(P/N 293 600 121)を使用してください。

必ずお読みください これらのエンジンは、BRP XPS合成ブレンドオイルを使用して、開発および確認されています。BRPは、必ずXPS合成ブレンドオイルを使用することを強く推奨いたします。エンジンに適さないオイルによる損傷は、BRP限定保証の対象となりません。

推奨されるXPSエンジンオイルが使用できない場合は、クラッチ互換の10W40 鉱物エンジンオイルを使用してください。

必ずお読みください 決して合成オイルは使用しないでください。スーパーチャージャークラッチの適切な操縦を損ないます。推奨オイルには何も添加しないでください。API サービス等級SMの鉱物オイルは添加物(フリクション・モディファイヤ)を含むことがあり、スーパーチャージャーの不適切な滑り、また早過ぎる磨耗の原因となります。

エンジンオイルレベル

必ずお読みください オイルレベルは頻繁にチェックし、必要に応じて補充してください。入れすぎではありません。オイルレベルが不適切なまま使用を続けると、エンジンに重大な損傷を与える可能性があります。

注意 エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

オイルレベルの点検は水上でも、またはウォータークラフトを水から上げた状態でもかまいません。

ウォータークラフトが水から上がっているとき

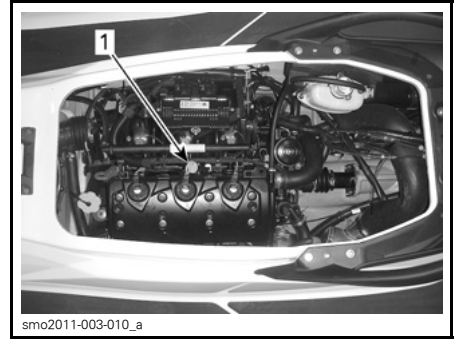
必ずお読みください ウォータークラフトは水平でなければなりません。

⚠ 注意 ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、ライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷のおそれがありますので、ライドプレートには触れないようにしてください。

1. トレーラー曳航用ポール等で上げて、ウォータークラフトのバンパーレールが水平になるように傾きを調整します。
2. シートを開きます。
3. エキゾーストシステムのフラッシングコネクタに散水用ホースをつないでください。このセクションのエキゾーストシステムを参照して、手順に従ってください。

必ずお読みください

- エキゾーストシステムに水を供給しないでエンジンをかけることは決してしないでください。エキゾーストシステムの冷却を失敗すると、重大な損傷を与える可能性があります。
 - エンジンを2分間以上回さないでください。ウォータークラフトが水から上がっているときは、ドライラインシールが冷却されないためです。
4. エンジンが既に通常の作動状態にある場合は、30秒間アイドルさせた後でエンジンを止めてください。
 5. オイルがエンジンで落ち着くまで、少なくとも30秒間は待つてから、オイルレベルゲージを抜いてきれいに拭き取ります。

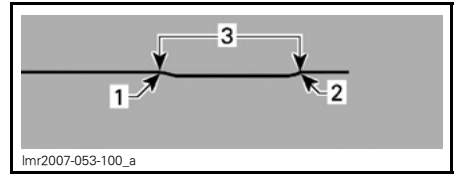


smo2011-003-010_a

代表的な例 - RXT iS の場合

1. オイルレベルゲージの位置

6. オイルレベルゲージを奥まで完全に差し込んで、元通りに取り付けます。
7. もう一度オイルレベルゲージを外して、オイルレベルを読み取ってください。[満タン]と[給油]のマークの間にあるはずです。



lrm2007-053-100_a

1. 満タン
2. 給油
3. 動作範囲

8. 適正なレベルになるまでオイルを補給してください。

オイルを補給するには：

- オイルキャップをはずします。
- オイルフィルターのネック部分にある開口にじょうごを入れます。
- 推奨オイルを適切なレベルまで給油します。

注：入れすぎではありません。



代表的な例

1. オイルフィルターキャップの位置

注: エンジンに給油するたびに、このセクションで説明された手順を完全に必ず再実行してください。この手順を守らないと、正しいオイルレベルを知ることができません。

9. オイルキャップとオイルレベルゲージを正しく元通りに取り付けます。

エンジンのオイル交換とオイルフィルターの交換

オイルとフィルターの交換は、Sea-Doo認定ディーラーに依頼してください。

エンジン冷却液

推奨エンジン冷却液

内燃アルミニウムエンジン専用の腐食防止剤入りエチレングリコール不凍液を必ず使用してください。

注: 入手可能であれば、アルミニウム製内燃エンジン用の生物分解性不凍液をお奨めします。これは環境保護に有効です。

冷却システムには、BRPプレミックスクーラント(P/N 219 700 362)、または水と不凍液の水溶液(脱塩水50%、不凍液50%)を使用してください。

注: ウォータークラフト使用時特に暑い天候や水温が高い場合、不凍液水40%と脱塩水60%の混合を使用して冷却効率を高めることができます。

不凍液の劣化を防ぐため、いつも同じブランドの不凍液を使ってください。冷却システムを完全に洗浄して入れ替える場合を除いて、ブランドの異なる不凍液を混ぜないでください。Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

エンジン冷却液レベル

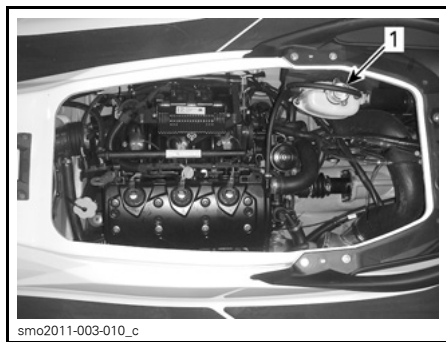


冷却液レベルは、エンジンが冷めている状態でチェックしてください。エンジンが熱いときに、冷却液を冷却システムに注ぎ足してはなりません。

注意 エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

シートを開きます。

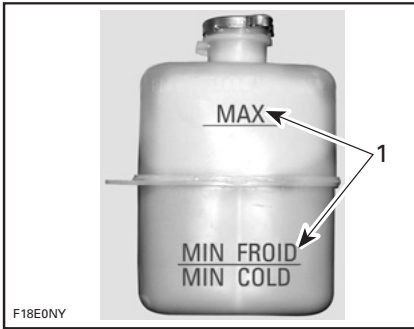
リザーバータンクのキャップを探します。



代表的な例

1. リザーバータンクのキャップ

ウォータークラフトが水平になっている状態で、エンジンが冷えているとき、冷却液のレベルはリザーバーのMINとMAXのマークの間になければなりません。



代表的な例 - 冷却液リザーバータンク

1. エンジンが冷えているときにレベルがこのマークの間にあること

注: ウォータークラフトは水上に浮かんでいるときは、水平になります。トレーラーに載っているときは、トレーラー曳航用ポール等を使って、バンパーレールが水平になるように傾きを調整します。

必要に応じて、冷却液レベルがマークの間に来るように冷却液/脱塩水を補充します。こぼさないように、じょうごを使ってください。入れすぎではありません。

フィルターキャップを正しく元通りに取り付けて締め、ベンチレーションボックスも元通りに取り付けて、シートを閉じます。

注: 頻繁に冷却液を注ぎ足す必要がある場合、冷却システムに漏れがあるか、エンジンに問題がある可能性があります。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

エンジン冷却液の交換

冷却液の交換はSea-Doo認定ディーラーに依頼してください。

イグニッションコイル

イグニッションコイルの取り外し

1. シートを開きます。
2. エンジンカバーを外します(モデルに応じて)。
3. イグニッションコイルのコネクターを外してください。

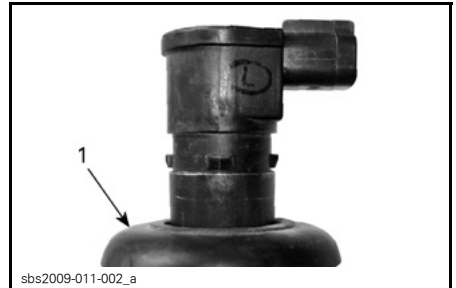
必ずお読みください インプットコネクターを外す前にイグニッションコイルを取り外すと、ワイヤが損傷する場合があります。損傷させないために、イグニッションコイルをドライバーで取り出さないでください。

注: イグニッションコイルを両方向にひねって、取り外しやすくなるように引っ張ります。

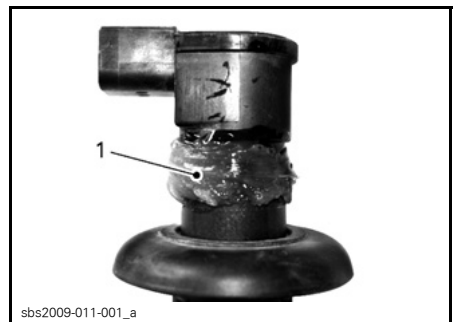
スパークプラグからイグニッションコイルを取り外します。

イグニッションコイルの潤滑

1. ラバーシールを引き下げます。

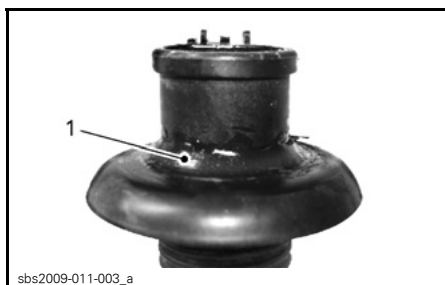


1. 引き下げたラバーシール
2. 図に示すように DOW CORNING 111 (P/N 413 707 000) をラバーシールに塗布します。



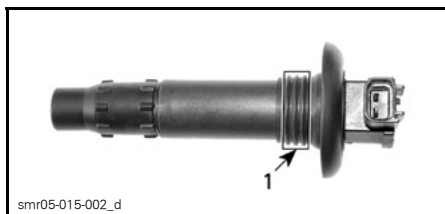
1. ここに塗布する
3. ラバーシールを後ろへ引っ張り、イグニッションコイルのタブとシールのスロットが互いに一致していることを確認します。

4. 図示するように、防水バリアとして機能するようにシールの上にリング状にグリースを残します。余分なグリースは拭き取ります。



1. 余分なグリースの正しい形状

5. DOW CORNING 111 (P/N 413 707 000) をラバーシールの接触面に塗布します。

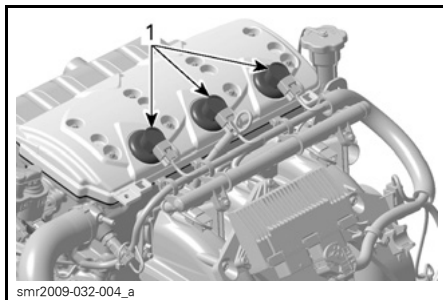


1. ここに塗布する

イグニッションコイルの取り付け

注: イグニッションコイルをスパークプラグに挿入する前に、イグニッションコイルの潤滑の説明に従って防水剤を塗布します。

1. コイルをシリンダーヘッドの穴へ挿入します。
2. イグニッションコイルを押し下げ、スパークプラグの先端に取り付けます。
3. シールが、エンジン・バルブ・カバーの上に正しく収まっていることを確認します。



代表的な例

1. 正しく収まっているシール

スパークプラグ

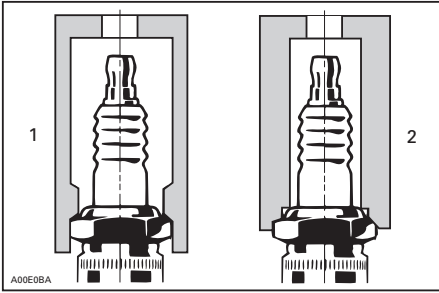
スパークプラグの取り外し

1. シートを開きます。
2. イグニッションコイルインプットコネクターを外します。
3. イグニッションコイルを取り外してください。イグニッションコイルの取り外しを参照してください。

警告

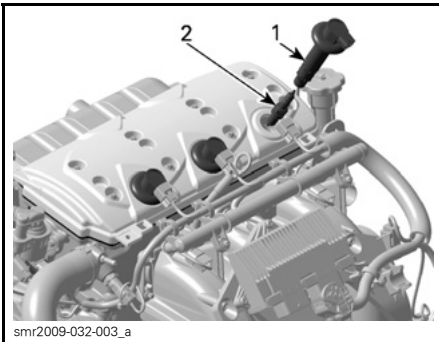
決して、配線ハーネスから外す前に、スパークプラグからイグニッションコイルを取り外さないください。ビルジ内に、可燃性の蒸気が存在する場合があります。綱コードがエンジンカットオフスイッチに取り付けられていると、コイルのスパークプラグ側でスパークが発生して、爆発を引き起こす恐れがあります。

4. スパークプラグソケットを使用して、スパークプラグにかかっているトルクを解放します。



1. 認定ソケット
2. 不適切なソケット

5. 圧縮空気でスパークプラグとシリンダーヘッドを清掃します。
6. スパークプラグを緩め、次にイグニッションコイルを使ってスパークプラグをスパークプラグホールから引き出します。



1. イグニッションコイル
2. スパークプラグ

スパークプラグの取り付け

取り付ける前に、シリンダーヘッドやスパークプラグの接触面にホコリが付いていないことを確認します。

1. ワイヤフィーラーゲージを使用して、次のチャートで指定するように電極のギャップを設定します。

エンジン	スパークプラグ	トルク	ギャップ mm
1503	NGK DCPR8E	手で締める +ソケット 1/4 回転	0.75

2. スパークプラグのねじ山に焼き付き防止潤滑剤を塗布し、焼き付きを防止します。
3. スパークプラグを手でシリンダーヘッドにねじ込みます。次に、認定スパークプラグソケットで、スパークプラグを時計方向へさらに1/4回転させて締めます。
4. イグニッションコイルを取り付けます。イグニッションコイルの取り付けを参照してください。
5. シートを閉じます。

エキゾーストシステム

エキゾーストシステムの洗浄

真水によるエキゾーストシステムとインタークーラー(スーパーチャージャー付きモデル)の洗浄は、水に含まれる塩分やその他の化学物質による腐食効果を中和するために必要不可欠です。また、これによってウォータージャケットおよび/またはホース内の砂、塩、貝殻などの異物をある程度まで取り除くこともできます。

洗浄作業は、その日はもうウォータークラフトを使用しないと思われるとき、またはウォータークラフトを長期にわたって保管するときに実施してください。

警告

この作業は換気のよい場所で行ってください。

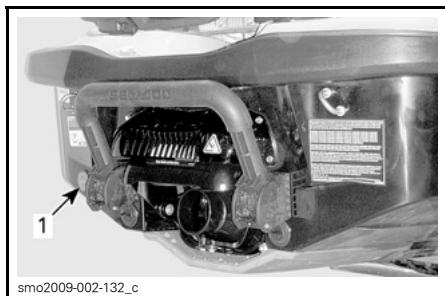
次の手順に従ってください：

推進システムのインレットとアウトレットに水を吹きかけて洗い、その後でXPSループコーティング剤または同等品を塗布してください。

注意 ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、ライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷のおそれがありますので、ライドプレートには触れないようにしてください。

ウォータークラフトの後部(船尾の左舷)に位置するコネクターに散水用ホースをつなぎます。この場合、水栓は開けないでください。

必ずお読みください 必ずエンジンを始動してから、水栓を開けてください。そうしないと、水がエンジン内部に入ります。



smo2009-002-132_c

代表的な例

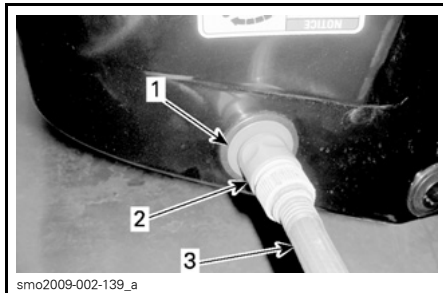
1. フラッシングコネクターの位置

注: オプションのクイックコネクトアダプターおよびホース金具を使用できます(P/N 295 500 473)。エンジンの洗浄には、ホースピンチャーは必要ありません。



smo2009-002-138

代表的な例 - クイック接続ホースアダプター



smo2009-002-139_a

代表的な例

1. ホースアダプター (オプション、必ずしも必要ありません)
2. クイックコネクト金具 (オプション、必ずしも必要ありません)
3. 散水用ホース

洗浄を行うには、まずエンジンをかけてから、その後ただちに水栓を開けてください。

⚠ 注意 エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。エンジンが動作している間は、電子系の部品や推進システムのコンポーネントに触れないでください。

必ずお読みください まだエンジンが冷えていない場合は洗浄を行わないでください。必ずエンジンを始動してから、水栓を開けてください。オーバーヒートを防ぐため、エンジンがかかったらすぐに水栓を開けてください。

エンジンをアイドルで約90秒間回します。

必ずお読みください ウォータークラフトを水から上げている場合、エキゾーストシステムに水を供給せずにエンジンをかけないでください。

洗浄している間、ジェットポンプから水が流れ出てくることを確認してください。水が出て来ない場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

必ずお読みください エンジンを2分間以上回さないでください。ウォータークラフトが水から上がっているときは、ドライブラインシールが冷却されないためです。

水栓を閉めて、エンジンを5000 RPMで5秒程度回転させてから、止めます。

必ずお読みください 必ず水栓を閉めてから、エンジンを止めてください。そうしないと、水がエンジン内部に入ります。

必ずお読みください 洗浄作業を終えたら、クイックコネクタアダプターを取り外してください（使用した場合）。

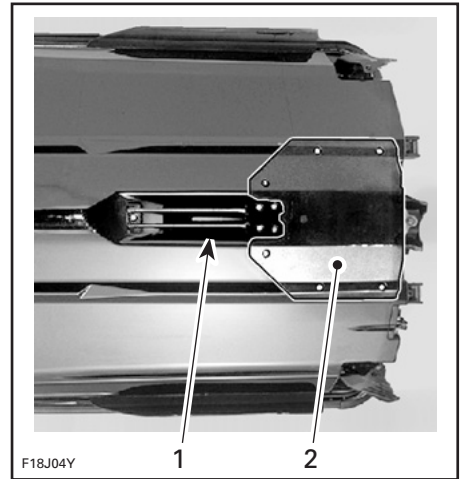
ライドプレートとウォーターインテークグレート

ライドプレートとウォーターインテークグレートの点検

ライドプレートとジェットポンプのウォーターインテークグレートに損傷がないか点検します。損傷した部品の修理や交換については、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

警告

インテークグレートを点検する場合は、必ず前もって綱コードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。



代表的な例 — これらの部分を点検

1. ウォーターインテーク
2. ライドプレート

スキー/ウエイクボードポスト (Wake)

スキー / ウエイクボードポストの点検

スキー/ウエイクボードポストの機能を点検します。スムーズに上下にスライドすることを確認してください。ロック機構の作動を確認します。締め付け具の締め付けを点検します。何か問題がある場合は、スキー/ウエイクボードポストを使用せず、Sea-Doo認定ディーラーに修理を依頼してください。

スキー / ウエイクボードポストの潤滑

スキー / ウエイクボードポストを清掃し、SUPER LUBE GREASE (P/N 293 550 030) を軽く塗布します。

ポストは全長にわたって潤滑します。余分なグリースをすべて拭き取り、ポストをもう一度取り付けます。

何度か引き出しては押し込んで、潤滑剤をよく行き渡らせてください。

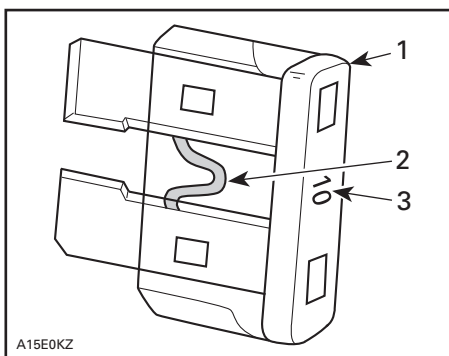
ヒューズ

ヒューズの取り外しと取り付け

ヒューズの取り外しがしやすいように、ヒューズボックス内にあるヒューズリムーバー/インストローラーを使用します。

ヒューズの点検

電気系に問題が生じたときはヒューズを点検してください。ヒューズが溶けている場合は、同じ定格値のヒューズと交換します。



代表的な例

1. ヒューズ
2. 溶けていないか確認
3. 定格アンペア値

警告

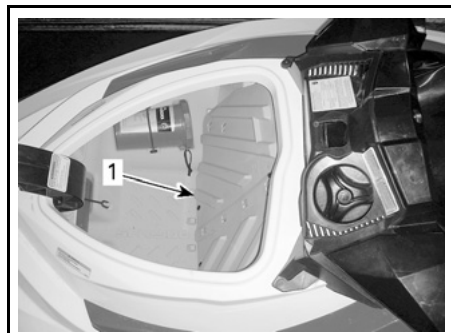
本来のヒューズより定格値の高いものを使わないでください。重大な損傷の原因になることがあります。ヒューズが溶けた場合は、再始動をする前に問題の原因を特定して、修理を行ってください。修理についてはSea-Doo認定ディーラーに問い合わせてください。

ヒューズの位置

すべてのヒューズは、単一のヒューズボックスの中にあります。

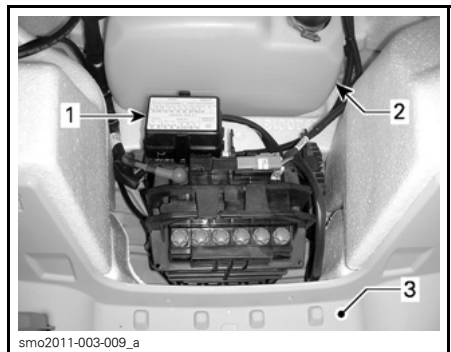
ヒューズボックスにアクセスするには、フロントストレージカバーを開けます。

ストレージコンポーネントの背部にバッテリーアクセスパネルを固定している2つのプラスチック製のリベットとゴム製の固定用具を取り外します。ヒューズボックスは、ゲージエリアの真下の燃料タンクの前にあり、バッテリーホルダーにつながっています。



バッテリーとヒューズのアクセス、フロントストレージコンパートメント

1. バッテリーアクセスパネル



代表的な例

1. ヒューズボックス
2. 燃料タンク
3. フロントストレージコンパートメント(アクセスパネルを取り外した状態)

ヒューズボックスのカバーを取り外すには、ヒューズボックスの両側のロックングタブをつまんだままで取り外します。

注: ヒューズの定格と場所は、ヒューズボックスカバーに図示されています。

ヒューズの説明

ヒューズ	定格	説明
1	—	未使用
2	15 A	診断機能コネクタ
3	3 A	スタート / ストップボタン
4	3 A	GPS (GTSモデルを除く)
5	30 A	iBR (GTSモデルを除く)
6	30 A	充電
7	—	未使用
8	30 A	バッテリー
9	—	未使用
10	—	未使用
11	3 A	深度計(装備されている場合)
12	3 A	ゲージ、O.T.A.S.およびCAPS
13	10 A	1番シリンダー (イグニッションコイルと燃料噴射)
14	10 A	2番シリンダー (イグニッションコイルと燃料噴射)
15	10 A	3番シリンダー (イグニッションコイルと燃料噴射)
16	5 A	スターターソレノイド
17	5 A	iBRコントロール(GTSモデルを除く)
18	10 A	燃料ポンプ
19	15 A	ECM

ウォータークラフトのお手入れ

ウォータークラフトは毎日水中から出してください。

使用後のお手入れ

エキゾーストシステムの洗浄

ウォータークラフトを塩水や汚れた水で使用した場合、エキゾーストシステムは毎日洗浄しなければなりません。

メンテナンスの手順を参照してください。

注: スーパーチャージャー付きモデルでは、インタークーラーも同時に洗浄してください。

泥水や塩水で使用した場合の追加の手入れ

ウォータークラフトを泥水や特に塩水で使用した場合は、ウォータークラフトとそのコンポーネントを保護するため、さらに追加の手入れを行う必要があります。

ウォータークラフトのビルジ部分を真水で洗い流してください。

ビルジ部分を洗うために高圧洗浄器を使用しないでください。低水圧だけを使用してください(例、散水用ホース)。

高圧の水は電気系統や機械系統の損傷につながる可能性があります。

! 注意 メンテナンス作業を行う前に、十分にエンジンの熱を冷ましてください。

必ずお読みください ウォータークラフトを塩水で使用した場合、ウォータークラフトのすすぎ、エキゾーストシステムの洗浄、防蝕処理などの適切な手入れを行わないと、ウォータークラフトとそのコンポーネントの損傷につながります。また、直射日光が当たるところでウォータークラフトを保管しないでください。

ウォータークラフトの清掃

ボディと船体

時々、船体および様々なコンポーネントを石鹸水(強い洗剤は使用しないでください)で洗ってください。エンジンおよび/または船体に付着した海洋微生物を取り除いてください。シリコンワックスなど、研磨剤の入っていないワックスを塗布します。

必ずお読みください ファイバーグラス製やプラスチック製の部品の清掃には、強い洗剤、脱脂剤、塗装用シンナー、アセトンやその他の強い化学または石油タイプのクリーナーなどは使用しないでください。

シートやファイバーグラス部分の汚れは、「Knight's Spray-Nine⁺」またはその同等品で取り除ける場合があります。

カーペットを清掃するには、3MTMシトラスペースのクリーナー(24 oz スプレー缶)または同等品を使用してください。

! 警告

表面がつるつるになり、乗船者がウォータークラフトから落ちるかもしれないので、カーペットやシートにはプラスチックまたはビニル製のプロテクターは付けしないでください。

環境を守るため、燃料、オイル、洗浄用溶剤などを水路に流さないでください。

保管、シーズン前の準備

保管

警告

燃料とオイルは可燃性です。定期点検チャートでも指定されているように、燃料システムの機能の点検はSea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

長期保管の前には、Sea-Doo認定ディーラーでウォータークラフトの整備を受けることを推奨していますが、次のような作業は最小限の工具で自分で実施できます。

注: このセクションで説明されている通りの順番で以下の作業を実行してください。

必ずお読みください 保管中はエンジンをかけないでください。

推進システム

ジェットポンプの清掃

ジェットポンプのインレットとアウトレットに水を吹きかけて洗い、その後でXPSループコーティング剤(P/N 293 600 016)または同等品を塗布してください。

警告

推進システムのコンポーネントの清掃を行う場合は、予期せずエンジンを始動してしまわないように、必ず綱コードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。この操作を行う場合、必ずエンジンを停止してください。

ジェットポンプの点検

ジェットポンプに水が入った場合、インペラーのカバーを取り外してチェックします。その場合、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

燃料システム

燃料システムの保護

XPS ガソリン安定化剤 (P/N 413 408 601) (または同等品) を燃料タンクに注入すると、ガソリンの劣化や燃料システムのゴム質の堆積を防止できます。正しい使い方については、安定化剤のメーカーの使用上の注意に従ってください。

必ずお読みください 燃料システムを良好な状態で維持するために、保管時には燃料安定剤を追加することを強く推奨いたします。燃料システムのコンポーネントを二ス状の堆積物から保護するため、ガソリン安定化剤はエンジンの潤滑を行う前に燃料タンクの上まで添加してください。

警告

給油を行う前に必ずエンジンを止めてください。ガソリンは可燃性であり、特定の条件下では爆発性があります。常に換気のよい場所で作業を行ってください。近くで喫煙したり、裸火や電気スパークを近づけたりしてはいけません。燃料タンクに圧力がかかっている場合がありますので、キャップを開けるときにはゆっくりと回してください。給油中はウォータークラフトを水平に保ってください。燃料を入れすぎないようにし、給油口ぎりぎりまでガソリンを入れた状態で、ウォータークラフトを日の当たる場所に長時間置かないようにしてください。温度の上昇と共にガソリンが膨張して、オーバーフローすることがあります。給油時にこぼれた燃料は必ずウォータークラフトから拭き取ってください。定期的にシステムを点検してください。

必ずお読みください 燃料タンクに水が入ったままにすると、燃料噴射装置の内部に重大な損傷が発生する恐れがあります。

エンジンおよびエキゾーストシステム

エキゾーストシステムの洗浄

メンテナンスの**手順**のセクションで説明されている**手順**を実行します。

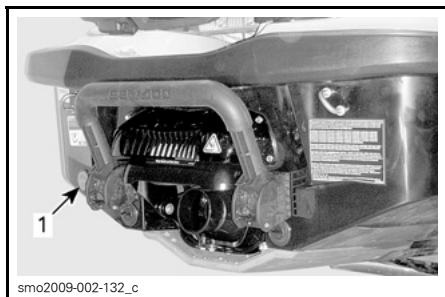
エンジンのオイル交換とオイルフィルター交換

オイルとフィルターの交換は、Sea-Doo認定ディーラーに依頼してください。

エキゾーストシステムの排水

凍結温度まで下がる場所では、エキゾーストシステムに溜まった水を取り除かなければなりません。

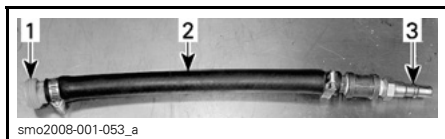
船尾の左舷側にあるフラッシングコネクターを使って、ジェットポンプからそれ以上水が流れないようにするまで、379 kPaの圧力がかかった空気をシステムに噴射します。



代表的な例

1. フラッシングコネクター

排水手順を簡単にするため、次のホースを組み立てできます。



代表的な例

1. フラッシングコネクターアダプター
2. ホース 12.7 mm
3. エアホース雄アダプター

必ずお読みください エキゾーストシステムを排水しないと、インタークーラー(スーパーチャージャー付きモデル)やエキゾーストマニホールドに重大な損傷が起きるおそれがあります。

特殊工具を取り外します。

エンジン内部の潤滑

1. シートを開きます。
2. イグニッションコイルを取り外します。メンテナンスの**手順**を参照してください。
3. スパークプラグを取り外します。メンテナンスの**手順**を参照してください。
4. スパークプラグホール内にXPSルーブ潤滑剤(P/N 293 600 016)または同等品をスプレーしてください。
5. 燃料が噴射したり、エンジンのクランキング中に点火したりしないように、スロットルレバーをいっぱいまで押し、ハンドルバーに対して保持します。
6. スタート/ストップボタンを押して、エンジンを数回クランクさせます。これで、シリンダーウォールにオイルを行き渡らせます。
7. スパークプラグのねじ山に焼き付き防止潤滑剤を塗布し、スパークプラグを元通りエンジンに取り付けます。メンテナンスの**手順**を参照してください。
8. イグニッションコイルを取り付けます。メンテナンスの**手順**を参照してください。

エンジン冷却液のテスト

不凍液を交換しないなら、密度をテストしてください。

不凍液の交換と比重テストは、Sea-Doo認定ディーラーに依頼してください。

注: 不凍液の劣化を防ぐため、200時間ごと、あるいは2年ごとに不凍液を交換してください。

必ずお読みください 不凍液の密度が適切でないと、気温が氷点下になる場所にウォータークラフトが保管された場合、冷却システム内で液体が凍るおそれがあります。これはエンジンに重大な損傷を及ぼします。

電子システム

バッテリーの取り外しと充電

Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

警告

ウォータークラフトに取り付けたまま、バッテリーを充電またはブーストしないでください。

エンジンコンパートメント

エンジンコンパートメントの清掃

ビルジを温水と中性の洗剤、またはビルジクリーナーで清掃します。

洗った後はよくすすいでください。

ウォータークラフトのフロント部分を持ち上げて、ビルジドレンプラグからビルジ内の水を完全に排水してください。

防蝕処理

エンジンコンパートメント内に残っている水を拭き取ってください。

エンジンコンパートメント内の金属製コンポーネントに、XPS ループ潤滑剤 (P/N 293 600 016) または同等品をスプレーしてください。

注: 保管中は、シートを部分的に開けておいてください。エンジンコンパートメントの結露と、それによる腐食の可能性を防ぐことができます。

ボディと船体

ボディと船体の清掃

ボディを石鹼水 (強い洗剤は使用しないでください) で洗います。洗った後は真水でよくすすいでください。船体に付着した海洋微生物を取り除いてください。

必ずお読みください ファイバークラス製やプラスチック製の部品の清掃には、強い洗剤、脱脂剤、塗装用シンナー、アセトンやその他の強い化学または石油タイプのクリーナーなどは使用しないでください。

ボディと船体の修理

ボディのコンポーネントや船体に修理が必要な場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ボディと船体の保護

ボディに品質の良い船舶用ワックスを塗ってください。

ウォータークラフトを屋外に保管する場合は、太陽光線と汚れがプラスチック製コンポーネントやウォータークラフトの仕上げを損なったり、ホコリが堆積したりするのを防ぐため、不透明な防水カバーで覆ってください。

必ずお読みください ウォータークラフトを水に浮べたまま長期間保管しないでください。また、直射日光が当たるところでウォータークラフトを保管しないでください。ウォータークラフトをビニール製の袋に入れて保管しないでください。

シーズン前の準備

定期点検チャートに従ってメンテナンスの準備を実施します。

100時間ごとまたは1年間の項目に記載されている全作業を必ず実施してください。

一部の作業は技術的スキルと特殊工具を必要としますので、Sea-Doo認定ディーラーに実施を依頼してください。

注: シーズン前の準備と同時に、メーカーの改良キャンペーンの実施をSea-Doo認定ディーラーに依頼されることを強く推奨いたします。

 **警告**

定期点検チャートで詳しく解説された手順のみを実施してください。このガイドで触れていないコンポーネントやシステムについては、定期的にSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼されることを推奨いたします。

必ずお読みください コンポーネントの状態がよくないと思われる場合は、BRP純正部品または認定された同等品とだけ交換してください。

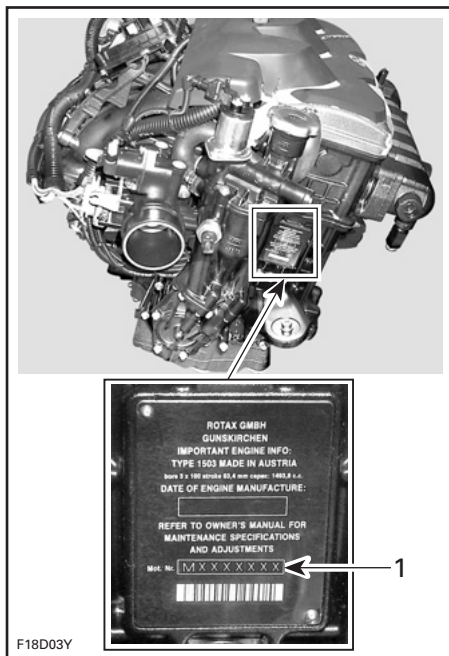
技術情報

ウォータークラフトの識別

ウォータークラフトの主要な構成要素（エンジンと船体）は、それぞれ異なる製造番号で識別されます。保証を受けることや、盗まされたりウォータークラフトを探するときなどに、これらの番号を確認する必要があります。

船体識別番号

船体識別番号(HIN)は、ウォータークラフト後部のボーディングプラットフォームの上にあります。



代表的な例

1. エンジン識別番号(EIN)

代表的な例

1. 船体識別番号(HIN)

これは 12 桁の数字で構成されています：

YDV	12345	L	8	09
			年式	
			製造年	
			製造月	
			製造番号	
			(数字の代わりにアルファベットが使われることもあります)	
			製造者	

エンジン識別番号

エンジン識別番号(EIN)はエンジンの前端にあります。

エンジンの排出ガスに関する情報

注：排出ガス制御装置およびシステムのメンテナンス、交換、または修理は、船舶用SI（スパークイグニッション）エンジンの修理工場または個人なら誰でも実施できます。

製造者の義務

1999年型以降のエンジンについて、船舶用エンジンのPWC製造者は各エンジン出力の出力分類に応じて有害排出物レベルを測定し、アメリカ合衆国環境保護局（EPA）によるエンジン認証を受けなければならないようになりました。これに伴い、有害排出物のレベルとエンジンの仕様を、製造者の排出ガス制御情報ラベルを、製造の時点でウォータークラフトに貼付しなければなりません。

ディーラーの義務

排出ガス制御情報ラベルを貼付された1999年型以降のすべてのSea-Dooウォータークラフトの整備を行う場合、各部の調整はメーカー指定の公表された仕様値以内でなければなりません。

排出ガス関連コンポーネントの交換または修理は、有害排出物レベルを所定の認証基準以内に維持できるような方法で行われなければなりません。

ディーラーでは、エンジンの出力を変更したり、有害排出物のレベルが定められたメーカーの仕様値を超えるようなエンジンの改造を行ってはいけません。

高度調整などのように、メーカーの指示による変更は例外とします。

オーナーの義務

オーナー / オペレーターには、有害排出物レベルを所定の認証基準以内に維持するためのエンジンのメンテナンス実施が要求されます。

オーナー / オペレーターは、エンジンの出力を変更したり、有害排出物のレベルが定められたメーカーの仕

様値を超えるようなエンジンの改造を自ら行ったり、誰かに行わせてはなりません。

EPA排出ガス規制

BRPが製造した1999年型以降のすべての新しいSea-Dooウォータークラフトは、ウォータークラフト用エンジンによる大気汚染防止のための規則の要求事項に適合した製品として、EPAの認証を受けています。この認証は特定の調整個所をメーカー基準値に合わせることで条件となっています。このため、製品の整備に関するメーカーの指定手順は厳密に守られなければならない、現実的に可能な限り、設計の当初の意図に忠実な形で行われなければなりません。

以上に挙げたそれぞれの義務は概説的なものでしかなく、船舶用エンジンの有害排出物に関するEPAの要求事項に関連した規則と規制の完全な一覧ではありません。この件についてより詳しい情報をお求めの場合は、下記にお問い合わせください：

U.S. Environmental Protection Agency (米国環境保護局)
Office of Transportation and Air Quality
1200 Pennsylvania Ave. NW
Mail Code 6403J
Washington D.C. 20460

EPAのインターネットウェブサイト：
<http://www.epa.gov/otaq>

仕様

ウォータークラフト		GTSモデル
エンジン		
タイプ	Rotax®1503 4-TEC®. シングルオーバーヘッドカムシャフト (SOHC)	
誘導	自然吸気	
シリンダーの数	3	
バルブの数	12バルブ (気筒あたり4バルブ) 油圧リフター付き (調整不要)	
ボア	100 mm	
ストローク	63.4 mm	
排気量	1494 cm ³	
圧縮比	10.6:1	
冷却システム		
タイプ	クローズループシステム (CLCS)	
燃料システム		
燃料噴射タイプ	iTC (インテリジェントスロットルコントロール) による多点燃料噴射。アクチュエータ付きシングル・スロットル・ボディ (62 mm)	
電気システム		
イグニッション	IDI (誘導放電点火)	
スパークプラグ	メーカーと型式	NGK、DCPR8E
	ギャップ	0.75 mm
バッテリー	12 V, 30 A・h. 電解液のタイプ	
推進		
推進システム	Sea-Doo® ジェットポンプ	
ジェットポンプ	タイプ	軸流式、単段。 ラージハブと10-ペーン スターター
	材質	アルミニウム
インペラー	ステンレス	
トランスミッション	タイプ	直接駆動

ウォータークラフト		GTSモデル
寸法		
全長		336.8 cm
幅		123.1 cm
高さ		111.8 cm
重量および積載量		
重量(乾燥時)		333 kg
乗員数		3(最大許容荷重を参照)
保管能力		116.6 L
最大許容荷重 (乗員 + 荷物)		273 kg
燃料、オイル、冷却液		
燃料	タイプ	無鉛
	最小オクタン価	北米内: (87 (RON + MON)/2)
		北米以外:92 RON
	タンク容量	60 L
エンジンオイル	タイプ	XPS合成ブレンドオイル(夏季用)。 使用できない場合は、SAE 5W40 APIサービスSMモーターオイル を使用してください。
	容量	3 L フィルター付きオイル交換
冷却システム	冷却液タイプ	エチレングリコール 50% / 水 50%の不凍液 / 脱塩水。アル ミニウム製内燃エンジン用の 腐食防止剤入り冷却液
	容量	5.5 L

ウォータークラフト		GTI モデル			
		GTI 130	GTI SE 130	GTI SE 155	GTI LTD 155
エンジン					
タイプ		Rotax® 1503 4-TEC®. シングルオーバーヘッドカムシャフト(SOHC)			
誘導		自然吸気			
シリンダーの数		3			
バルブの数		12バルブ (気筒あたり 4バルブ) 油圧リフター付き (調整不要)			
ボア		100 mm			
ストローク		63.4 mm			
排気量		1494 cm ³			
圧縮比		10.6:1			
冷却システム					
タイプ		クローズループシステム(CLCS)			
燃料システム					
燃料噴射タイプ		iTC(インテリジェントスロットルコントロール)による多点燃料噴射。アクチュエータ付きシングル・スロットル・ボディ(62 mm)			
電気システム					
イグニッション		IDI(誘導放電点火)			
スパークプラグ	メーカーと型式	NGK、DCPR8E			
	ギャップ	0.75 mm			
バッテリー		12 V, 30 A•h. 電解液のタイプ			

ウォータークラフト		GTI モデル			
		GTI 130	GTI SE 130	GTI SE 155	GTI LTD 155
推進					
推進システム		Sea-Doo® iBR (インテリジェントブレーキおよびリバース)付きジェットポンプ			
ジェットポンプ	タイプ	軸流式、単段。ラージハブと10-ベーンスターター			
	材質	アルミニウム			
インペラー		ステンレス			
トランスミッション		直接駆動			
VTS	タイプ	オプション	電子式、ゲージ・インターフェース、VTSスイッチなし	電子式、ゲージ・インターフェース、VTSスイッチなし	VTSスイッチおよびプリセットポジショニング対応電子式
寸法					
全長		336.8 cm			
幅		123.1 cm			
高さ		111.8 cm			
重量および積載量					
重量(乾燥時)		338 kg			
乗員数		3(最大許容荷重を参照)			
保管能力		116.6 L			
最大許容荷重 (乗員 + 荷物)		273 kg			

ウォータークラフト		GTI モデル			
		GTI 130	GTI SE 130	GTI SE 155	GTI LTD 155
燃料、オイル、冷却液					
燃料	タイプ	無鉛			
	最小オクタン価	北米内:(87 (RON + MON)/2)			
		北米以外:92 RON			
タンク容量	60L				
エンジンオイル	タイプ	XPS合成ブレンドオイル(夏季用)。 使用できない場合は、SAE 5W40 APIサービス SMモーターオイルを使用してください。			
	容量	3L フィルター付きオイル交換			
冷却システム	冷却液タイプ	エチレングリコール 50% / 水 50% の不凍液 / 脱塩水。 アルミニウム製内燃エンジン用の腐食防止剤入り冷却液			
	容量	5.5L 合計			

ウォータークラフト		GTRモデル
エンジン		
タイプ	Rotax®1503 4-TEC®. シングルオーバーヘッドカムシャフト (SOHC)	
誘導	スリップ・クラッチ付きのギアによるスーパーチャージャー 水/空気インタークーラー	
シリンダーの数	3	
バルブの数	12バルブ (気筒あたり4バルブ) 油圧リフター付き (調整不要)	
排気量	1494 cm ³	
ボア	100 mm	
ストローク	63.4 mm	
圧縮比	8.4:1	
冷却システム		
タイプ	クローズループシステム (CLCS)	
燃料システム		
燃料噴射タイプ	iTC (インテリジェントスロットルコントロール) による多点燃料噴射。アクチュエータ付きシングル・スロットル・ボディ (62 mm)	
電気システム		
イグニッション	IDI (誘導放電点火)	
バッテリー	12 V, 30 A・h. 電解液のタイプ	
スパークプラグ	メーカーと型式	NGK、DCPR8E
	ギャップ	0.75 mm

ウォータークラフト		GTRモデル
推進		
推進システム		Sea-Doo® iBR (インテリジェントブレーキおよびリバース) 付きジェットポンプ
ジェットポンプ	タイプ	軸流式、単段。 ラージハブと10-ベーン スターター
	材質	アルミニウム
インペラー		ステンレス
トランスミッション	タイプ	直接駆動
寸法		
全長		336.8 cm
幅		123.1 cm
高さ		111.8 cm
重量および積載量		
重量(乾燥時)		348 kg
乗員数		3(最大許容荷重を参照)
保管能力		116.6 L
最大許容荷重 (乗員 + 荷物)		273 kg

ウォータークラフト		GTRモデル
燃料、オイル、冷却液		
燃料	タイプ	無鉛
	最小オクタン価	北米内: (87 (RON + MON)/2)
		北米以外:92 RON
	最適な性能のために推奨されるオクタン価	北米内: (91 (RON + MON)/2)
		北米以外:95 RON
タンク容量	60 L	
エンジンオイル	タイプ	XPS合成ブレンドオイル(夏季用)。詳細はメンテナンスのセクションを参照してください。
	容量	3L フィルター付きオイル交換
冷却システム	冷却液タイプ	エチレングリコール 50% / 水 50%の不凍液 / 脱塩水。アルミニウム製内燃エンジン用の腐食防止剤入り冷却液
	容量	5.5L

ウォータークラフト		WAKEモデル
エンジン		
タイプ	Rotax®1503 4-TEC®. シングルオーバーヘッドカムシャフト (SOHC)	
誘導	自然吸気	
シリンダーの数	3	
バルブの数	12バルブ (気筒あたり4バルブ) 油圧リフター付き (調整不要)	
排気量	1494 cm ³	
ボア	100 mm	
ストローク	63.4 mm	
圧縮比	10.6:1	
冷却システム		
タイプ	クローズループシステム (CLCS)	
燃料システム		
燃料噴射タイプ	iTC (インテリジェントスロットルコントロール) による多点燃料噴射。アクチュエータ付きシングル・スロットル・ボデー (62 mm)	
電気システム		
イグニッション	IDI (誘導放電点火)	
バッテリー	12 V, 30 A・h. 電解液のタイプ	
スパークプラグ	メーカーと型式	NGK、DCPR8E
	ギャップ	0.75 mm

ウォータークラフト		WAKEモデル
推進		
推進システム		Sea-Doo® iBR (インテリジェントブレーキおよびリパース) 付きジェットポンプ
ジェットポンプ	タイプ	軸流式、単段。 ラージハブと10-ペーン スターター
	材質	アルミニウム
インペラー		ステンレス
トランスミッション	タイプ	直接駆動
VTS	タイプ	電子式、ゲージ・インター フェイス
寸法		
全長		336.8 cm
幅		123.1 cm
高さ		111.8 cm
重量および積載量		
重量(乾燥時)		339 kg
乗員数		3(最大許容荷重を参照)
保管能力		116.6 L
最大許容荷重 (乗員 + 荷物)		273 kg

ウォータークラフト		WAKEモデル
燃料、オイル、冷却液		
燃料	タイプ	無鉛
	最小オクタン価	北米内: (87 (RON + MON)/2)
		北米以外:92 RON
タンク容量	60 L	
エンジンオイル	タイプ	XPS合成ブレンドオイル(夏季用)。 使用できない場合は、SAE 5W40 APIサービスSMモーターオイル を使用してください。
	容量	3L フィルター付きオイル交換
冷却システム	冷却液タイプ	エチレングリコール 50% / 水 50%の不凍液 / 脱塩水。アル ミニウム製内燃エンジン用の 腐食防止剤入り冷却液
	容量	5.5L

注: BRP は、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、その製品の設計や仕様の変更、追加、または改良を行う権利を留保します。

トラブルシューティング

トラブルシューティングのガイドライン

エンジンが始動しない

1. 綱コードが取り外されている。
 - スタート / ストップボタンを押します。
 - スタート / ストップボタンを押してから5秒以内に、エンジンカットオフスイッチに綱コードキャップを適切に取り付けます。
 - “ビープ音”が2回聞こえたら、スタート / ストップボタンを押して、エンジンを始動します。
2. ECMがD.E.S.S.キーを認識しない。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. ヒューズの焼き切れ：メイン、電気スターター、またはECM。
 - 配線を点検し、ヒューズを交換してください。
4. バッテリーが放電している。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

警告

ウォータークラフトに取り付けたまま、バッテリーを充電またはブーストしないでください。電解液は有毒で危険です。目に入らないように、また皮膚や衣服に触れないように注意してください。

5. バッテリー接続部の腐食または緩み。アース不良。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
6. エンジンが水を吸った。
 - 特殊な手順のエンジンが水を吸い込んだときを参照してください。
7. センサーまたはECMの異常。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
8. ジェットポンプが回らない。
 - 異物を取り除いてみてください。異物が絡んだのではない場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

エンジンがゆっくりとクランキングする

1. バッテリーケーブルの接続が緩んでいる。
 - 点検 / 清掃 / 締め付けを行ってください。
2. バッテリーが放電しているか、弱っている。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. スターターが弱っている。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

クランクは回るが、エンジンが始動しない

1. 燃料タンクに燃料が入っていない、または水が混入している。
 - 燃料を補給してください。残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を入れてください。

クランクは回るが、エンジンが始動しない 続き

2. スパークプラグが汚れている、またはプラグの異常。
 - 交換してください。
3. ヒューズが切れている。
 - 配線を点検し、ヒューズを交換してください。
4. エンジンが水を吸った。
 - 特殊な手順のエンジンが水を吸い込んだときを参照してください。
5. エンジンマネジメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
6. 燃料ポンプの異常。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

エンジンのミスファイア、不安定な回転

1. スパークプラグがかぶっている / プラグの異常 / 電極の摩滅。
 - 交換してください。
2. 燃料：残量が少なすぎる、または燃料が古くなっているか水が混入している。
 - 残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を補給してください。
3. イグニッションコイルの異常。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
4. インジェクターの詰まり。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
5. エンジンマネジメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。
 - モニタリングシステムを参照してください。

エンジンから煙が出る

1. オイルレベルが高すぎる。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
2. 水の吸い込み、冷却液の漏れ、損傷したシリンダーヘッドガスケット。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. エンジン内部の損傷。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

エンジンのオーバーヒート

1. エキゾーストシステムが詰まっている。
 - エキゾーストシステムを洗浄します。
2. エンジン冷却液のレベルが低すぎる。
 - メンテナンスの手順を参照してください。

エンジンのオーバーヒート 続き

3. フラッシングコネクタにクイックコネクタアダプターを取り付けたままになっている。
 - フラッシングコネクタからアダプターを外して、もう一度ウォータークラフトを走らせてみます。問題が解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

エンジンの加速力やパワーが不足している

1. ラーニングキーまたはレンタルキーを使用する。
 - ノーマルキーを使用する。
2. スポーツモードにならない。
 - スポーツモードを選択する。
3. ジェットポンプのウォーターインテークが詰まっている。
 - 清掃してください。特殊な手順のセクションのジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃を参照してください。
4. インペラーの損傷またはウエアリングの磨耗。
 - 交換してください。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
5. オイルレベルが高すぎる。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
6. 点火火花が弱い。
 - エンジンのミスファイア、燃料噴射の不良、不安定な回転を参照してください。
7. エンジンマネージメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。
 - モニタリングシステムを参照してください。
8. インジェクターの詰まり。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
9. 燃圧が低い。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
10. 燃料に水が混入。
 - 残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を補給してください。
11. 水の吸入によるエンジンの損傷。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ウォータークラフトが最高速度に達しない

1. ジェットポンプのウォーターインテークが詰まっている。
 - 清掃してください。特殊な手順のセクションのジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃を参照してください。
2. インペラーの損傷またはウエアリングの磨耗。
 - 交換してください。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. エンジンマネージメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。
 - モニタリングシステムを参照してください。

ウォータークラフトが最高速度に達しない 続き

4. スーパーチャージャーまたはインタークーラーの異常(スーパーチャージャー付きモデル)。
 - *Sea-Doo*認定ディーラーにご相談ください。

IBRレバーの操作後、ウォータークラフトがニュートラルのままである

1. iBRゲートがニュートラルのままである。
 - アイドリングのRPMになるまでスロットルを放します。
 - [クルーズ (CRUISE)]ボタンを押して、低速モードを起動します。
 - 低速モードを使用して岸に戻ります。 *Sea-Doo*認定ディーラーにご相談ください。

iBRがニュートラルポジションに戻らない(iBRインジケータライトはオンである)

1. iBRに異物が詰まっている。
 - iBRゲートやノズルの部分を清掃し、損傷がないか点検します。
2. iBRシステムの異常。
 - 綱コードを取り外して、5分待ちます。
 - スタート / ストップボタンを押します。
 - 綱コードを取り付けて、故障が解消されたか iBRライトを点検します。
 - 故障が続くか、頻発するなら、 *Sea-Doo*認定ディーラーにご相談ください。

iBRがニュートラルポジションに戻らない(iBR故障インジケータはオフである)

1. 操作中、スロットルレバーが完全にリリースされない。
 - スロットルレバーを完全にリリースして、iBRゲートがニュートラルに戻るか確認します。
2. リリースしても、スロットルレバーが完全に元に戻らない。
 - *Sea-Doo*認定ディーラーにご相談ください。

推進システムからの異常な騒音

1. 水草や異物がインペラーに絡み付いている。
 - 清掃してください。特殊な手順のセクションのジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃を参照してください。
 - 損傷がないか点検します。
2. インペラーシャフトまたはドライブシャフトの損傷。
 - *Sea-Doo*認定ディーラーにご相談ください。
3. ジェットポンプに水が入り、ベアリングが焼き付いた。
 - *Sea-Doo*認定ディーラーにご相談ください。

ビルジ内に水が入った

1. ベイラーシステムの異常。
 - *Sea-Doo*認定ディーラーにシステム点検を依頼してください。
2. エキゾーストシステムが漏れる。
 - *Sea-Doo*認定ディーラーにご相談ください。

ビルジ内に水が入った 続き

3. ドライブシャフトのカーボンリングの磨耗。
 - *Sea-Doo*認定ディーラーにご相談ください。

モニタリングシステム

EMS(エンジンマネージメントシステム)IBRの電子部品やその他の電気系コンポーネントは、システムによってモニターされています。何らかの故障が起こると、システムはインフォメーションセンターに視覚的メッセージを表示したり、あるいはビーブ音状による警告を行って、ある特定の状態が生じていることを知らせます。

故障コードが記録されます。

軽度または一時的な故障が発生した場合、故障の原因となった状況が解消すれば、故障メッセージやビーブ音は自動的に消えます。

スロットルを放してエンジン回転数がアイドリングまで落ちると、通常の作動に復帰する場合があります。これが機能しない場合、エンジンカットオフみてください。

電子システムは故障の種類によって異なる対応をします。重大な故障の場合は、エンジンが始動できなくなることがあります。その他の場合は、エンジンは応急帰還モードで作動します(速度低下)。

故障が起きた場合は、できるだけ早くSea-Doo認定ディーラーを訪れ、点検を受けてください。

故障コード

故障が発生すると、故障のタイプやシステムによって、数字の故障コードが記録されます。

これらの故障コードは、Sea-Doo認定ディーラーがウォータークラフトのトラブルシューティングの際に故障リストと比較して使用します。

故障コードはインフォメーションセンターの多機能表示で表示されますが、この機能は故障が続いている場合にだけ利用できます。

有効な故障コードがある場合、オペレーターは多機能表示で見ることが出来ます。次に、オペレーターはSea-Doo認定ディーラーに連絡して、故障コードを伝えます。ディーラーはオペレーターに問題を解決するための手順について助言を与える

か、ウォータークラフトの使用を止めて、修理のためにディーラーへ運ぶように伝えます。

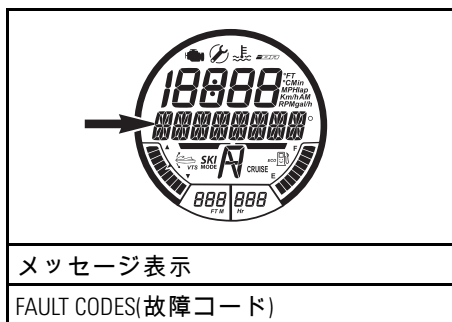
故障コードの表示

多機能表示で[故障コード (FAULT CODE)]機能が表示されるまで、[モード (MODE)]ボタンを繰り返し押しします。

[セット (SET)]ボタンあるいは[上]/[下]ボタンを押して機能に入り、最初の故障コードを表示させ、次に[上]/[下]ボタンを繰り返し押して、以後のコードをそれぞれ表示させます。

注:最後の故障コードを表示して、再度ボタンを押すと、システムは最初に表示した故障コードに戻り、全ての故障コードが再び表示されます。[故障コード]モードに入ったときに1つの有効な故障コードがあり、それが発生済み(もはや有効ではない)になっている場合、[有効な故障コードなし (NO ACTIVE FAULT CODE)]メッセージがスクロール表示されます。

[故障コード (FAULT CODE)]表示機能を終了するには、[モード (MODE)]ボタンまたは[セット (SET)]ボタンを一度押しします。この機能には、タイムアウトはありません。





該当する故障コードがここに表示されます

故障インジケータおよびメッセージ表示の情報

インフォメーションセンターに表示されるインジケータラやメッセージは、特定の状態または例外が発生したことを知らせます。

多機能ゲージで故障インジケータまたは故障メッセージが表示されたら、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

通常の機能インジケータに関する情報については、モデルに該当する多機能ゲージのセクションを参照してください。

故障インジケータ(オン)	メッセージ表示	説明
	エンジン高温(HIGH TEMPERATURE)	エンジンまたはエキゾーストシステムのオーバーヒート
	CHECK ENGINE(エンジン点検の必要あり)または LIMP HOME MODE(応急帰還モード)	エンジン点検(メンテナンスを要する軽度の故障)または iBR システムの故障または LIMP HOME MODE (重度のエンジン故障)
	LOW または HIGH BATTERY VOLTAGE(バッテリーの電圧が低い/高い)	バッテリーの電圧が低い/高い
	エンジンの油圧が上がらない(LOW OIL PRESSURE)	エンジンの油圧低下を検出
	iBR モジュールエラー (iBR MODULE ERROR_)	iBRシステム故障

メッセージ表示情報	
右キーパッドのエラー(RIGHT KEYPAD ERROR)	ゲージコントロールボタンの作動不良
エンジンの油圧が上がらない(LOW OIL PRESSURE)	エンジンの油圧低下を検出
排気温度が高い(HIGH EXHAUST TEMPERATURE)	排気温度の上昇を検出
エンジン高温(HIGH TEMPERATURE)	エンジン温度の上昇を検出
エンジン点検の必要あり(CHECK ENGINE)	エンジンシステムの作動不良、またはメンテナンスが必要
バッテリーの電圧が高い(HIGH BATTERY VOLTAGE)	バッテリーの電圧上昇を検出
バッテリーの電圧が低い(LOW BATTERY VOLTAGE)	バッテリーの電圧下降を検出
応急帰還モード(LIMP HOME MODE)	重度の故障を検出、エンジン出力を制限
燃料センサー異常(FUEL SENSOR DEFECTIVE)	燃料レベルのセンサーが故障
IBR モジュールエラー(IBR MODULE ERROR_)	iBRシステムの異常
校正チェックサムエラー(CALIBRATION CHECKSUM ERROR)	クラスタのプログラミングにエラー
メンテナンスが必要(MAINTENANCE REQUIRED)	ウォータークラフトのメンテナンスが必要

必ずお読みください 油圧が低下したままエンジンを回し続けると、エンジンに重大な損傷を及ぼす可能性があります。

ブザーのコード情報

ブザーのコード	説明
1 回の長いビーブ音 (エンジンカットオフスイッチへの綱コードの取り付け中)	D.E.S.S.システムの接続不良。 エンジンカットオフスイッチに綱コードを正しく再取り付けします。
	間違ったD.E.S.S.キー。 そのウォータークラフト用にプログラムされた綱コードを使用してください。
	D.E.S.S.キーの異常。 プログラムされた別の綱コードを使用してください。
	綱コードキャップに塩水が入り、乾いて塩の結晶ができています。 綱コードキャップをきれいにし、塩水を取り除いてください。
	エンジンカットオフスイッチの異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
15 分間隔で 2 秒間のビーブ音	ECMの誤作動または配線ハーネスの異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
	ウォータークラフトが上下逆さまになっている。 ウォータークラフトを正しい向きにしてください。特殊な手順を参照してください。
5 分間隔で 2 秒間のビーブ音	エンジンマネジメントシステムの異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
	燃料残量が少ない。 燃料の補給。問題が解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
ビーブ音が鳴り続ける	燃料タンクのレベルセンサーまたは回路の異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
	エンジン冷却液の温度が高い。 エンジンのオーバーヒートを参照してください。
	排気温度が高い。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
	油圧の低下。 できるだけ早くエンジンを止めてください。オイルレベルを点検し、必要があればオイルを補給します。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

必ずお読みください モニタリングシステムのブザーが鳴り続ける場合は、ただちにエンジンを止めてください。

保証

BRP限定保証 - 米国およびカナダ:2013 SEA-DOO® パーソナル・ウォータークラフト

1.適用範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下“BRP”とします)* は、米国50州およびカナダの認定Sea-Dooディーラー(以下に定義します)によって販売されたモデル年2013 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトについて、指定の期間の間、下記の条件のもとで素材または製造上の欠陥がないことを保証します。以下の場合、この限定保証は無効になります：(1) Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトを、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合、または(2) Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトを、作動、パフォーマンスまたは耐久性に悪影響を与えるような方法で改変、修正した場合、あるいは使用目的を変更するために改変、修正した場合。

他に指定がある場合を除いて、2013 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトが納入される際に、BRP認定ディーラー(その定義は以下に示します)によって取り付けられたすべてのBRP純正部品およびアクセサリーは、パーソナル・ウォータークラフト本体と同じ保証を受けるものとします。

2.責任の範囲

この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含まない限り、限定されません。明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、暗示的保証は明示的保証の有効期限内のみ限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められていないため、それらはあなたには適用されない可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、あなたは国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

ディストリビューター、BRP正規ディーラー、そしていかなる個人も、この限定保証に含まれていない確約、表明、または保証を、BRPあるいはその他の個人に対して行ってはならず、万一行った場合、それらの内容はBRPに対して強制できるものではありません。BRPはこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更されないことに同意します。

3.除外規定(以下は保証修理の対象とはなりません)

以下は保証対象ではありません：

- 通常の磨耗および消耗品
- 定期メンテナンス項目、チューンアップ、調整
- 『オペレーターズガイド』に示されている適正なメンテナンス/保管を怠ったために発生した損害
- 部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品の使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うBRP認定ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷
- 誤用、乱用、過失、または『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害

- 事故、水没、火災、盗難、破壊行為、またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転（『オペレーターズガイド』を参照）
- エレメントへのさび、腐食または露出から生じた損傷
- 異物による冷却システムやジェットポンプの詰まり
- 水の吸入による損傷
- 外装のゲルコート仕上げを含むがそのみには限定されないゲルコート仕上げの損傷、プリスター（ふくれ）またはプリスターに起因するファイバークラスの層間剥離、ひび割れ、クモの巣状のひび、および
- 間接的な損害、付随的な損害、つまり、牽引、保管、電話、レンタル、タクシー、不便性、保険対象、ローンの支払い、時間の損失、所得喪失等それらのみには限定されないその種の損害。

4.保証適用期間

この限定保証は、(1)最初に購入した消費者に納入された日、または(2)その製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の期間有効です：

1. 個人使用の所有者の場合は、連続する12ヶ月間。
2. 業務用使用の所有者の場合は、連続する4ヶ月間。保証期間中の一部であっても、パーソナル・ウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナル・ウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。
3. 米国で登録されたEPA認定Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトに取り付けられた排出関連のコンポーネントには、連続する30ヶ月間またはエンジン使用175時間のどちらか早い方の期間が適用され、蒸発ガス関連コンポーネントはの保証は連続する24ヶ月間です。他の適用可能な保証期間中にエンジン使用が175時間に達しても、通常の保証期間の終了までは、排出関連のコンポーネントはBRP標準保証でカバーされます。
4. 当初カリフォルニア州の住民に販売されたが、後にカリフォルニア州の住民に対する保証が登録されたSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの場合、適用されるカリフォルニア州の排出ガス規制保証規定も参照してください。

現在保証されている排出関連のコンポーネントの一覧は、最寄りのSea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

保証によるパーツの修理または交換、あるいはサービスの実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

5.保証の適用を受けるための条件

この限定保証は、次の各条件が満たされたときのみ適用されます：

- 2013 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトが、その販売が行われた国においてSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの販売を許可されているBRPディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入されたものであること。

- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成し、購入者が署名していること。
- 2013 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトがBRP認定ディーラーによって正しく登録されていること。
- 2013 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトが、購入者が居住する国で購入されていること。さらに、
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者および一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6.保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際はSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は欠陥の発現から三(3)日以内に、整備を行うBRPディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをBRPディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

7.BRPが行うこと

この保証に基づくBRPの義務は、ここに記載されている条件の下で適用される保証期間の間、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意のBRPディーラーにおいて、当社独自の判断により修理するかまたは新しいBRP純正部品と交換することに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。

最初に販売した国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料を含めて、これらに限定せず、政府、州、地域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーが地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負うこととします。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8. 所有権の移転

保証期間中に製品の所有権が移転された場合は、この保証も同時に移転され、以下のような方法で所有権の移転がBRPに通知されることを条件に、残りの保証期間の間も有効となります：

1. 旧所有者がBRP(下記の電話番号)またはBRP認定ディーラーへ連絡し、新しい所有者の連絡先を知らせていること、または
2. BRPまたは正規BRPディーラーが、旧所有者が所有権の移転に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領していること。

9. 消費者への支援

このBRP限定保証に関連して議論または紛争が生じた場合、BRPはまず問題をディーラーレベルで解決すべく努力されることをお勧めします。その問題について、BRP認定ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合われることを推奨いたします。

それでも問題が解決されない場合は、ご不満の内容を書面で提出するか、下記の適切な番号までお電話ください：

カナダの場合

Bombardier Recreational Products Inc.
Customer Assistance Center
75 J.-A. Bombardier Street
Sherbrooke QC J1L 1W3
電話番号：819 566-3366

米国の場合

BRP US Inc.
Customer Assistance Center
7575 Bombardier Court
Wausau WI 54401
電話番号：715 848-4957

* 米国内では、製品の流通とサービスはBRP US Inc.が行います。

© 2012 Bombardier Recreational Products Inc. 全権保留。

® Bombardier Recreational Products Inc. またはその子会社の登録商標。

® 4-TEC® エンジン搭載の2013年モデルSEA-DOOパーソナル・ウォータークラフトに対するカリフォルニア州の排出ガス制御保証規定

カリフォルニア州では、2013 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトにはカリフォルニア大気資源委員会が規定した特別な環境ラベルを貼ります。ラベルには、1、2、3、4スターがあります。パーソナル・ウォータークラフトの品質表示票にはスター等級システムの意味が説明されています。

スターラベルは、クリーンな船舶用エンジンを意味します
クリーンな船舶用エンジンの記号：



F18L3CQ

クリーンな空気と水
より健康的なライフスタイルと環境。

燃料節約

燃料節約 従来の気化2ストロークエンジンと比べてガソリンとオイルの燃焼を30-40パーセント減らし、資金と資源を節約します。

排気ガス保証の延長

消費者が心配なく操業できるよう保護します。

1スター-低排出

1スターラベルは、パーソナル・ウォータークラフト、船外、船尾、船内エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン2001年排気物質基準を満たしていることを示します。この基準を満たすエンジンは、従来の気化2ストロークエンジンより排気物質を75%削減します。これらのエンジンは、船舶用エンジンのU.S. EPAの2006基準と同等です。

2スター-超低排出

2スターラベルは、パーソナル・ウォータークラフト、船外、船尾、船内エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン2004年排気物質基準を満たしていることを示します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター-低排出エンジンより排気物質を20%削減します。

3スター-極超低排出

3スターラベルは、エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン2008年排気物質基準または船尾と船内船舶用エンジン2003年排気物質基準を満たしていることを示します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター-低排出エンジンより排気物質を65%削減します。

4 スター-スーパー極超低排出

4 スターラベルは、エンジンが大気資源委員会の船尾と船内船舶用エンジン 2012年排気物質基準を満たしていることを示します。'パーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジンもこれらの基準に準拠します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター-低排出エンジンより排気物質を90%削減します。

詳細: Cleaner Watercraft – Get the Facts
(クリーンなウォータークラフト- 以下の問い合わせ先で確認してください。) 1 800 END-SMOG
www.arb.ca.gov

排出ガス制御保証権利と義務

カリフォルニア大気資源委員会および Bombardier Recreational Products Inc. ("BRP")は、2013年モデル Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトの排出ガス制御システム保証について説明いたします。カリフォルニアでは、新規のパーソナル・ウォータークラフトのエンジンを州のスモッグ防止基準を満たすように設計、組み立て、装備しなければなりません。BRPは、貴方のパーソナル・ウォータークラフトを酷使、不注意、不適切なメンテナンスがない限り下記の期間パーソナル・ウォータークラフトのエンジンの排出ガス制御システムを保証しなければなりません。

排出ガス制御システムには、噴射装置、イグニッションシステム、触媒コンバータ等の部分が含まれます。またホース、ベルト、コネクタ、その他の排出関連のアッセンブリーが含まれます。

保証可能な条件が存在する場合、BRPは、BRP認定ディーラーによってなされる場合に限り、診断、部品代および工賃を含めて、貴方のパーソナル・ウォータークラフトのエンジンを無償で修理します。

製造業者の限定補償範囲

この排出ガス保証は、カリフォルニアでの販売を意図してBRPによって認証そして製造された2013年モデル Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトに適用され、本来はカリフォルニアの住民に販売され、その後保証はカリフォルニアの住民に登録されます。Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフト用のBRP限定保証条件は、必要な改変を加えたこれらのモデルに適用可能です。2013 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトの排出ガス制御パーツに関して、最初に購入した消費者に納入された日から4年間または250使用時間のうちどちらか先に訪れた保証時期を選択してください。ただし、時間に基づく保証適用は適切な時間メーターまたは同等品を装備したパーソナル・ウォータークラフトでのみ可能です。エンジンの排出関連の部品が異常な場合、保証の元にBRPが修理または交換します。

4-TEC® エンジン装備の20013年モデルSea-Doo® パーソナル・ウォータークラフトで適用される部品:

アイドルバイパスバルブ	エアインタークアダプター
スロットルポジションセンサー	スパークプラグ
吸気マニホールド気圧センサー	イグニッションコイル
吸気マニホールド気温センサー	エアボックス
エンジン温度センサー	インタークおよびエキゾーストバルブおよびシール
ノッキングセンサー	吸気マニホールド
エンジンコントロールモジュール ECM	クランクケースベンチレーションバルブ
スロットルボディ	スロットルボディシール
燃料レール	吸気マニホールドシール
燃料インジェクター	配線ハーネスとコネクタ
燃圧レギュレータ	燃料フィルター
燃料ポンプ	スーパーチャージャー

排出ガス保証は、保証部分の異常によって引き起こされる他のエンジンコンポーネントの損傷に適用されます。BRPオペレーターズガイドは、パーソナル・ウォータークラフトの正しいメンテナンスと使用に関する指示を記載しています。すべての排出ガス保証部品は、『オペレーターズガイド』のメンテナンスで要求されている部品交換を予定していない限りパーソナル・ウォータークラフトの保証期間全体で保証されます。

メンテナンスを必要とする、交換を予定している排出ガス保証部品は、部品の最初の交換予定日までの期間の間BRPにより保証されます。定期的な交換ではなく、通常点検を予定している排出ガス保証部品は、パーソナル・ウォータークラフトの保証期間全体でBRPにより保証されます。この保証規定の条項の元で修理または交換された排出ガス保証部品は、本来の部品の保証期間の残りの間BRPにより保証されます。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

メンテナンスの受け入れと記録は、パーソナル・ウォータークラフトの次の各所有者に移転されます。

オーナーの保証責任

2013 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトのオーナーとして、『オペレーターズガイド』に記載された要求されているメンテナンスを実施する責任があります。パーソナル・ウォータークラフトのエンジンに関係する全受領書を保持することをBRPは推奨しますが、受領書の紛失またはすべての予定メンテナンスの不履行だけを理由にしてBRPは保証適用を拒否できません。

Sea-Doo® パーソナル・ウォータークラフトのオーナーとして、BRPが酷使、不注意、不適切なメンテナンス、不適切な改変によりパーソナル・ウォータークラフトのエンジンまたは部品に対する保証適用を拒否できることに留意してください。

問題が発生した場合、エンジンをBRP認定ディーラーにできるだけ早く見せます。保証修理は、30日を超えない合理的な長さの期間内に完了します。

保証の権利と責任、または最寄のBRP認定ディーラーの名前と場所に関して質問がある場合、Customer Services Group までお問い合わせください (1 715 848-4957)。

BRP 国際限定保証:2013 SEA-DOO® パーソナル・ ウォータークラフト

1. 限定保証の範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下“BRP”とします)* は、米国50州、カナダおよび欧州経済地域(以下EEAとします)の加盟国(欧州連合にノルウェー、アイスランドとリヒテンシュタイン、トルコ、および独立国家共同体(“CIS”)の加盟国(ロシア連邦およびUSSRの前加盟国から構成される)を加えて構成される)以外のBRP認定ディストリビューター/ディーラー(以下に定義します)によって販売されたモデル年 2013 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトについて、指定された期間、下記の条件の下で素材または製造上の欠陥がないことを保証します。

2013 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトが納入される際に、BRP認定ディーラーによって取り付けられたすべてのBRP純正部品およびアクセサリは、パーソナル・ウォータークラフト本体と同じ保証を受けるものとします。

以下の場合は、この限定保証は無効になります：1) パーソナル・ウォータークラフトを、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合、または(2) パーソナル・ウォータークラフトを、作動、パフォーマンスまたは耐久性に悪影響を与えるような方法で改変、修正した場合、あるいは(3) パーソナル・ウォータークラフトを使用目的を変更するために改変、修正した場合。

2. 責任の範囲

法律によって認められている範囲で、この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれらのみには限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、暗示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められておらず、それがあなたにも適用される可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、あなたは国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。(オーストラリアで購入した製品については、下記の第4節を参照してください)。

Sea-Dooディストリビューター/ディーラー、そしていかなる個人も、製品について、この限定保証に含まれていない確約、表明、または保証を行ってはならず、万一行った場合、それらの内容はBRPに対して強制できるものではありません。

BRPはこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更されないことに同意します。

3. 除外規定 (以下は保証修理の対象とはなりません)

以下は、いかなる場合であっても、この限定保証の対象とはなりません：

- 通常の摩耗等による部品の交換
- チューンアップ、調整オイル、潤滑剤および冷却剤の変更、スパープラグの交換、水ポンプ等を含め、これらに限らない定期メンテナンスの部品およびサービス

- 『オペレーターズガイド』で説明されている適正なメンテナンス / 保管を怠ったために発生した損害’
- 部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品の使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷
- 誤用、乱用、過失、または『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害’
- 外部の損害、浸水、水または異物の吸い込み、事故、火災、窃盗、破壊行為、またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転（『オペレーターズガイド』を参照）
- エレメントへのさび、腐食または露出から生じた損傷
- 異物による冷却システムやジェットポンプの詰まりから生じた損傷
- 外装のゲルコート仕上げを含み、それに限定されないゲルコート仕上げの損傷、プリスター（ふくれ）またはプリスターに起因するファイバーグラスの層間剥離、ひび割れ、クモの巣状のひび、および
- 間接的な損害、付随的な損害、つまり、牽引、保管、電話、レンタル、タクシー、不便性、保険対象、ローンの支払い、時間の損失、所得喪失等それらのみに限定されないその種の損害。

4.保証対象期間

この限定保証は、(1)最初に購入した消費者に納入された日、または(2)その製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の期間有効です：

1. 個人がレクリエーション用途で使用する場合は、連続する12ヶ月間(ただし、デッキおよび外部ファイバーグラス構造は連続する60ヶ月間)
2. 商業用途で使用する場合は、連続する4ヶ月間(ただし、デッキおよび外部ファイバーグラス構造は連続する12ヶ月間)保証期間中の一部であっても、パーソナル・ウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナル・ウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。

この保証によるパーツの修理または交換、あるいはサービスの実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

保証期間および保証の他の条件は、ユーザーの国で適用される関連する法令に従います。

オーストラリアで販売される製品専用

本保証条項のいずれも、そうすることがその法律に違反するか、これらの条件の何らかの部分が無効にする場合、オーストラリアの消費者法およびその他の法律を含めて、競争・消費者法 (The Competition and Consumer Act 2010) (Cth)の下での規程または包含される条件の適用、保証、権利または救済を除外、制限、修正するものではありません。お客様には、オーストラリアの法律の下で受けられる他の権利と救済に加えて、この限定保証によって与えられる利益があります。

当社の商品は、オーストラリアの消費者法の下で除外されることができない保証とともに、提供されます。お客様には、重大な故障、他の合理的に予見できる損失・損害の賠償のために、交換または払い戻しを得る資格があります。また、お客様は、商品が許容できる品質でないが、重大な故障までは至らない場合、商品の修理または交換を受ける権利があります。

5.保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の各条件が満たされたときのみ適用されます：

- 2013 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトが、その販売が行われた国においてSea-Dooパーソナル・ウォータークラフト製品の販売を許可されている認定Sea-Dooディストリビュータ/ディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入されていること。
- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成しなければなりません。
- 2013 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトが、認定Sea-Dooディストリビュータ/ディーラーによって正しく登録されていること。
- 2013 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトが、購入者が居住する国または国の連合で購入されていること。
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件のいずれかが1つでも満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者および一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6.保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際はSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は欠陥の発現から二(2)日以内に、整備を行うSea-Dooディストリビュータ/ディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをSea-Doo認定ディストリビュータ/ディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

通知期間はユーザーの国で適用される関連する法令に従うことに留意ください。

7.BRPが行うこと

法律によって認められている範囲で、この保証に基づくBRPの義務は、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意のSea-Doo認定ディストリビュータ/ディーラーにおいて、当社の判断により修理するかまたは新しいBRP純正部品と交換することです。BRPの責任は、必要な修理または部品の交換を行うことに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。お客様は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8. 所有権の移転

保証期間中に製品の所有権が移転された場合は、この保証も同時に移転され、BRPまたはSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーが、旧所有者が所有権の移転に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間の間も有効となります。

9. 消費者への支援

1. この限定保証に関連して議論または紛争が生じた場合、BRPはまず問題をSea-Dooディストリビューター/ディーラーレベルで解決すべく努力されることをお勧めします。その問題について、Sea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。
2. さらに支援が必要な場合は、Sea-Dooディストリビューター/ディーラーのサービス部門にご相談ください。
3. それでも解決できない場合は、問題の内容を書面にして、下記の住所のBRPに提出してください。

中東およびアフリカの国のお客様は、当社のヨーロッパ事務所までご連絡ください：

BRP EUROPE N.V.

Customer Assistance Center
Skaldenstraat 125
9042 Gent
Belgium
電話:+32 9 218 26 00

上記以外の国の方々は、地元の**Sea-Doo**ディストリビューター/ディーラー (www.brp.com で検索可能)が、北米オフィスまでご連絡ください：

BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC.

Customer Assistance Center
75, J.-A. Bombardier Street
Sherbrooke, QC J1L 1W3
電話:+1 819 566-3366

* この限定保証が適用される地域では、製品の流通とサービスはBombardier Recreational Products Inc.または子会社が行います。

© 2012 Bombardier Recreational Products Inc. 全権保留。

® Bombardier Recreational Products Inc.の登録商標。

ヨーロッパおよびロシア経済地域およびトルコにおけるBRP限定保証2013 SEA-DOO® パーソナル・ウォータークラフト

1. 限定保証の範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下“BRP”とします)* は、米国50州、カナダおよび欧州経済地域(以下“EEA”とします)の加盟国(欧州連合にノルウェー、アイスランドとリヒテンシュタイン、トルコ、および独立国家共同体(“CIS”)の加盟国(ロシア連邦およびUSSRの前加盟国から構成される)を加えて構成される)以外のBRP認定ディストリビュータ/ディーラー(以下“Sea-Dooディストリビュータ/ディーラー”とします)によって販売されたモデル年2013 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフト(以下“パーソナル・ウォータークラフト”とします)について、指定された期間、下記の条件の下で素材または製造上の欠陥がないことを保証します。

2013 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトが納入される際に、Sea-Doo認定ディストリビュータ/ディーラーによって取り付けられたすべてのBRP純正部品およびアクセサリは、パーソナル・ウォータークラフト本体と同じ保証を受けるものとします。

以下の場合、この限定保証は無効になります：(1)パーソナル・ウォータークラフトを、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合、または(2)パーソナル・ウォータークラフトを、作動、パフォーマンスまたは耐久性に悪影響を与えるような方法で改変、修正した場合、あるいは(3)パーソナル・ウォータークラフトを使用目的を変更するために改変、修正した場合。

2. 責任の範囲

法律によって認められている範囲で、この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれらのみには限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、暗示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められておらず、それがあなたにも適用される可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、あなたは国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

Sea-Dooディストリビューター/ディーラー、そしていかなる個人も、製品について、この限定保証に含まれていない確約、表明、または保証を行ってはならず、万一行った場合、それらの内容はBRPに対して強制できるものではありません。

BRPはこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更されないことに同意します。

3. 除外規定(以下は保証修理の対象とはなりません)

以下は、いかなる場合であっても、この限定保証の対象とはなりません：

- 通常の摩耗等による部品の交換
- チューンアップ、調整オイル、潤滑剤および冷却剤の変更、スパークプラグの交換、水ポンプ等を含め、これらに限らない定期メンテナンスの部品およびサービス

- 『オペレーターズガイド』で説明されている適正なメンテナンス / 保管を怠ったために発生した損害’
- 部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品の使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷
- 誤用、乱用、過失、または『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害’
- 外部の損害、浸水、水または異物の吸い込み、事故、火災、窃盗、破壊行為、またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転（『オペレーターズガイド』を参照）
- エレメントへのさび、腐食または露出から生じた損傷
- 異物による冷却システムやジェットポンプの詰まりから生じた損傷
- 外装のゲルコート仕上げを含み、それに限定されないゲルコート仕上げの損傷、プリスター（ふくれ）またはプリスターに起因するファイバークラスの層間剥離、ひび割れ、クモの巣状のひび、および
- 間接的な損害、付随的な損害、つまり、牽引、保管、電話、レンタル、タクシー、不便性、保険対象、ローンの支払い、時間の損失、所得喪失等それらのみに限定されないその種の損害。

4.保証対象期間

この限定保証は、(1)最初に購入した消費者に納入された日、または(2)その製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の期間有効です：

1. 個人がレクリエーション用途で使用する場合は、連続する24ヶ月間(ただし、デッキおよび外部ファイバークラス構造は連続する60ヶ月間)
2. 商業用途で使用する場合は、連続する4ヶ月間(ただし、デッキおよび外部ファイバークラス構造は連続する12ヶ月間)保証期間中の一部であっても、パーソナル・ウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナル・ウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。

この保証によるパーツの修理または交換、あるいはサービスの実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

保証期間および保証の他の条件は、ユーザーの国で適用される関連する法令に従います。

5.保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の各条件が満たされたときにのみ適用されます：

- 2013 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトが、その販売が行われた国においてSea-Dooパーソナル・ウォータークラフト製品の販売を許可されている認定Sea-Dooディストリビューター/ディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入されていること。
- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成しなければなりません。

- 2013 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトが、認定 Sea-Doo ディストリビュータ/ディーラーによって正しく登録されていること。
- 2013 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトはEEA域内でEEA居住者によって(たとえば、CISの場合、トルコ居住者によってトルコで)購入されなければなりません。
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件のいずれかが1つでも満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者および一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6.保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際はSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は欠陥の発現から二(2)か月以内に、整備を行うSea-Dooディストリビュータ/ディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをSea-Doo認定ディストリビュータ/ディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

通知期間はユーザーの国で適用される関連する法令に従うことに留意ください。

7.BRPが行うこと

法律によって認められている範囲で、この保証に基づくBRPの義務は、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意のSea-Doo認定ディストリビュータ/ディーラーにおいて、当社の判断により修理するかまたは新しいSea-Doo純正部品と交換することです。BRPの責任は、必要な修理または部品の交換を行うことに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。お客様は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

最初の販売の国以外、またはEEA域内でサービスが必要であり、サービスがEEA域外のCIS居住者またはCIS域外で必要な場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8. 所有権の移転

保証期間中に製品の所有権が移転された場合は、この保証も同時に移転され、BRPまたはSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーが、旧所有者が所有権の移転に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間の間も有効となります。

9. 消費者への支援

1. この限定保証に関連して議論または紛争が生じた場合、BRPはまず問題をSea-Dooディストリビューター/ディーラーレベルで解決すべく努力されることをお勧めします。その問題について、Sea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。
2. さらに支援が必要な場合は、Sea-Dooディストリビューター/ディーラーのサービス部門にご相談ください。
3. それでも問題が解決しない場合、下記の住所のBRPに連絡をとってください。

ヨーロッパ、トルコ、**CIS**およびロシアのお客様は、当社のヨーロッパ事務所までご連絡ください：

BRP EUROPE N.V.

Customer Assistance Center(消費者支援センター)
Skaldenstraat 125
9042 Gent
Belgium
電話:+32 9 218 26 00

北欧諸国の方々は、フィンランドオフィスまでご連絡ください：

BRP FINLAND OY

Service Department
Isoaavantie 7
Fin-96320 Rovaniemi
Finland
電話:+358 163 208 111

Sea-Dooディストリビューター/ディーラーは、www.brp.comで検索できます。

* EEAでは、製品の流通とサービスは BRP European Distribution S.A. またはその関連会社や子会社が行います。

© 2012 Bombardier Recreational Products Inc. 全権保留。

® Bombardier Recreational Products Inc. の登録商標。

フランス専用の追加条件

以下の条件は、フランスで販売される製品にだけ適用されます

売り手は、契約に適合している商品を納入し、納入した商品に存在する欠陥に対して責任を負います。また、売り手は契約によって責任がある場合、またはその責任でおよび壊れた場合、梱包、組み立て指示や設置から生じる欠陥に対しても責任を負います。契約に適合するには、商品は以下を満たす必要があります：

1. 類似の商品の場合と同様の用途に適合し、該当する場合：
 - 売り手が行った説明に対応し、サンプルまたはモデルで買い手に示された品質を備えている
 - 広告やラベルを含めて、売り手、代表するメーカーが一般的に公表している内容を考慮して、買い手が当然期待する品質を備えている
2. 当事者間で相互に合意した特性を備えているか、買い手が意図し、売り手の注意を引き、受け入れられていて特定の用途に適合する

適合できていないことに関する措置は、商品の納入後、2年以内に行うこととする。かかる隠れた瑕疵によって商品が用途について不適合となるか、買い手が事前に知っていた場合にはこの商品を購入しなかったか、より低い価格でしか購入しなかった程度にその用途を損ねる場合、売り手は販売した商品の隠れた瑕疵に対して責任を負います。かかる隠れた瑕疵のための行動は、瑕疵がある商品の納入から2年以内に、買い手によって行う必要があります。

顧客情報

プライバシー情報

あなたのご連絡先情報は安全性の確保と保証に関する目的で使わせていただきます。さらに、BRPおよび子会社は顧客リストを使用してBRPおよび関連製品のマーケティングおよびプロモーション情報を配布させていただくことがあります。

あなたのデータについて相談、訂正する、あるいはダイレクトマーケティング用の宛先人-リストから削除する場合は、BRPまでご連絡ください。

電子メール : privacyofficer@brp.com

郵便 :
BRP
Senior Legal Counsel-Privacy Officer
726 St-Joseph
Valcourt, QC
Canada
JOE 2L0

住所と所有権の変更

お客様が住所を変更された場合またはウォータークラフトの新しい所有者になった場合は、以下のいずれかの方法でBRPに通知してください。

- 以下の宛先にカードを郵送する：
- 北米のみ: 715 848-4957 (米国) または 819 566-3366 (カナダ) へ電話。
- BRP認定ディストリビューター / デイラーに問い合わせる。

所有権の変更の場合は、以前の所有者が譲渡に合意している証明書を添付してください。

例えば、安全上のリコールを開始した場合など、BRPが必要に応じてウォータークラフトの所有者に連絡できるように、限定保証の期間が終了した後でも、BRPに通知することが重要です。BRPに通知するのは、所有者の責任です。

盗難に遭った場合: あなたのウォータークラフトが盗まれた場合は、お住まいの地域を管轄するディストリビューターの保証部門までご連絡ください。お客様のお名前、ご住所、電話番号、船体識別番号、そして盗難の日付をお知らせください。

北米

BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC.
保証部門
75 J.-A. Bombardier Street
Sherbrooke, QC J1L 1W3
Canada

スカンジナビア諸国

BRP FINLAND OY
サービス部門
Isoaavantie 7
FIN-96320 Rovaniemi
Finland

他の国々

BRP EUROPEAN DISTRIBUTION
保証部門
Chemin de Messidor 5-7
1006 Lausanne
Switzerland

この ページ は
意図的に 空白です

住所変更 <input type="checkbox"/>		所有権の移転 <input type="checkbox"/>	
スポーツボート識別番号			
モデル番号		車両登録番号 (V. I. N.)	
旧住所：			
名前			
No.	番地	アパート名	
区市町村	州/県	ZIP/郵便番号	
国	電話		
新住所：			
名前			
No.	番地	アパート名	
区市町村	州/県	ZIP/郵便番号	
国	電話		
電子メール：			

V00A2F

住所変更 <input type="checkbox"/>		所有権の移転 <input type="checkbox"/>	
スポーツボート識別番号			
モデル番号		車両登録番号 (V. I. N.)	
旧住所：			
名前			
No.	番地	アパート名	
区市町村	州/県	ZIP/郵便番号	
国	電話		
新住所：			
名前			
No.	番地	アパート名	
区市町村	州/県	ZIP/郵便番号	
国	電話		
電子メール：			

V00A2F

ウォータークラフト モデル No. _____

船体識別番号 (H.I.N.) _____

エンジン識別番号 (E.I.N.) _____

所有者: _____

名前

No.

番地

アパート名

区市町村

県

ZIP/郵便番号

購入日 _____

年

月

日

保証有効期限 _____

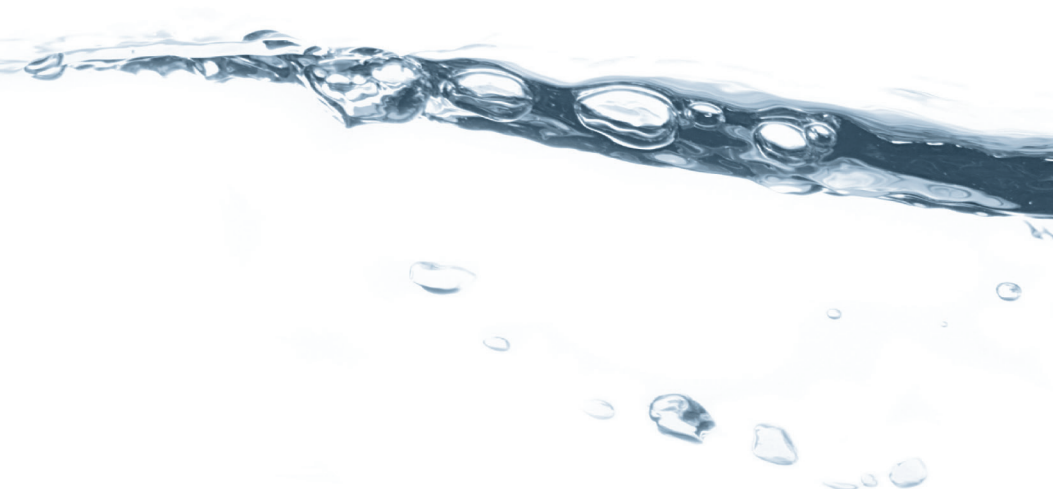
年

月

日

販売日に Sea-Doo 認定ディーラーが記入します。

ディーラー印欄



オペレーターズガイド

GTS / GTI / GTR / WAKE

2013

219 001 021